

令和元年度 事業報告書

公益財団法人川崎市文化財団

令和元年度 事業報告書

公益財団法人川崎市文化財団が令和元年度に実施した事業は、次のとおりです。

I 財団本部事業

1 文化事業

(1) 文化振興事業

市民文化活動の活性化を図るため、様々な文化活動情報の提供を行いました。

ア 文化情報事業

(ア) 文化情報誌「かわさきアートニュース」の発行

発行部数 毎月 10,500 部

掲載内容 当財団事業に関わる文化団体のインタビュー記事、能楽公演の情報、市内の美術館・ギャラリーの展覧会情報及び文化財団が実施する催し物情報等

配布場所 区役所、市民館、ギャラリー等

イ 文化情報の発信

(イ) インターネットによる文化財団事業情報の発信

(2) 芸術文化育成事業

市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術文化を普及するための美術展、演劇の創作発表を支援しました。(別紙1 参照)

ア 野村万蔵による芸能サロン「狂言を楽しもう」開催

イ 第7回川崎郷土・市民劇「日本民家園ものがたり」上演

ウ 第27回かわさき市民アンデパンダン展 開催

エ 第10回かわさき演劇講座「ゼロから芝居を創ってみよう」開催

(3) 歴史文化事業

地域の歩みや移り変わりを伝える歴史的・文化的資源等を市民に紹介し、ふるさと意識の醸成と市民文化の振興を図る事業を行いました。

ア 歴史ガイドパンフレット等の市民への提供

イ 既存歴史ガイドパネルの点検、補修

ウ 東海道かわさき宿交流館との事業連携企画の検討

(4) 古典芸能普及事業

わが国固有の伝統文化である能について、こどもから大人までを対象とした短期の体験・鑑賞教室を実施した他、毎月定期的に能楽教室を開催し、普及に努めました。

ア 第 29 回 夏休み能楽体験・鑑賞教室の開催（別紙 1 参照）

能の歴史や見どころ等のわかりやすい解説、能楽器に触れ、音を出したり、能舞台に上がり仕舞などの体験、及び講師による能公演の鑑賞を実施しました。

イ 能楽教室の開催

(ア) 内 容 謡曲、仕舞、笛、小鼓の能楽講座

(イ) 会 場 川崎能楽堂

(ウ) 回 数 127 回開催

(エ) 参加人数 延べ約 500 人

講 師

角当 行雄 （観世流梅若会） 謡曲、仕舞

鵜澤 久 （観世流鋏仙会） 謡曲、仕舞

東川 光夫 （宝生流） 謡曲、仕舞

藤田 朝太郎（一噌流） 笛

観世 新九郎（観世流） 小鼓

(5) パラアート推進事業

障害の有無に関わらず共に文化芸術に積極的に取り組む機運の醸成及び障害等のあるアーティストの人材育成に寄与することを目的とし、次の事業を行いました。

ア 展示プログラム

障害の有無に関わらず作品の魅力を伝える展覧会「Colors かわさき 2019 展」を 10 日間開催しました。制作にあたっては、市内特別支援学校及び障害福祉施設等に幅広く参加を呼びかけ、開催期間中には、来場者の理解を深めるためのワークショップ等を開催しました。また、「手をつなぐフェスティバル」（川崎市主催）と連携し巡回展を初開催しました。

(ア) 場 所 ミューザ川崎シンフォニーホール 4 階企画展示室
（巡回展）とどろきアリーナ

(イ) 来場者数 1,520 名（うち巡回展 285 名）

(ウ) 出展者数 アーティスト 55 名、特別支援学校 56 名、幸高校 8 名

イ ネットワークプログラム

パラアート関係者が抱える課題を解決するための研修や、関係者同士の交流やコラボレーションを促進するためのネットワーク会議等を開催しました。(1回目…参加者 26 名、2 回目…新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

ウ 一般公募プログラム

障害のある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むためのモデルとなる事業を発掘し、事業の成果を先行事例として広く発信することを目的に、企画を公募しました。審査委員会による選考を経て、次の 5 団体に事業を委託しました。(別紙 1 参照)

(ア) 一般社団法人 ソーシャル・アーティスト・ネットワーク

「パラアート地域交流サロン推進人材育成事業」

(イ) 公益財団法人 神奈川県社会復帰援護会

「当事者による三色パステルアート普及活動及びパラアートによる地域交流事業」

(ウ) 一般社団法人 ピッカ

「音を絵にしてみよう！子ども達&障がい児の為のジャズでアートチャレンジ教室」

(エ) NPO 法人 打楽器コンサートグループ・あしあと

「こころに響く打楽器つくっちゃお♪」

(オ) かわさきミュージックチャレンジ

「かわさきミュージックチャレンジコンサート～みんなでチャレンジ～」

エ 連携プログラム

本事業の趣旨に沿った他の実施主体の取り組みとの連携について調整し、広報や関連企画の実施等により連携しました。(別紙 1 参照)

(ア) 「令和元年度川崎市障害者作品展内ワークショップ開催事業」

(イ) 「あさおパラアート作品展&ミニコンサート」

(ウ) 「手をつなぐフェスティバル内 Colors かわさき 2019 展巡回展」

オ 情報発信

市内の障害の有無に関わらず親しめる文化芸術活動のイベント情報等を収集・発信するサイト「ぱらあーとねっと」を、文化財団のホームページ内に新設しました。(11 月～3 月掲載情報 26 件)

2 芸術文化事業

日本の代表的な古典芸能である能楽の普及に努めました。

(1) 公演事業（別紙2 参照）

ア 川崎市定期能（能・狂言）の開催

イ 能楽鑑賞事前講座を開催

ウ 能楽普及公演（川崎しんゆり芸術祭公演）

「能と狂言 人間国宝の競演 ～友枝昭世と山本東次郎の至芸～」

(2) 美術展等開催事業

市民の創造的な文化活動を支援するための発表の場を提供するとともに、地域の歴史文化に触れる機会を提供する展示事業を共同で開催しました。

ア アートガーデンかわさき企画展の開催（共同開催を含む）

(ア) 「写真でめぐる今の川崎～北の丘から南の海へ 未来へ向けて～」

川崎区誌研究会及び川崎図書館と共催

期 間 令和2年1月28日（火）～2月2日（日） 6日間

入場者総数 433人 入場料 無料

イ アートガーデン共同開催企画展

市民の創造的な文化活動を支援するため、芸術作品等の発表の場を提供し、市民が鑑賞できる事業を共同で開催しました。

(ア) 川崎美術協会展 (10月)

(イ) 川崎市書道連盟展 (11月)

(ウ) 川崎区文化協会美術展 (11月)

(エ) 川崎市立高等学校合同芸術祭 (1月)

(オ) かわさき市民芸術祭 (2月)

ウ アートガーデンかわさき特別展示室事業（川崎浮世絵ギャラリー）

令和元年12月3日にオープンしたアートガーデンかわさき特別展示室事業（川崎浮世絵ギャラリー）において、肉筆画や初期の浮世絵など、希少性が高い作品や東海道五拾三次のような親しみやすく、地域にゆかりのある作品など、国内外での豊富な展示実績があり、高い評価を受けている作品を展示しました。

総入場者数 5,335人

テーマと展示期間

(ア) 日本の宝 浮世絵名品展—墨摺絵から錦絵誕生まで—（前期）

期間：令和元年12月3日（火）～12月26日（木）

- (イ) 日本の宝 浮世絵名品展―墨摺絵から錦絵誕生まで―（後期）
期間：令和2年1月7日（火）～26日（日）
- (ロ) 初代広重 東海道五拾三次の旅（保永堂版）
期間：令和2年2月1日（土）～24日（月）
- (エ) 浮世絵にみる“時”の移り変わり―江戸から東京へ―（前期）
期間：令和2年3月1日（日）～22日（日）
- (オ) 浮世絵にみる“時”の移り変わり―江戸から東京へ―（後期）
期間：令和2年3月31日（日）～4月19日（日）

3 文化施設運営事業

(1) 能楽堂管理運営事業

市民が、能楽を中心とした日本の伝統芸能を鑑賞、学習、発表する場として能楽堂を提供しました。

ア 川崎能楽堂の管理・運営

- (ア) 利用期間 水曜定休日、年末年始、点検日は休館
- (イ) 利用時間 午前9時から午後9時まで
- (ロ) 利用件数 199件（1日を3区分にした場合の利用件数は279件）
- | | | |
|-----|-----------------|------|
| 内 訳 | 貸館事業 | 54件 |
| | 謡・仕舞 | 23件 |
| | 狂言 | 2件 |
| | 三曲（箏、三弦、尺八）邦楽 | 11件 |
| | 舞踊 | 8件 |
| | 民謡・詩吟 | 4件 |
| | その他（演劇、クラシック） | 6件 |
| | 財団主催及び共催事業 | 145件 |
| | 定期能・狂言（事前講座を含む） | 5件 |
| | 夏休み能楽体験教室 | 3件 |
| | 子供能楽教室 | 3件 |
| | 能楽教室 | 127件 |
| | こども狂言教室 | 0件 |
- (エ) 利用率 利用可能件数 936件 1日を3区分（午前・午後・夜間）
1日を3区分にした場合の利用件数/利用可能件数 29.8%
- (オ) 利用者数 5,507人

(2) アートガーデンかわさき管理運営事業

市民が広く絵画、写真、書道、工芸などの創作作品を発表し、さらに、それらの芸術作品を鑑賞する場としてのギャラリーの提供を行いました。

ア 川崎駅前タワーリパーク 3 階のアートギャラリーの管理運営

- (ア) 利用期間 火曜日から日曜日の 6 日間
(年末年始、点検日等、全館休館日を除く)
- (イ) 利用時間 午前 10 時から午後 7 時まで
- (ウ) 利用形態
- | | |
|---------------|------|
| a 川崎市文化財団主催事業 | 7 件 |
| 全室利用 | 5 件 |
| 第 1 展示室利用 | 1 件 |
| 第 2 展示室利用 | 0 件 |
| 第 3 展示室利用 | 1 件 |
| b 一般利用 | 64 件 |
| 全室利用 | 16 件 |
| 2 室利用 | 5 件 |
| 第 1 展示室利用 | 16 件 |
| 第 2 展示室利用 | 12 件 |
| 第 3 展示室利用 | 15 件 |
- (エ) 利用率
- | | | |
|-----------|--------------------|-------|
| 利用可能件数 | 各室 50 件 (利用期間は週単位) | |
| 第 1 展示室利用 | 41 / 50 件 | 82.0% |
| 第 2 展示室利用 | 38 / 50 件 | 76.0% |
| 第 3 展示室利用 | 39 / 50 件 | 78.0% |
| 平均 | | 78.7% |
- (オ) 入場者数 32,920 人

(3) 新百合トウェンティワンホール管理運営事業

ア 新百合トウェンティワンビル地下 2 階の多目的ホール、会議室、研修室等を、市民の創造的な文化活動を支援する場、演劇等の文化芸術を発信する場、及び絵画展、写真展等のギャラリーとして利用に供しました。

- (ア) 利用期間 年中無休 (年末年始、点検日等を除く)
- (イ) 利用時間 午前 9 時から午後 9 時まで
- (ウ) 利用率
- | | |
|----------|-------|
| ・多目的ホール | 65.2% |
| ・第 1 会議室 | 46.5% |
| ・第 2 会議室 | 55.5% |

・第1研修室	46.0%
・第2研修室	50.1%
・第3研修室	58.0%
・控室1 A (練習室A)	32.1%
・控室1 B (練習室B)	33.3%
・控室2	40.6%

イ 新百合トウェンティワンホールの自主事業

新百合トウェンティワンホールにおいて、市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供しました。

(ア) アルテリッカ演芸座(川崎・しんゆり芸術祭 2019 の参加公演)

日 時	令和元年5月3日～令和元年5月5日 全3回
会 場	新百合トウェンティワンホール多目的ホール
公 演 名	近未来名人寄席 (5月3・4日) こども寄席 (5月5日)
入場者数	延べ963人

(イ) こども狂言教室

日 時	令和元年12月26日～令和2年4月5日 全13回
会 場	新百合トウェンティワンホール 川崎能楽堂 (リハーサル・発表)
参加者数	継続コース 6人 入門コース 11人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止によるイベント自粛のため 発表会は延期

ウ 共催事業

(ア) アルテリッカ新ゆり美術展 2020

共 催	アルテリッカ新ゆり美術展 2020 実行委員会
日 時	令和2年3月2日(月)～8日(日) 10時～18時(最終日は16時まで)
会 場	新百合トウェンティワンホール多目的ホール
入場者数	904人

(イ) 朗読講座 (豊かなことばの世界)

共 催	(一財) NHK 放送研修センター 日本語センター
日 時	第1期：令和元年 6月5・12・19・26日 第2期：令和元年10月2・9・16・23日 第3期：令和2年 2月5・12・19・26日

各期 4 回講座

会 場 新百合トウェンティワンホール第 1 研修室

参 加 者 第 1 期:6 人、第 2 期:7 人、第 3 期:5 人

(4) ラゾーナ川崎プラザソル管理運営事業

劇場を管理運営し、市民が演劇やコンサート等の舞台芸術に触れる場の提供の他、会議、集会など、多様なニーズにも積極的に対応しました。

ア ラゾーナ川崎プラザ 5 階の多目的小ホールの管理運営

- (ア) 利用期間 年中無休（点検日及び全館休館日を除く）
- (イ) 利用時間 午前 10 時から午後 10 時まで
- (ウ) 利用日数 264 日（利用可能日数 295 日）
- (エ) 利用件数 794 件
- (オ) 利用率 利用可能件数 885 1 日を 3 区分（午前・午後・夜間）
利用件数/利用可能件数 89%
- (カ) 入場者数 38,483 人

イ ラゾーナ川崎プラザソルの自主事業

- (ア) 公演名 ラゾーナ寄席
- (イ) 開催日 令和元年 4 月～令和 2 年 2 月の第 3 火曜日 計 11 回
- (ウ) 出演者 桂米多朗、初音家左橋他、真打、二つ目、前座の計 4 名
- (エ) 入場料 一般 2,000 円 会員(追加券)1,500 円
- (オ) 入場者数 合計 1,148 人 1 回平均 104.7 人

4 共催事業等

(1) 川崎・しんゆり芸術祭 2019

- ア 会 場 新百合ヶ丘駅周辺の文化施設、多摩市民館、宮前市民館 他
- イ 期 間 令和元年 4 月 20 日（土）～令和元年 5 月 12 日（日）
- ウ 公演数 31 演目・40 公演
- エ 入場者総数 約 30,000 人

(2) 第 44 回 川崎大師薪能

- ア 会 場 大本山川崎大師平間寺 特設舞台
- イ 開催日 令和元年 5 月 24 日（火）17 時半開演
- ウ 出演者 観世清和、山本泰太郎 他
- エ 入場料 S 席 6,000 円 A 席 4,000 円 U25 席 2,000 円

オ 入場者数 計 463 人

(3) かわさきジャズ 2019

2011 年から開催してきた「モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき」の成果を引き継ぎ、川崎らしいフェスティバルとして 5 年目。音楽公演の充実はもちろんのこと、ますます地域との連携を深め、人材育成プログラムも新たな取り組みを始めました。

ア 音楽公演プログラム

- (ア) 会 場 ミューザ川崎シンフォニーホール、ラゾーナ川崎プラザソル、クラブチッタ、新百合トウェンティワンホール、昭和音楽大学テアトロ・ジーリオ・ショウワ、洗足学園音楽大学カレッジセンター「MUSE」、川崎市スポーツ・文化総合センター
- (イ) 開催日程 令和元年 11 月 7 日（木）～11 月 17 日（日）
- (ウ) 出演者 吉田栄作、May J.、エリック・ミヤシロ、佐藤允彦、小原孝、塩谷哲、Shiho、井上陽介、井上銘、奥田弦、まらしぃ、初音ミク等の国内外のトップアーティストから、新鋭の若手アーティストやボーカロイド、洗足学園音楽大学のジャズコースの教員・卒業生等、多彩なプレイヤーが出演
- (エ) 公演数・来場者数 全 10 公演／約 5,500 人

イ 地域連携プログラム

- (ア) 会 場 市内各所の野外フリースペース、川崎競馬場、工場夜景クルーズ船や川崎市国際交流協会等
- (イ) 開催日程 令和元年 9 月 6 日（金）～11 月 17 日（日）
- (ウ) 内 容 市内外から公募した様々なプレイヤーが参加するフリーライブのほか、地元企業との連携イベント等も多数実施
- (エ) イベント数・来場者数 全 54 カ所 144 ステージ／約 49,000 人

ウ 人材育成プログラム

- (ア) 会 場 ミューザ川崎シンフォニーホール市民交流室、市内小学校
ラゾーナ川崎プラザ（ルーファ広場）
- (イ) 開催日程 令和元年 9 月 21 日（金）～11 月 16 日（土）
- (ウ) 内 容 専門家によるレクチャーシリーズ、アーティストによる小学校訪問、公認レポーター育成講座、こども向けワークショップ
- (エ) イベント数・参加者数 全 4 企画 7 イベント／約 1,000 人

1-(2) 芸術文化育成事業

No.	事業名(公演名)	実施月日	会場名	演 目	入場料	入場・参加者数	備考
1	第27回かわさき市民アンデパンダン展	令和元年6月25日 ～7月7日	アートガーデンかわさき	-	無料	1,312	
2	第10回かわさき演劇講座 「ゼロから芝居を創ってみよう」	令和元年7月13日(土) ～7月14日(日)	高津市民館・大会議室	-	大人1,000円 高校生以下500円	39	
3	野村万蔵による芸術サロン「狂」を楽しむ」	令和2年11月11日(土)	川崎能楽堂	解説 野村万蔵 狂「打鐘歌」(かまばら)小笠原国 ほか 狂「宝の船」(たからのつち)野村万蔵 ほか	3,000円	139	
4	アートガーデン企画展 「写真でめぐる今の川崎～北の丘から南の海へ未来へ向けて～」	令和2年1月28日(火) ～2月2日(日)	アートガーデンかわさき	-	無料	433	

1-(4) 古典芸能普及事業

No.	事業名	実施月日	会場名	内 容	参加料	参加者数	備考
1	第29回夏休み能楽体験・鑑賞教室	令和元年 7月25日(木) 7月26日(金) 7月28日(日)	川崎能楽堂	1日目 お話 2日目 体験 3日目 鑑賞「葵上」	参加費3,000円 (鑑賞のみ2,500円)	体験・鑑賞受講者 98名 鑑賞のみの参加者 16名 合計 114名	

1-(5) パラアート推進事業

No.	事業名(公演名)	実施月日	会場名	概 要	参加料・入場料	入場・参加者数	備考
1	【一般公募プログラム】 パラアート地域交流サロン推進人材育成事業	①令和元年10月28日(月) ②令和元年11月30日(金) ③令和元年12月11日(日) ④令和元年12月21日(土)	①麻生市民交流館やまが ②③④かわさき市民活動センター	アート活動を通じて障がいの有無を超えた交流と相互理解を推進できる人材の育成を目指し、パラアートに関心のある若干演奏家や市民の方等を対象に連続講座等を開催しました。	無料	延べ30名	【委託先】一般社団法人 ソーシャル・アーティスト・ネットワーク
2	【一般公募プログラム】 当事者による「三色パステルアート普及活動及びパラアートによる地域交流事業	令和元年9月7日(火)ほか8回	地域生活支援センター「にこほ」, 下野毛の秋祭り, 放課後デイサービスひまわりほか	精神障害のある当事者が講師となり、応募のあった福祉施設等8か所へ出向いて、誰もが簡単に個性溢れる絵を描くことのできる三色パステルアートのワークショップを実施しました。(8回開催)	無料	延べ108名	【委託先】公益財団法人 神奈川県社会福祉協議会
3	【一般公募プログラム】 音を絵にしてみよう！子ども達と障がい児のみのジャズでアートチャレンジ教室	令和2年2月24日(祝)	宮崎台小学校	ジャズを楽しみながら開放的な創作活動ができるとも、プロのアーティストによる講評も設けることで自信形成を目指す、賑やかな親子向けアートチャレンジ教室を1回開催しました。	無料	子ども…29名 保護者…33名 見学のみ…約8名	【委託先】一般社団法人 ビッカ
4	【一般公募プログラム】 かわさきミュージックチャレンジ コンサート～みんなでチャレンジ～	令和2年1月11日(土)	ラゾーナ川崎プラザソル	障がいのある方の発表の場として、またプロの演奏を気兼ねなく楽しめる場として、演奏者と観客が障がいの特性を理解し合い、共に楽しめる音楽会を1回開催しました。	無料	演奏者…18名 ボランティア…7名 入場者…62名	【委託先】かわさきミュージックチャレンジ
5	【一般公募プログラム】 ここに響く打楽器つづちゃおと	①令和元年9月13日(金) ②令和元年10月22日(火) ③令和2年2月22日(土)	①社会福祉法人 とまかわさき「すえなか」 ②放課後デイサービス JOY KIDS ③放課後デイサービス 夢門塾	打楽器に精通した演奏家たちが、応募のあった障害福祉施設3施設へ出向いて、楽器づくりや演奏体験まで楽しめる工夫を凝らした演奏会を実施しました。	無料	延べ130名	【委託先】NPO法人打楽器コンサートグループ・あしと
6	【連携プログラム】 平成31年度川崎市障害者作品展内ワークショップ開催事業	令和元年12月21日(土)、22日(日)	アートガーデンかわさき	障害者の社会参加促進と、障害者アートの啓発を目的に、平成31年度川崎市障害者作品展内で、来場者向け体験型ワークショップ「3色パステルアート体験」「クリスマスリース、祝い箸づくり体験」「アイロンビーズ体験」を設置しました。	無料	作品展来場者…306名 ワークショップ参加者…79名	【連携先】公益財団法人川崎市身体障害者協会
7	【連携プログラム】 あさおパラアート作品展&ミニコンサート	令和元年11月17日(日)	新百合ヶ丘ドウェンティフンホール ホワイエ	あさお芸術のまちコンサート推進委員会が定期開催しているユニバーサルコンサートと連携し、障害者による切り絵やアイロンビーズの作品展示および誰もが楽しめるミニコンサートを実施しました。	無料	約150名	【連携先】あさお芸術のまちコンサート推進委員会
8	【連携プログラム】 手をつなぐフェスティバル内 Colors かわさき 2019展 巡回展	令和元年11月30日(土)	とどろきアリーナ	障害者、家族、地域の方々等多くの市民がともに交流し、障害への理解・共生を意識することを目指す景典の中で、展示プログラム「Colors かわさき 2019展」の巡回展を開催しました。	無料	フェスティバル来場者…3,032名 巡回展来場者…285名	【連携先】手をつなぐフェスティバル実行委員会

2-(1) 芸術文化事業

別紙 2

No.	公演名	実施月日	会場名	演 目	入場料	入場・参加者数	総席数	入場率	備考
1	川崎・しんゆり芸術祭2019 「能と狂言 人間国宝の絶演 ～友枝昭世と山本東次郎の至芸～」	令和元年 5月13日(金・祝)	麻生市民館ホール	解説 馬場あき子 狂言「月見座頭」山本東次郎 能「葵上」友枝昭世	SS席 6,000円 S席 5,000円 追加席/A席 4,000円	817	870	94%	
2	第117回 川崎市定期能	令和元年 8月10日(土)	川崎能楽堂	第一部 ・狂言「成土」野村 万蔵(和泉流) ・能「三輪」香川 晴剛(喜多流) 第二部 ・狂言「腰折」野村 万蔵(和泉流) ・仕舞「為追船」友枝 昭世(喜多流) ・能「頼政」中村 邦生(喜多流)	各部4,000円 U25 各部3,000円 ※25 歳以下の方。 脇正面、中正面エリア のみ選択可。4,000円	254	296	86%	
3	第114回狂言全集	令和元年 10月12日(土)	川崎能楽堂	狂言「栗田口」 山本 則秀 狂言「地蔵舞」 山本東次郎 狂言「附子」 山本 則俊 狂言のお話 山本東次郎	3,000円		148	0%	台風19号 の影響で 開催中止
4	第118回 川崎市定期能 事前講座	令和元年 12月6日(金)	川崎能楽堂	講師:角当 直隆(観世流梅若会・シテ方) 佑以野陽子(観世流梅若会・シテ方)	無料	48	148	32%	
5	第118回 川崎市定期能	令和元年 12月14日(土)	川崎能楽堂	第1部 ・狂言「萩大名」三宅右近(和泉流) ・能「葵上 梓之出」角当行雄(観世流梅若会) 第2部 ・狂言「鶴の音」三宅近成(和泉流) ・能「通小町」梅若実(観世流梅若会)	各部4,000円 U25 各部3,000円 ※25 歳以下の方。 脇正面、中正面エリア のみ選択可。4,000円	218	296	74%	
6	第114回狂言全集 振替公演	令和2年 2月1日(土)	川崎能楽堂	狂言「栗田口」 山本 則秀 狂言「地蔵舞」 山本東次郎 狂言「附子」 山本 則俊 狂言のお話 山本東次郎	3,000円	127	148	86%	
7	第119回 川崎市定期能 事前講座	令和2年 3月16日(金)	川崎能楽堂	講師:田邊 哲久(観世流・シテ方)他	無料		50	0%	新型コロナ ウイルス 感染拡大 防止のため 開催 延期
8	第119回 川崎市定期能	令和2年 3月14日(土)	川崎能楽堂	第1部 ・狂言「佐渡孤」三宅 右近(和泉流) ・能「羽法師」観世 基秀(観世流) 第2部 ・狂言「長光」三宅 右近(和泉流) ・能「二人静 立出之一声」田邊 哲久(観世流)	各部4,000円 U25 各部3,000円 ※25 歳以下の方。 脇正面、中正面エリア のみ選択可。4,000円		296	0%	新型コロナ ウイルス 感染拡大 防止のため 開催 延期

Ⅱ ミューザ川崎シンフォニーホール事業（指定管理者事業）

ミューザ川崎シンフォニーホール指定管理者である「川崎市文化財団グループ」は、当財団、㈱シグマコミュニケーションズ及びサントリーパブリシティサービス㈱の3者で構成しています。

当財団は「川崎市文化財団グループ」の代表者として、第3期指定管理期間の5年目である令和元年度に、次のとおり事業を実施いたしました。台風19号や新型コロナウイルス感染症拡大防止による自粛要請により、施設の休館、公演の中止等に伴うチケット代金の払い戻しや施設利用料・設備使用料の返還対応を余儀なくされました。

なお、ミューザ川崎シンフォニーホールは、平成30年度から文化芸術振興費補助金により全国のトップレベル16館にのみ与えられる助成金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」の採択を受けており、わが国の音楽文化のけん引役となるべく、事業を実施しました。

（＊印は、「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業を表しています。）

1 音楽文化振興事業

(1) ミューザ川崎シンフォニーホール企画コンサートの開催

当初、92公演の主催共催公演を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により7公演（令和2年2月27日～3月31日までの合計）が中止となり、最終的に85公演を実施しました。

（詳細は別紙1のとおり）

ア 主催公演事業

(ア) 「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2019」＊

東京交響楽団をはじめとする首都圏で活動する9つのプロ・オーケストラ公演やオルガン公演、ジャズ公演、そして初の地方オーケストラ公演など、15公演（公開リハーサル等を除く）を中心とした夏の音楽祭を開催しました。

また、特別参加として1公演を共催にて実施しました。

開催期間 令和元年7月27日（土）～8月12日（月・祝） 17日間

来場者数 30,178人

- ・音楽ホールコンサート（主催） 22,377人（15公演）
- ・音楽ホールコンサート（特別参加・共催） 1,485人（1公演）
- ・ホール事業（主催） 4,599人（9事業）

（公開リハーサル6、室内楽コンサート・ロビーコンサート3）

- ・その他事業 1,717人

（若手音楽家支援事業5、夏ラボ1）

(イ) 「こどもフェスタ 2019 春・夏」＊

ゴールデン・ウィークや夏休みの子どもたちを対象とし、「次世代の音楽ファンの創出」や「豊かな心を育む」ことを目的とした事業を実施しました。

開催期間 春：5月4日(土・祝)・5月5日(日) 2日間

夏：7月28日(日)・8月10日(土) 2日間

来場者数 2,494人

・音楽ホールコンサート(夏) 1,255人(2公演)

・音楽工房事業(春) 1,239人(5事業)

(楽器体験コーナー：4回、音のワークショップ：2回、

オルガン工房：1回、工作コーナー：2回、0歳からのミニコンサート：4回)

《フェスタサマーミュージア：音楽ホールコンサート内訳》

単位：回、人

公 演	回数	入場者数	平均入場者数
オーケストラ公演	11	17,785	1,617
オーケストラ公演(共催)	1	1,485	
オルガン公演	1	893	
音楽大学公演	2	2,556	1,278
ジャズコンサート	1	1,143	
こどもフェスタコンサート	2	1,255	628
全 体	18	25,117	1,395

※こどもフェスタは、ピアノ1公演、ジュニアオーケストラ1公演

(ウ) 「モーツァルト・マチネ」＊

休日の過ごし方の新しい提案として、川崎市の姉妹都市でモーツァルトの生誕地であるザルツブルグで行われている演奏会にちなんで、休日の午前中に計4公演開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、1公演は無観客公演によるインターネット生配信での開催となり、計4公演開催しました。

総入場者数 3,227人

インターネット生配信視聴者数 約73,000人

(エ) 「海外オーケストラ公演」

著名な海外オーケストラ(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)2公演を開催しました。

総入場者数 3,936人

(オ) 「パイプオルガンコンサート」＊

「アルフィート・ガスト パイプオルガン・リサイタル＊」とアルフィート・

ゲストによる音楽談義を、12月には「MUZA パイプオルガン・クリスマスコンサート」と「オルガンミニツアー」を実施しました。総入場者数 2,186 人

(カ) 「MUZA ランチタイムコンサート」

ランチタイムコンサートを9回開催予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、1回を中止し、計8回開催しました。また、出演者によるトーク会を1回実施しました。

総入場者数 5,935 人

(キ) 「MUZA ナイトコンサート 60」

休憩なしのナイトコンサートを計5回開催しました。

総入場者数 1,557 人

(ク) 「MUZA スペシャルナイトコンサート 90」

ホールの音響を活かしたジャズ&ポピュラープログラムを3公演予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、1公演が中止となり、計2公演開催しました。

総入場者数 1,693 人

(ケ) 「MUZA ワイン BAR」

ドリンク片手に音楽を楽しむコンサートを、ホール2階ホワイエにて計2公演開催しました。

総入場者数 184 人

(コ) 「市民コンサート」

市民交響楽祭、市民合唱祭（2公演）、市民吹奏楽祭（2公演）の計5公演を開催しました。

総入場者数 8,230 人

(サ) 「音楽大学オーケストラ・フェスティバル」

ミューザ川崎シンフォニーホールと東京芸術劇場及び首都圏9つの音楽大学が協力し、音楽大学の交流の場、若手演奏家の育成、公共ホールの連携を目的に、ミューザ川崎と東京芸術劇場にてそれぞれ2公演を実施しました。

また、各大学の選抜メンバーで演奏する音楽大学フェスティバル・オーケストラについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。

総入場者数（ミューザ川崎公演 2,668 人）

(シ) 「ホールアドバイザー企画」＊

・小川典子企画「小川典子 ピアノ・リサイタル ミューザと歩んだ15年」

・松居直美企画

「言葉は音楽、音楽は言葉～パイプオルガンとパントマイムが紡ぐ物語」

総入場者数 895 人

- (ス) 「かわさきジャズ 2019 My Favorite Songs 佐山雅弘メモリアルコンサート」
かわさきジャズ 2019 実行委員会、川崎市との共催で 1 公演開催しました。

入場者数 1,234 人

- (セ) 「MUZA ジルベスターコンサート 2019」＊

年末恒例の華やかなジルベスターコンサートを開催しました。

入場者数 1,452 人

- (リ) 「避難体験コンサート」

公演開催中の地震・火災発生を想定し、実際に観客を誘導する避難訓練型
コンサートを開催しました。

入場者数 254 人

- (ロ) 「被災地復興支援チャリティ・コンサート」

例年、東日本大震災発生の日で開催していましたが、新型コロナウイルス
感染症の影響により、中止となりました。

- (ハ) その他（市民交流室事業）

・「モーニング&ランチタイムコンサート」

音楽ホール休館中、ランチタイムコンサート会場を市民交流室に移動し、
さらに特別版としてモーニングコンサートを追加し、開催しました。

入場者数 390 人

イ 共催公演事業

- (ア) 「名曲全集」

川崎市のフランチャイズ・オーケストラである東京交響楽団との共催で、
当初 10 公演を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によ
り、1 公演（公開リハーサル）が中止となり、1 公演が無観客によるインター
ネット生配信での開催となり、計 9 公演（公開リハーサル含む）開催しまし
た。

総入場者数 9,687 人

インターネット生配信視聴者数 約 100,000 人

- (イ) 海外アーティスト公演

ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団公演を、KAJIMOTO との共催で開催し

ました。

入場者数 1,881 人

(ウ) 「プラチナ音楽祭 2019」

シニア世代で構成される市内音楽グループが集い、合唱や演奏するコンサート
を川崎市との共催で開催しました。

入場者数 1,354 人

(エ) 「交流の響き 2019 in かわさき」

全国の新聞社が開催する音楽コンクールの入賞者が集い、演奏するコンサート
を神奈川新聞社、川崎市との共催で開催しました。

入場者数 451 人

(オ) その他（市民交流室事業）

・「第 17 回ジェイミーのコンサート

ピアニスト小川典子が自閉症者とそのご家族に贈る特別なひととき」
（ジェイミーのコンサート事務局との共催）

入場者数 144 人

・ミューザ川崎レクチャーコンサート

『白いうた 青いうた』の秘密 -その 3-

（團伊久麿の音楽・レクチャー&コンサート実行委員会との共催）

入場者数 130 人

(2) 普及啓発・人材育成事業の開催

（詳細は別紙 1 のとおり）

ア 「ミューザの日」＊

川崎市の市制記念日であり、ミューザ川崎シンフォニーホールの開館記念日
でもある 7 月 1 日を「ミューザの日」として、ミューザビル全体による“お祭
り”を開催し、地域商店街や川崎市内の企業、セレサ川崎、ＪＲ東日本等との
相互協力のもと、地域が一体となって賑わいを創出しました。

開 催 日 令和元年 7 月 1 日（月）

来場者数 約 13,000 人

・音楽ホールコンサート 1,243 人（1 公演）

・ジュニア・プロデューサー（市民交流室） 110 人（1 公演）

・その他事業 11,600 人

（トレインフェスタ、野菜直売、いいまちマルシェ、ものづくり体験コーナー他）

イ 「かわさき家庭と地域の日

パイプオルガンの“ひみつ”を解きあかせ！『ミューザ探偵団』＊

かわさき家庭と地域の日に、パイプオルガンを体感する謎解きイベントを、

1日に2回実施しました。

総参加者数 96人

ウ 「MUZA 音楽サロン」(市民交流室)

31年度は前期を「五感を研ぎ澄ます」をテーマに、後期を「アーティストを知る！」をテーマに、その道を極めたプレゼンターの話と東京交響楽団楽団員やオルガニストの演奏を、美味しいお茶やテーマに関連した飲み物・菓子とともにお届けしました。

なお、後期は全3回を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、1回が中止となり、計2回の実施となりました。(計5回)

エ 若手演奏家支援事業 *

(ア) 「ミニコンサート」(フェスタ・市民交流室)

出演者を公募し、書類及び音源審査を経て決定。将来有望な若手演奏家に公演の機会を提供しました。(全5回)

オ 「音の放課後プロジェクト」 *

(イ) 「音のワークショップ」

子どもを対象に、鑑賞のみならず音楽や美術・ダンスなどを用いて表現を育むワークショップを実施しました。

(ロ) 「わたしもぼくもオルガニスト！」(短期：全3回、長期：全10回)

子どもたちがパイプオルガンの演奏をホールオルガニストに学ぶレッスンと発表会を実施しました。

カ 制作者ネットワーク事業「セミナー&ディスカッション」 *

“多様性のある社会に向けて～知的・発達障害編”をテーマに、バリアフリーに関する専門家を迎え、セミナー及びディスカッションを開催しました。

キ 「ジュニア・プロデューサー企画」(市民交流室) *

公募により集まった小学生12人が、ミーティング(全10回)を行いながら、「企画」「広報」「運営」を担当し、東京交響楽団楽団員と共に公演を開催しました。

ク 「リトルミューザ」 *

ジュニアプロデューサー経験者が次のステップとして事業を企画・実施するプロジェクト。31年度は『グレの歌』スペシャル・プロジェクトを実施し

ました。

ケ 「かわさきジュニアオーケストラ」(こどもフェスタ) *

ジュニア世代の楽器演奏者を集めてオーケストラを組織し、フェスタサマーミュージアで演奏しました。(練習 10 回、公演 1 回)

コ インターンシップ制度 *

音楽大学でアートマネジメントを学ぶ学生や、川崎市商工会議所が募集する一般大学生等のインターンシップを受け入れました。 受入人数 6 人

サ 【新規】 ミューザ・ワークショップ・インターンシップ事業 *

(ア) 「ファシリテーション見学・実践」

過年度のファシリテーション講座からより実践的に、さらに長期にわたりインターンという形で、ファシリテーションについて学ぶ機会を提供しました。

参加人数 3 人

(イ) 「教職員向けワークショップ」 *

神奈川県下小・中・高等学校の教職員に対し「鑑賞と音楽づくり(創作)」のワークショップを市民交流室にて実施しました。(1 回)

シ 職業体験の受け入れ

市内中・高等学校の職業体験受け入れを実施し、実際にスタッフとして公演時での勤務等、ホールの仕事や音楽の世界に興味を持つ機会を提供しました。

受入校数 3 校、12 人

(3) 企画展の開催

ミューザ川崎シンフォニーホール音楽工房企画展示室で、次の通り開催しました。

ア 音と科学の実験室「夏ラボ 2019」(共催)

東芝未来科学館との共催により、「音」をテーマとしたイベントを行いました。

期間 令和元年 7 月 30 日(火)～8 月 4 日(日)(6 日間)

内容 「自分で作る!骨伝導実験装置 ベートーヴェンスピーカー」

「音が見える?Otomi 体験」

総入場者数 1,368 人

(4) ミューザ川崎シンフォニーホール 15 周年記念事業の実施

(ア) ミューザ川崎シンフォニーホール 15 周年記念事業 「グレの歌」 *

ホール 15 周年記念事業として、音楽監督ジョナサン・ノット指揮、川崎市

のフランチャイズ・オーケストラである東京交響楽団と合唱団を合わせた総勢 400 名の巨大編成で演奏会形式のオペラ公演を 2 回開催しました。

総入場者数 2,873 人

- (イ) ミューザ川崎シンフォニーホール 15 周年記念オリジナルグッズの作成
15 周年記念グッズとして「かわさき音楽かるた」「手ぬぐい」「グレの歌一筆箋」を作成し、ショップ等で販売しました。

- (ウ) 15 周年記念装飾の実施

ホール正面入口やビル館内に 15 周年記念ロゴを配した装飾を実施しました。

(5) アウトリーチ事業の実施

ア 「ポップリ♪サロンコンサート」の開催 *

ミューザ川崎シンフォニーホールに足を運べない方々向けの出張コンサートとして、川崎市内の支援学校 3 カ所にて 4 公演を開催しました。

※ 開催場所：川崎市立中央支援学校（2 回）、川崎市立稲田小学校

神奈川県立高津養護学校、 総入場者数 610 人

イ 休館中スペシャルコンサート

川崎市観光協会とコラボレーションし、臨海部にてクルーズしながら音楽を楽しむコンサートを夕方と夜に計 2 回開催しました。 総入場者数 200 人

ウ ミューザの日 2019 弦楽四重奏コンサート&指揮者体験

ミューザの日イベントとして、川崎アゼリアにて弦楽四重奏コンサート及び指揮者体験イベントを実施しました。 イベント参加者・観覧者数 220 人

(6) 友の会運営事業

ミューザを支えてくださった感謝の気持ちを伝えながら、サポーターとしての継続及び新規会員の獲得に努め、現在約 4,000 人の方にご入会いただいています。

会員数 4,003 人（令和 2 年 3 月 31 日現在）

ア 友の会事業

- ・主催・共催公演及び一部貸館公演の先行予約及び割引販売等を実施し、チケット販売促進に努めました。
- ・友の会通信「カリヨン」（年 12 回発行）でのチケット先行予約及び割引販売等の情報発信や友の会会報誌「スパイラル」（年 4 回発行）を通じ、ホールや主催

公演の案内、クラシック音楽や演奏家の紹介を行いました。

- ・会員限定企画として、名曲全集公開リハーサルを実施しました。

なお、名曲全集公開リハーサル 2 回の内 1 回及び「友の会感謝のつどい」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。

名曲全集 公開リハーサル：9 月 26 日（木）、3 月 6 日（金）（中止）

友の会感謝のつどい：3 月 26 日（木）（中止）

イ Web 会員

ミュージア主催・共催事業のチケットを手軽に購入できる Web 会員登録制度にて、チケット発売前のメールマガジン送信やチケット先行販売などチケット販売促進に努め、現在、約 36,800 人の方に登録いただいています。

登録者数 36,791 人（令和 2 年 3 月 31 日現在）

(7) ホールスポンサー

市民から音楽文化活動へのご支援をいただくホールスポンサーの拡充に努め、法人協賛会員 46 法人、個人協賛会員 39 人の協賛を受け、合計 16,250 千円のご支援をいただきました。

法人協賛会員 46 法人 協賛金額 14,800 千円

個人協賛会員 39 人 協賛金額 1,450 千円

（令和 2 年 3 月 31 日現在）

(8) 地域活性化に向けた取組

ア 「東響ミニコンサート in MUZA ガレリア」＊

地域の賑わいづくりに向けて、ミュージア川崎 1 階ガレリアで東京交響楽団楽団員による昼休みの無料ミニコンサートを年 6 回開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、1 回が中止となり、計 5 回開催しました。

（各公演観客数：約 250 人）

イ フェスタパートナーシップ

地域連携の取り組みとして、フェスタサマーミュージアの来場者がホールのみならず周辺施設に回遊し、地域経済に貢献することを目的に、周辺 78 飲食店の協力により、フェスタ優待券持参者に対する特典サービスを実施しました。

ウ 友の会提携施設

ミュージア川崎周辺の計 30 施設（飲食 22、ホテル 4、その他 4）と提携し、友の会会員への優待・割引サービスを提供しました。

(9) インクルーシブな社会への取り組み

平成 28 年に施行された「障害者差別解消法」と「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を契機として川崎市が進める「かわさきパラムーブメント」の取り組みにあわせ、多様性を認め合い、共にホールにて豊かな時間を過ごしてもらうため、「オリパラ・プロジェクト」にて、様々な取り組みを行いました。

ア 相互理解・研修

相手を理解するために、様々な研修や専門家へのヒアリングを実施するなど、今後の事業や施設改善等に活かしていくための取り組みを行いました。

イ 施設のバリアフリー化

多くの方が安心して施設を利用できるよう、バリアフリー化に取り組み、施設の改善を行いました。

2 受託施設管理運営事業

指定管理施設の適切な管理・運営を実施しました。

(1) 施設利用状況（詳細は別紙 2 のとおり）

	開館日数	利用日数	日数 利用率	区分 利用率
音楽ホール	256	244	95%	88%
市民交流室	345	316	92%	75%
練習室 1～3	1,036	999	96%	80%
研修室 1～4・会議室 1～3	2,415	2,249	93%	73%
企画展示室	53 週	44 週	83%	—

※企画展示室は原則 1 週間単位（火～月）

※区分利用率は、午前・午後・夜間の 3 区分の利用率

※音楽ホールは 4 月 1 日～6 月 30 日まで川崎市による大規模修繕工事实施のため休館。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止による川崎市からの自粛要請のため、2 月 27 日～3 月 31 日まで下記の対応を実施。

1. 主催共催公演については、濃厚接触のリスクを回避できない可能性が高いため中止
2. 新型コロナウイルス感染症を理由とした施設利用の中止については、キャンセル料を徴収せず、施設利用料及び設備使用料を全額返還

(2) 音楽ホールの貸館事業

貸館公演 67 公演 総入場者数 77,570 人
(東京交響楽団定期演奏会 5 公演、一般 62 公演)

自由席公演の受入れについては、ホール貸館利用者、特にアマチュアオーケストラから自由席公演の要望が高いことから、使いやすいホールをめざし、入場者の開場待ちの安全性、定数がオーバーしがちなチケット配布などの課題に対する取り組みを確認したうえで受け入れをしており、その数は年々増加傾向にあります。 自由席公演：31 公演（当日指定・ブロック指定含む）

なお、当初は 81 公演を予定しておりましたが、台風 19 号の影響により 2 公演がまた、新型コロナウイルス感染症の影響により 12 公演が中止・延期となりました。

	月 日	曜日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	7月1日	月	ホール開館15周年記念事業 ミュージザの日2019 ウェルカム・コンサート「オーケストラ入門！」※ 【出演】指揮：秋山和慶、管弦楽：東京交響楽団、パイプオルガン：大木麻理、司会：朝岡聡 指揮者体験コーナー 【曲目】近藤岳：ファンファーレ for MUZA(オルガン・ソロ) 小室昌弘編：ディズニーのメロディーによる管弦楽入門 ザ・コンチェルト～東響メンバーによる協奏曲いいとこどり～ サン＝サーンス：交響曲第3番「オルガン付き」第2部より	1,243	1,556	79.9%
2	7月3日	水	JFE Presents MUZAランチタイムコンサート 祝祭のハーモニー 【出演】パイプオルガン：松居直美、大木麻理 【曲目】M.シャルパンティエ：「テ・デウム」より前奏曲、D.ブクステフーデ：テ・デウム BuxWV218 C.トルスマール(M.デュリュフレ版)：「テ・デウム」による即興演奏 R.ワーグナー(メルカルト編)：ニュルンベルクのマイスタージンガーより「前奏曲」 ＊プレトーク実施(出演：松居直美、大木麻理、横田宗隆)	666	935	71.2%
3			JFE Presents MUZAナイトコンサート60 祝祭のハーモニー 【出演】パイプオルガン：松居直美、大木麻理 【曲目】J.S.バッハ：いと高きところに神にのみ栄光あれ BWV662 J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第3番 BWV1048より第1楽章 R.ワーグナー(メルカルト編)：ニュルンベルクのマイスタージンガーより「前奏曲」ほか	356	935	38.1%
4	7月6日	土	ホール開館15周年記念事業 ミュージザ川崎市民合唱祭2019	2,035	—	—
5	7月7日	日	【出演】川崎市内で活躍する合唱団(約100団体)	2,163	—	—
6	8月20日	火	JXTGエネルギーPresents MUZAランチタイムコンサート 8月 東京交響楽団金管五重奏 【出演】東京交響楽団金管五重奏：トランペット：佐藤友紀、松山 萌、ホルン：上間善之 トロンボーン：鳥塚心輔、チューバ：渡辺 功 【曲目】スーザ：ワシントン・ポスト、久石譲：映画『天空の城ラピュタ』より「ハトと少年」 久石譲：映画『となりのトトロ』より「となりのトトロ～さんぽ」、黒人霊歌：アメイジング・グレイス、プラスで乾杯！ アメリカ民謡：リパブリック讃歌	715	1,087	65.8%
7			JXTGエネルギーPresents MUZAナイトコンサート60 東京交響楽団金管五重奏 【出演】東京交響楽団金管五重奏：トランペット：佐藤友紀、松山 萌、ホルン：上間善之 トロンボーン：鳥塚心輔、チューバ：渡辺 功 【曲目】ムーレ：ロンド、J.S.バッハ：バルティータ第2番 BWV826から シンフォニア、サティ：ジュ・トゥ・ヴ 黒人霊歌：アメイジング・グレイス、プラスで乾杯！、エルトン・ジョン：『ライオン・キング』より「愛を感じて」 ハワード：フライミー・トゥ・ザ・ムーン、ガーナー：ミスティ、ストレイホーン：A列車で行こう エリントン：イン・ア・センチメンタル・ムード、アメリカ民謡：リパブリック讃歌	371	1,087	34.1%
8	8月24日	土	モーツァルト・マチネ 第37回 ※ 【出演】指揮：沼尻竜典、ソプラノ：森 麻季、管弦楽：東京交響楽団 【曲目】＜オール・モーツァルト・プログラム＞ オペラ『ドン・ジョヴァンニ』K. 527 序曲、アリア「むごい女ですって」 オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』K. 588 序曲、アリア「恋人よ、許してください」、交響曲 第40番 ト短調 K. 550	1,187	1,087	109.2%
9	8月25日	日	ホール開館15周年記念事業 ミュージザ川崎市民交響楽祭2019 【出演】指揮：小森康弘、ナレーター：川崎優季、かわさき市民オーケストラ2019 【曲目】グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲、チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より(語りつき) チャイコフスキー：交響曲第5番	982	1,556	63.1%
10	9月8日	日	アルフィート・ガスト パイプオルガン・リサイタル ※ 【出演】オルガン：アルフィート・ガスト 【曲目】J.S.バッハ：幻想曲とフーガ短調 BWV 542 J.S.バッハ：「ライプツィヒ・コラール集」より いと高きところには神にのみ栄光あれ BWV 662 J.アラン：ファンタジー 第2番 M.レーガー：「我らの神は堅き磐」によるコラール幻想曲 作品27 S.カルク＝エラート：カンパネツラ風ロンド 作品156 F.リスト：「アド・ノス、アド・サルタレム・ウンダム」による幻想曲とフーガ	533	935	57.0%
11			ガスト教授のロマン派談義 ※ 【出演】アルフィート・ガスト、大木麻理	200	—	—
12	9月10日	火	MUZAランチタイムコンサート カウンターテナー・藤木大地 ～いにしへの音 あたらしき声 いとうれし～ 【出演】カウンターテナー：藤木大地、ルネサンス・ハーブ：西山まりえ 【曲目】マルティニ：愛のよろこびは、岡野貞一：紅葉、山田耕筰：赤とんぼ 福井文彦：かんびょう、中田喜直：ちいさい秋みつけた、アメリカ民謡：シェナンドー シェンベルク：「レ・ミゼラブル」より “夢やぶれて”、小林秀雄：落葉松 アイルランド民謡：ダニー・ボーイ	734	1,087	67.5%
13			MUZAナイトコンサート60 カウンターテナー・藤木大地 ～いにしへの音 あたらしき声 いとうれし～ 【出演】カウンターテナー：藤木大地、チェンバロ：西山まりえ カッチーニ：アマリッリ、ヴィヴァルディ：歌劇「ジュスティーノ」より “よろこびと共に歌わん” ヘンデル：歌劇「ジュリオ・チェザーレ」より “邪悪で卑劣な恥知らずが” “つれない女め、お前の頑なさが” J.S.バッハ：「ヨハネ受難曲」より “多くの罪の束縛から” “成し遂げられた” ファゼーロ：私の心よ、望みを変えて、グルック：ああ私のやさしい熱情が ヘンデル：歌劇「ジュリオ・チェザーレ」より “我が心の麗しき女神たちよ” “おまえの驕りをたたきのめし” ヘンデル：歌劇「タメルラノ」より “思知らずの顔への苛立ち”、ジョルダニ：カーロ・ミオ・ベン J.S.バッハ／グノー：アヴェ・マリア	227	1,087	20.9%

14	9月28日	土	ホールアドバイザー小川典子企画 小川典子ピアノ・リサイタル「ミューザと歩んだ15年」 ※ 【出演】ピアノ:小川典子 【曲目】モーツァルト: ピアノ・ソナタ第11番 イ長調 K. 331「トルコ行進曲付き」 ドビュッシー:「ピアノのために」 菅野由弘:「水の粒子」ピアノと明珍火箸のための(2010) ジョセフ・フィブス:NORIKOのためのセレナータ(2018) ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第23番 ヘ短調 作品57「熱情」 *プレトーク実施(出演:高坂はる香)	511	935	54.7%
15	10月5日	土	ミューザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演「グレの歌」 ※ 【出演】指揮:ジョナサン・ノット、ヴァルデマール:トルステン・ケール トーヴェ:ドロテア・レシュマン、山鳩:オッカ・フォン・デア・ダムラウ 農夫:アルベルト・ドーマン、道化師クラウス:ノルベルト・エルンスト 語り手:サー・トーマス・アレン、合唱:東響コーラス、管弦楽:東京交響楽団 【曲目】シェーンベルク:グレの歌(日本語字幕あり)	1,467	1,686	87.0%
16	10月6日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演「グレの歌」 ※ 【出演】指揮:ジョナサン・ノット、ヴァルデマール:トルステン・ケール トーヴェ:ドロテア・レシュマン、山鳩:オッカ・フォン・デア・ダムラウ 農夫:アルベルト・ドーマン、道化師クラウス:ノルベルト・エルンスト 語り手:サー・トーマス・アレン、合唱:東響コーラス、管弦楽:東京交響楽団 【曲目】シェーンベルク:グレの歌(日本語字幕あり)	1,406	1,686	83.4%
17	10月8日	火	JXTGエネルギーPresents MUZAランチタイムコンサート レトロおしゃれにホールジャズ! 【出演】ジェントル・フォレスト・ファイブ & ジェントル・フォレスト・シスターズ リーダー&トロンボーン:ジェントル久保田、テナーサックス:上野まこと ギター:加治雄太、ベース:藤野“デジ”俊雄、ドラム:松下マサナオ ヴォーカル:木村美保、伊神柚子、出口優日 【曲目】Like a Main Strem Band, Everybody、GFSブギ、Ram&Cocacola、愛の夢、ほか	702	1,087	64.6%
18			JXTGエネルギーPresents MUZAナイトコンサート60 レトロおしゃれにホールジャズ! 【出演】ジェントル・フォレスト・ファイブ & ジェントル・フォレスト・シスターズ リーダー&トロンボーン:ジェントル久保田、テナーサックス:上野まこと ギター:加治雄太、ベース:藤野“デジ”俊雄、ドラム:松下マサナオ ヴォーカル:木村美保、伊神柚子、出口優日 【曲目】Broadway、Take a The “A” Train、したくないブギ、月見るドール、Dream、Undecided、ほか	322	1,087	29.6%
19	10月14日	月祝	ホール開館15周年記念事業 ミューザ川崎市民吹奏楽祭2019 【出演】川崎市吹奏楽連盟加盟団体、川崎市内の職場・一般吹奏楽団団体、川崎市内小・中・高等学校	1,595	1,987	80.3%
20				1,455	1,987	73.2%
21	10月15日	火	かわさき家庭と地域の日 パイプオルガンの“ひみつ”を解きあかせ!「ミューザ探偵団」 ※	45	—	—
22				51	—	—
23	11月5日	火	JFEPresents MUZAランチタイムコンサート パイプオルガン&トランペット 【出演】パイプオルガン:都築由理江、トランペット:服部孝也 【曲目】シャルバンティエ:「テ・デウム」から 前奏曲 ボエルマン:「ゴシック組曲」から ノートルダムの祈り J.S.バッハ:幻想曲ト長調 BWV572(ピース・ドルグ) エベン:「シャガールの窓」から 金の窓 グイドール:オルガン交響曲第5番 Op.42-1 より第1楽章	842	935	90.1%
24			パイプオルガン&トランペット アフタートーク 【出演】都築由理江、服部孝也	200	—	—
25	11月6日	水	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 【出演】指揮:アンドレス・オロスコ=エストラーダ ピアノ:イエフィム・ブロンフマン 【曲目】ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番 ニ短調 作品30 ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」	1,979	1,987	99.6%
26	11月16日	土	かわさきジャズ2019 My Favorite Songs ～佐山雅弘メモリアルコンサート 【出演】◆第一部:～佐山雅弘が育てた若手ミュージシャン～ 寺久保エレナ(as)、馬場孝喜(g)、中林薫平(b)、福森康(ds) 【曲目】Dead Zone、P-Bop ほか ◆第二部:～ジャズ・ピアノ6連弾の仲間たち～ 国府弘子、小原孝、塩谷哲、佐藤允彦(pf) (※国府弘子(pf)は当日体調不良のため、出演キャンセル) 【曲目】かわさきリボーンブルース、ビバップ・トルコ行進曲、Well, You Needn't、Tombo ほか ◆第三部:～佐山雅弘トリビュートバンド～ 三木俊雄(ts)、岡崎好朗(tp)、中川英二郎(tb)、佐山こうた(pf)、 川村竜(b)、大坂昌彦(ds) Guest Vocal:May J. 【曲目】 I Remember Clifford、What A Wonderful World、Above Horizons ほか	1,234	1,556	79.3%
27	11月19日	火	ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 【出演】指揮:ズービン・メータ、チェロ:ルートヴィヒ・クヴァント、ヴィオラ:アミハイ・グロス 【曲目】R.シュトラウス:交響詩「ドン・キホーテ」、ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」	1,957	1,987	98.5%

28	11月23日	土	第10回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2019 【出演】 上野学園大学(指揮:清水龍輝) 国立音楽大学(指揮:準・メルクル) 【曲目】 〔上野〕ロッシーニ:歌劇『泥棒かささぎ』序曲、ファリャ:バレエ音楽『三角帽子』第2組曲 ヒンデミット:ウェーバーの主題による交響的変容 〔国立〕バルトーク:管弦楽のための協奏曲	1,032	1,443	71.5%
29	11月24日	日	モーツァルト・マチネ 第38回 ※ 【出演】 指揮:ジョナサン・ノット、オーボエ:荒 絵理子、管弦楽:東京交響楽団 【曲目】 R. シュトラウス:オーボエ協奏曲 ニ長調 AV. 144 モーツァルト:交響曲 第41番 ハ長調 K. 551「ジュピター」	1,228	1,087	113.0%
30	12月1日	日	第10回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2019 【出演】 東京音楽大学(指揮:石崎真弥奈)、武蔵野音楽大学(指揮:飯守泰次郎) 洗足学園音楽大学(指揮:秋山和慶) 【曲目】 〔東京〕バルトーク:管弦楽のための協奏曲 〔武蔵野〕ベートーヴェン:荘厳ミサ曲 ニ長調 作品123より 〔洗足〕チャイコフスキー:交響曲第4番 ヘ短調 作品36	1,636	1,871	87.4%
31	12月10日	火	川崎信用金庫Presents MUZAランチタイムコンサート 時空を超える旅芸人《タブラトゥーラ》がやってくる! 【出演】 タブラトゥーラ(古楽器バンド)、ラウタ、ワード:つのだたかし、フィドル:田崎瑞博 リコーダー、ショーム:江崎浩司、パーカッション:近藤郁夫、ピウエラ:山崎まさし 【曲目】 メンバー作曲による世界中どこにもないオリジナル曲:新しい自転車/夜の蟹 ほか ヨーロッパのルネサンス舞曲:レセルカーダ(16世紀スペイン)ほか	726	1,087	66.8%
32		火	川崎信用金庫Presents MUZAワインBAR 時空を超える旅芸人《タブラトゥーラ》がやってくる! 【出演】 タブラトゥーラ(古楽器バンド)、ラウタ、ワード:つのだたかし、フィドル:田崎瑞博 リコーダー、ショーム:江崎浩司、パーカッション:近藤郁夫、ピウエラ:山崎まさし 【曲目】 メンバー作曲による世界中どこにもないオリジナル曲:新しい自転車/夜の蟹 ほか ヨーロッパのルネサンス舞曲:レセルカーダ(16世紀スペイン)ほか	102	120	85.0%
33	12月21日	土	オルガンミニツアー	13	10	130.0%
34			MUZAパイプオルガン クリスマス・コンサート2019 ※ 【出演】 オルガン:大木麻理、ハンドベル:きりく・ハンドベルアンサンブル 連弾ゲスト:安達柚季(ミュゼザ川崎シンフォニーホール オルガンレッスン修了生) 【曲目】 J.W.ジョーンズ:“もろびとこぞりて”による変奏曲 P.チャイコフスキー:組曲「くるみ割り人形」より、M.デュプレ:古いノエルによる変奏曲 M.レオンティヴィチ:鐘のキャロル、A.ピアソラ:ブエノスアイレスのマリア J.フェリシアーノ:Feliz Navidad(メリークリスマス)、J.S.バッハ:協奏曲 ト長調 BWV592 三澤慶:クリスマススペシャルメドレー(ミュゼザ川崎シンフォニーホール委嘱)	1,440	1,014	142.0%
35	12月31日	火	MUZAジルベスターコンサート2019 ※ 【出演】 指揮:秋山和慶、管弦楽:東京交響楽団、ヴァイオリン:成田達輝 アイゼンシュタイン:村上公太、ロザリンデ:柴田紗貴子、ファルケ博士:大山大輔 アデーレ:小林沙羅、台本・構成:大山大輔 【曲目】 チャイコフスキー バレエ音楽『白鳥の湖』組曲 op. 20a より「ワルツ」 チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op. 35 J.シュトラウスII 喜歌劇『こうもり』ハイライト <日本語上演・演奏会形式>	1,452	1,987	73.1%
36	1月14日	火	MUZAランチタイムコンサート 東京交響楽団弦楽四重奏 Tribute to 佐山雅弘 【出演】 第1ヴァイオリン:水谷 晃(東京交響楽団コンサートマスター) 第2ヴァイオリン:福留史紘(東京交響楽団第2ヴァイオリン・フォアシューパー) ヴィオラ:青木篤子(東京交響楽団首席ヴィオラ奏者) チェロ:伊藤文嗣(東京交響楽団首席チェロ奏者) 【曲目】 佐山雅弘:弦楽四重奏曲 Opus One、佐山雅弘: Dream a While ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第16番 ヘ長調 Op.135より第4楽章	824	1,087	75.8%
37			MUZAナイトコンサート60 東京交響楽団弦楽四重奏 Tribute to 佐山雅弘 【出演】 第1ヴァイオリン:水谷 晃(東京交響楽団コンサートマスター) 第2ヴァイオリン:福留史紘(東京交響楽団第2ヴァイオリン・フォアシューパー) ヴィオラ:青木篤子(東京交響楽団首席ヴィオラ奏者) チェロ:伊藤文嗣(東京交響楽団首席チェロ奏者) 【曲目】 佐山雅弘:弦楽四重奏曲 Opus One、ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第16番 ヘ長調 Op.135(全曲)	281	1,087	25.9%
38	1月18日	土	モーツァルト・マチネ 第39回 ※ 【出演】 ヴァイオリン(弾き振り):佐藤俊介、管弦楽:東京交響楽団 【曲目】 C. P. E. バッハ:シンフォニア 変ホ長調 Wq. 183/2, H. 664 トーマス・リンリー Jr.:ヴァイオリン協奏曲 ヘ長調 モーツァルト:交響曲 第26番 変ホ長調 K. 184/161a、ヴァイオリン協奏曲 第1番 変ロ長調 K. 207	812	1,087	74.7%
39	1月24日	金	MUZAスペシャルナイトコンサート MUZA JAZZ NIGHT! Vol.1 渡辺香津美プレゼンツLIVE at MUZA 【出演】 ギター:渡辺香津美、サックス:須川展也、トロンボーン:村田陽一、ベース:井上陽介 【曲目】 TOCHIKA、Minor Swing、遠州つばめ返し ほか	430	791	54.4%

40	2月6日	木	避難体験コンサート 【出演】川崎市消防音楽隊、カラーガード隊「レッド・ウィングス」 【曲目】◆第1部～吹奏楽ステージ 高階哲夫:川崎市歌、ジョン・フィリップ・スーザ:海を越える握手、サミュエル・ヘイソ:オリンピアード 文部省唱歌:日本おとぎ話ラプソディー、福島弘和:祝典序曲「祈りは時の流れに輝く」 パート・ハワード:フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン ◆第2部～カラーガード・ステージ～ レナード・コーエン:ハレルヤ、デューク・エリントン:スウィングしなけりや意味がない、日本古謡:さくらさくら リチャード・ロジャース:エーデルワイス、菅野よう子:花は咲く、ルイス・フォンシ:デスパシート	254	—	—
41	2月14日	金	MUZAスペシャルナイトコンサート MUZA JAZZ NIGHT ! Vol.2 バレンタインスペシャル 【出演】ピアノ:H ZETT M、ゲスト:まらしい	1,263	1,462	86.4%
42	2月20日	木	川崎信用金庫Presents MUZAランチタイムコンサート 心が跳ねる! アイリッシュサウンド 【出演】O'Jizo(オジゾー/アイリッシュ・ミュージック・インストゥルメンタル・バンド) アイリッシュ・フルート、ホイッスル:豊田耕三、ギター、バンジョー、マンドリン:長尾晃司 アコーディオン、ブズーキ:中村大史 【曲目】長尾晃司:ジャーニー・トゥ・ビッグ・カンツリー、ダニー・ボーイ:ロンドンデリーの歌、 ジェームズ・ホナー:タイタニックのテーマ、ヴィンセント・ブロードリック:ロフリアからの最後の電車	526	1,087	48.4%
43			川崎信用金庫Presents MUZAワインBAR 心が跳ねる! アイリッシュサウンド 【出演】O'Jizo(オジゾー/アイリッシュ・ミュージック・インストゥルメンタル・バンド) アイリッシュ・フルート、ホイッスル:豊田耕三、ギター、バンジョー、マンドリン:長尾晃司 アコーディオン、ブズーキ:中村大史 【曲目】長尾晃司:バルコニーダンス、レガシー・ジグ、中村大史:霧 他	82	120	68.3%
44	2月22日	土	ホールアドバイザー松居直美企画 言葉は音楽、音楽は言葉「パイプオルガンとバントマイムが紡ぐ物語」 ※ 【出演】パイプオルガン:青木早希、マイム:マンガノマシッ 【曲目】J. S. バッハ:来たれ、創り主なる聖霊の神よ BWV 667 J. S. バッハ:ピエス・ドルゴト調 BWV 572 メンアン:聖霊降臨祭のミサから『鳥たちと泉』 メンアン:聖霊降臨祭のミサから『聖霊の風』 バルトーク(イソワール編):ルーマニア民俗舞曲から 抜粋 作者不明:ラ・ミ・レの上で バード:私のネヴェル婦人の曲集から『第三バヴァースへのガイヤルド』 ルイ・マルシャン:グラン・ディアローグ、カペソン:『バヴァーナ・コン・ス・グロサ』 ケルル:カッコーによるカプリッチョ、アラン:3つの舞曲から『喜悦』、『愁傷』、『闘争』 柿沼唯:蓮花、エスケシュ:オルガンのための詩曲から『誕生の水』、『仮面』、『希望へ』	384	935	41.1%
—	3月11日	水	第6回 被災地復興支援チャリティ・コンサート 【出演】指揮:秋山和慶、管弦楽:洗足学園音楽大学ニューフィルハーモニック管弦楽団 ソプラノ:塩田美奈子、アルト:藤井麻美、テノール:中鉢聡、バリトン:大山大輔 合唱:被災地復興支援チャリティ合唱団(合唱指揮:中村拓紀/監修:辻秀幸) 川崎市立坂戸小学校合唱団、桐光学園高等学校合唱部、洗足学園音楽大学OB合唱団、 川崎市合唱連盟、大久保混声合唱団 【曲目】ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付き」 新実徳英(作詩:ナースズ・ヒクメット/訳詩:中本信幸):交響組曲「生命のうた」(新作委嘱・世界初演)	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、公演中止		
45	3月14日	土	モーツァルト・マチネ 第40回 ※ 【出演】指揮:原田慶太楼、ピアノ:金子三勇士、管弦楽:東京交響楽団 (フルート四重奏曲) フルート:八木瑛子(首席フルート奏者)、ヴァイオリン:水谷晃(コンサートマスター) ヴィオラ:武生直子(首席ヴィオラ奏者)、チェロ:伊藤文嗣(首席チェロ奏者) 【曲目】<オール・モーツァルト・プログラム> フルート四重奏曲 第3番 ハ長調 K. 285b、交響曲 第35番 ニ長調 K. 385「ハフナー」 ピアノ協奏曲 第13番 ハ長調 K. 415 (387b)	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、無観客公演として 開催。無観客ライブ無料ネット 配信を実施		
—	3月18日	水	MUZAスペシャルナイトコンサート MUZA JAZZ NIGHT ! Vol.3 “ドラムの神様”がミュージアに降臨! 【出演】Blicher Hemmer Gadd Trio ドラムス:スティーヴ・ガット、サクソ:ミカエル・ブリッチャー、ハモンド B-3 オルガン:ダン・ヘマー	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、公演中止		
—	3月28日	土	第9回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ ※ 【出演】指揮:井上道義、管弦楽:音楽大学フェスティバル・オーケストラ 【参加音楽大学】上野学園大学、国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、 東京音楽大学、東京藝術大学、東邦音楽大学、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学、京都市立芸術大学 【曲目】ヨーゼフ・シュトラウス:ワルツ「天体の音楽」作品235 伊福部 昭:シンフォニア・タブカーラ、ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、公演中止		
—	3月30日	月	パイプオルガン長期レッスン発表会	レッスン参加者のみで実施		
—	3月31日	火	NTTアドバンステクノロジー株式会社Presents MUZAランチタイムコンサート ヴァイオリンとハープが織りなす51絃の調べ 《春休み特別企画! 4歳から入場OK》 【出演】ヴァイオリン:奥村愛、ハープ:山宮るり子 【曲目】ジョブリン:エンターテイナー、加藤昌則:ケルト・スピリッツ ピアノ:タンゴの歴史から ほか	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、公演中止		
—			こどものためのワークショップ ヴァイオリンとハープを見て、触って、弾いてみよう! 【出演】ヴァイオリン:奥村愛、ハープ:山宮るり子	新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、公演中止		

	月 日	曜日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	7月27日	土	ホール開館15周年記念事業 東京交響楽団 オープニングコンサート ノット&東響の挑戦的な開幕宣言！ 【出演】指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督) ピアノ:タマラ・ステファノヴィッチ 【曲目】バリー・グレイ:「ザ・ベスト・オブ・サンダーバード」 ～ジョナサン・ノット スペシャル・セレクション(オリジナル・サウンドトラックより) リグティ:ピアノ協奏曲、ベートーヴェン:交響曲 第1番	1,451	1,987	73.0%
2			新日本フィルハーモニー交響楽団 <<公開リハーサル>>	431	—	—
3	7月28日	日	ホール開館15周年記念事業 新日本フィルハーモニー交響楽団 ロシア音楽の2大巨頭を味わい尽くす 【出演】指揮:上岡敏之(新日本フィルハーモニー交響楽団 音楽監督)、ピアノ:小川典子 【曲目】ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番、プロコフィエフ:バレエ音楽「ロメオとジュリエット」組曲から モンタギュー家とキャピュレット家(第2組曲)、少女ジュリエット(第2組曲) ジュリエット(第3組曲)、ロメオとジュリエット(第1組曲) 僧ローレンス(第2組曲)、タイボルトの死(第1組曲) 別れの前のロメオとジュリエット(第2組曲)、ジュリエットの墓の前のロメオ(第2組曲) ジュリエットの死(第3組曲)	1,488	1,987	74.9%
4			東京都交響楽団<<公開リハーサル>>	378	—	—
5	7月29日	月	ホール開館15周年記念事業 東京都交響楽団 名匠のガイドで聴くイタリアン・プログラム 【出演】指揮:アラン・ギルバート(東京都交響楽団 首席客演指揮者) 【曲目】ヴォルフ:イタリア風セレナーデ(管弦楽版) レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲 レスピーギ:交響詩「ローマの噴水」、レスピーギ:交響詩「ローマの松」	1,384	1,987	69.7%
6			神奈川フィルハーモニー管弦楽団<<公開リハーサル>>	274	—	—
7	7月30日	火	ホール開館15周年記念事業 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 名ギタリストも参戦のスペイン・プロ 【出演】指揮:川瀬賢太郎(神奈川フィルハーモニー管弦楽団 常任指揮者) ギター:渡辺香津美 【曲目】ボッケリーニ(ベリオ編曲):マドリードの夜警隊の行進 ロドリゴ:アランフェス協奏曲、シャブリエ:狂詩曲「スペイン」 ファリャ:バレエ音楽「三角帽子」第1組曲、第2組曲	1,269	1,987	63.9%
8	7月31日	水	ホール開館15周年記念事業 読売日本交響楽団 堪能! ホールが鳴り響く壮大な交響曲 【出演者】指揮:井上道義 【曲目】ブルックナー:交響曲 第8番(ノヴァーク版 第2稿 1890年版)	1,518	1,987	76.4%
9	8月1日	木	ホール開館15周年記念事業 洗足学園音楽大学 オーケストラとバレエが織りなす夢物語 【出演】指揮:秋山和慶(洗足学園音楽大学 芸術監督) バレエ:牧阿佐美バレエ団、谷桃子バレエ団、東京シティ・バレエ団、洗足学園音楽大学バレエコース学生 管弦楽:洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団 【曲目】プロコフィエフ:バレエ音楽「ロメオとジュリエット」組曲から (牧阿佐美バレエ団クラス+牧阿佐美バレエ団) プロコフィエフ:バレエ音楽「シンデレラ」組曲から(谷桃子バレエ団クラス+谷桃子バレエ団) ハチャトゥリアン:「仮面舞踏会」組曲から(グローバルクラス+東京シティ・バレエ団) ハチャトゥリアン:バレエ音楽「ガイース」組曲から(グローバルクラス+東京シティ・バレエ団)	1,592	1,566	101.7%
10			NHK交響楽団<<室内楽コンサート>>	1,330	—	—
11	8月3日	土	ホール開館15周年記念事業 NHK交響楽団 注目のマエストロと楽しむ名曲ツアー 【出演】指揮:原田慶太楼、ピアノ:反田恭平* 【曲目】ヴェルディ:歌劇「運命の力」序曲 ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー* ボロディン:歌劇「イーゴリ公」から だったん人の踊り、ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ ブラームス:ハンガリー舞曲集から 第1番、第5番、第6番、エルガー:行進曲「威風堂々」第1番	1,943	1,987	97.8%
12	8月4日	日	ホール開館15周年記念事業 仙台フィルハーモニー管弦楽団 東北の雄が川崎にやって来る! 【出演】指揮:高関 健(仙台フィルハーモニー管弦楽団 レジデント・コンダクター) ヴァイオリン:郷古 廉 【曲目】ストラヴィンスキー:サーカス・ポルカ チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲、チャイコフスキー:交響曲第4番	1,957	1,987	98.5%
13	8月6日	火	ホール開館15周年記念事業 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 人気作曲家の意欲作を今ふたたび! 【出演】指揮:藤岡幸夫(東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 首席客演指揮者) チェロ:ジョヴァンニ・ソッリマ 【曲目】シベリウス:「レンミンカイネン」組曲から『レンミンカイネンの帰郷』 ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 芥川也寸志:交響曲 第1番	914	1,987	46.0%

14			日本フィルハーモニー交響楽団 《公開リハーサル》	619	—	—
15	8月7日	水	ホール開館15周年記念事業 日本フィルハーモニー交響楽団 炎のマエストロ+若手ピアニストの熱演 【出演】指揮:小林研一郎(日本フィルハーモニー交響楽団 桂冠名誉指揮者) ピアノ:藤田真央 【曲目】チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番、ベートーヴェン:交響曲 第7番	1,942	1,987	97.7%
16			若手ミュージシャンによる《ロビーコンサート》	270	—	—
17	8月8日	木	ホール開館15周年記念事業 サマーナイト・ジャズ 大西順子トリオ 音楽が躍動! ジャズ・ファン必聴の一夜 【出演】ピアノ:大西順子、ベース:井上陽介、ドラムス:高橋信之介 ゲスト:広瀬未来(トランペット)、吉本章紘(テナーサックス・フルート)、片岡雄三(トロンボーン) 【曲目】Golden Boy、Very Special、Teenager、みんなの曲 ほか	1,143	1,262	90.6%
18	8月9日	金	ホール開館15周年記念事業 昭和音楽大学 若さと情熱の「新世界」をご賞味あれ! 【出演】指揮:齊藤一郎、チェロ:古川展生 【曲目】ヴォーン・ウィリアムズ:グリーンズリーヴスによる幻想曲 エルガー:チェロ協奏曲、ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」	964	1,087	88.7%
19			真夏のバッハⅣ 《ロビーコンサート》	250	—	—
20	8月10日	土	ホール開館15周年記念事業 真夏のバッハⅣ ルドルフ・ルッツ パイプオルガン・リサイタル 【出演】パイプオルガン:ルドルフ・ルッツ 【曲目】<オール・バッハ・プログラム> 前奏曲とフーガ イ長調 BWV536、「おお、汚れなき神の子羊」 BWV656 コラール「装いせよ、おお愛する魂よ」前奏(即興)—コラール前奏曲(BWV654)—後奏(即興) パッサカリア ハ短調 BWV582、前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV552 コラール変奏曲「目覚めよと呼ぶ声がきこえ」 定旋律をソプラノに(即興)—定旋律をテノールに(BWV645)—定旋律をバスに(即興) ルドルフ・ルッツ:佐山雅弘氏に捧げる《虹の彼方に》—J.S. バッハのスタイルによる	893	935	95.5%
21			東京フィルハーモニー交響楽団 《公開リハーサル》	474	—	—
22	8月11日	日	ホール開館15周年記念事業 東京フィルハーモニー交響楽団 感動を呼ぶマエストロと劇的な「悲愴」を 【出演】指揮:ダン・エッティンガー(東京フィルハーモニー交響楽団 桂冠指揮者) フルート:高木綾子 【曲目】ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」から 第1幕 前奏曲 モーツァルト:フルート協奏曲 第1番、チャイコフスキー:交響曲 第6番「悲愴」	1,965	1,987	98.9%
23			東京交響楽団 フィナーレコンサート	573	—	—
24	8月12日	月・ 振 休	ホール開館15周年記念事業 東京交響楽団 フィナーレコンサート 若き才能と名匠が心に迫るフィナーレを 【出演】指揮:尾高忠明 ピアノ:ジャン・チャクムル(第10回浜松国際ピアノコンクール優勝者) 【曲目】シューマン:ピアノ協奏曲 ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番「革命」	1,954	1,987	98.3%

26,976

<こどもフェスタ 2019>

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	曜日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	7月28日	日	ホール開館15周年記念事業 イッツ・ア・ピアノ・ワールド 子どもたち興奮のNoriko's World 【出演】ピアノ:小川典子 【曲目】ラフマニノフ:練習曲集「音の絵」作品39 から 第1番、ドビュッシー:月の光 菅野由弘:「水の粒子」ピアノと明珍火箸のための から ドビュッシー:「ピアノのために」から トッカータ、ショパン:スケルツォ 第2番から エルガー:行進曲「威風堂々」第1番	511	935	54.7%
2	8月10日	土	ホール開館15周年記念事業 かわさきジュニアオーケストラ発表会 ミューザの至宝が、今年も幸福な音楽を! 【出演】指揮:江上孝則 ヴァイオリン:秋田愛絵(ジュニアオーケストラ選抜メンバー)☆、フルート:牧野楓子(ジュニアオーケストラ選抜メンバー)♡ 司会:山田美也子 【曲目】ロッシーニ:歌劇「セビリアの理髪師」から序曲、ベートーヴェン:ロマンス 第2番☆ J.S. バッハ:管弦楽組曲 第2番 から「ボロネーズ」「メヌエット」「パディネリ」♡ ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」から 第1楽章 ヨハン・シュトラウスⅡ:トリッチ・トラッチ・ポルカ ヨーゼフ・シュトラウス:ポルカ・フランセーズ「鍛冶屋のポルカ」 ヨハン・シュトラウスⅡ:「クラップフェンの森で」、ポルカ・シュネル「狩り」、ワルツ「美しく青きドナウ」から	744	1,087	68.4%

1,255 2,022

名曲全集

	月 日	曜日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	7月15日	月祝	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第148回 【出演】指揮:ロレンツォ・ヴィオッティ 【曲目】ブラームス:ピアノ四重奏曲 第1番(シェーンベルクによる管弦楽版) ドヴォルザーク:交響曲 第7番	1,319	1,987	66.4%
2	9月26日	木	名曲全集第149回 公開リハーサル	168	—	—
3	9月29日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第149回 【出演】指揮&ピアノ:ライアン・ウィグルスワース、ピアノ:ポール・ルイス 【曲目】ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 op.56a、モーツァルト:2台のピアノのための協奏曲 K.365 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第2番 op.19、エルガー:エニグマ変奏曲	1,147	1,987	57.7%
4	10月13日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第150回 【出演】指揮:ジョナサン・ノット、ピアノ:ヴァーヴァラ 【曲目】アイヴズ:答えのない質問、シューベルト:交響曲 第7番「未完成」、ブラームス:ピアノ協奏曲 第1番	1,128	1,987	56.8%
5	11月10日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第151回 【出演】指揮:沼尻竜典 ピアノ:ユッセン兄弟(アルトゥール・ユッセン&ルーカス・ユッセン) 【曲目】モーツァルト:3台のピアノのための協奏曲 K.242「ロドリゴ」(ピアノ2台バージョン) ショスタコーヴィチ:交響曲 第11番「1905年」	1,128	1,987	56.8%
6	12月14日	土	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第152回 【出演】指揮:秋山和慶、ヴァイオリン:シャノン・リー(第7回仙台国際音楽コンクール第2位 ※最高位) ソプラノ:吉田珠代、メゾソプラノ:中島郁子、テノール:宮里直樹、バリトン:伊藤貴之 合唱:東響コーラス、合唱指揮:富平恭平 【曲目】ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番ト短調 作品26、ベートーヴェン:交響曲 第9番「合唱付き」	1,911	1,987	96.2%
7	1月19日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第153回 【出演】指揮:ベン・グラスバーク、ピアノ:上原彩子 【曲目】グリンカ:歌劇「ルスランとリムドミラ」序曲 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番、チャイコフスキー:交響曲 第5番	1,515	1,987	76.2%
8	2月9日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第154回 【出演】指揮:齋藤友香理、チェロ:横坂 源 【曲目】ハイドン:チェロ協奏曲第1番(弾き振り) ズザンネ・ツァガール=スウィリドフ:チェロ協奏曲(横坂源による委嘱作品) ドヴォルザーク:チェロ協奏曲	1,371	1,987	69.0%
—	3月6日	金	名曲全集第155回 公開リハーサル	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公開中止		
9	3月8日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第155回 【出演】指揮:大友直人 ピアノ:黒沼香恋(ミューザ・ソリスト・オーディション2017合格者) オルガン:大木麻理(ミューザ川崎シンフォニーホールオルガニスト) 【曲目】リリ・ブーランジェ:春の朝に(ライブ無料配信なし)、ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲 ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調、サン＝サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客公演として開催。 無観客ライブ無料ネット配信を実施		

9,687 13,909

共催公演

	月 日	曜日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	7月8日	月	かわさきジャズ2019 記者発表会 主催:かわさきジャズ2019実行委員会 共催:ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)	35	—	—
2	8月2日	金	PMFオーケストラ 巨匠+ヤング・ヴィルトゥオーゾ・オケ 【出演】指揮:ワレリー・ゲルギエフ フルート:マトヴェイ・デョーミン(第16回チャイコフスキー国際コンクール木管楽器部門優勝者) 【曲目】ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲、イベール:フルート協奏曲 ショスタコーヴィチ:交響曲第4番 主催:公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会/札幌市 共催:ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)	1,485	1,987	74.7%
3	9月21日	土	プラチナ音楽祭2019 【出演】シニア世代で構成される市内の音楽団体28団体約600人 主催:川崎市、共催:ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)	1,354	—	—
4	10月19日	土	交流の響き2019 in かわさき 【出演】全国新聞社音楽コンクール上位入賞者 【曲目】メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ホ短調作品64より第1楽章 パッヘルベル:トッカータ ホ短調、マスネ:タイスの瞑想曲 山田耕筰:曼珠沙華、プロコフィエフ:ピアノソナタ第2番第4楽章 主催:神奈川新聞社、川崎市、特別共催:ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)	451	1,087	41.5%
5	11月22日	金	ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 【出演】指揮:パーヴォ・ヤルヴィ、ピアノ:ラン・ラン 【曲目】ワーグナー:歌劇「タンホイザー」序曲 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 Op.19 ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 Op.98 主催:ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)、KAJIMOTO	1,881	1,987	94.7%

5,206

●MUZA音楽サロン(市民交流室事業) 5公演、総入場者数 340人

	月 日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	4月16日	火 MUZA音楽サロン ～五感を研ぎ澄ます～ 第3回「音と静寂、サイレンスという名の音」 【出演】プレゼンター：オヤマダアツシ トークゲスト：三浦性暁(浄土真宗本願寺派 信行寺 僧侶) ヴィオラ：多井千洋(東京交響楽団ヴィオラ フォアシニプレーヤー)、ピアノ：内門卓也 【曲目】J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲より、ブリッジ：小川の枝垂れ柳 他	79	100	79.0%
2	5月13日	月 MUZA音楽サロン ～五感を研ぎ澄ます～ 第4回「音で味わうビール！」 【出演】プレゼンター：大木麻理(オルガン) トークゲスト：島田洋一(ベアレン醸造所) トランペット：井上直樹(山形交響楽団首席トランペット奏者) 【曲目】J.S.バッハ：カンタータ「心と口と行いと生活で」BWV147より 第1曲 J.S.バッハ：カンタータ「目覚めよ、と呼ぶ声が聞こえ」BWV140より 第4曲 他	99	100	99.0%
3	6月7日	金 MUZA音楽サロン ～五感を研ぎ澄ます～ 第5回「音を匂う、香りを聞く。聞香のすゝめ」 【出演】プレゼンター：大村利子(香道御家流宗家直門) フルート：相澤政宏(東京交響楽団首席フルート奏者) フルート：濱崎麻里子(東京交響楽団フルート奏者) ピアノ：大堀晴津子 【曲目】ケーラー：花のワルツ 他	91	100	91.0%
4	1月6日	月 MUZA音楽サロン アーティストを知る！ 第1回「酒と音楽の日々」 【出演】ホルン：大野雄太(東京交響楽団首席ホルン奏者) ピアノ：石井理恵 トークゲスト：外岡潤子(酒匠・きき酒師、焼酎アドバイザー) 【曲目】滝廉太郎 山田耕筰編：箱根八里、ベートーヴェン：ホルン・ソナタより第1楽章 ロジャーズ：「サウンド・オブ・ミュージック」より「私のお気に入り」 サティ：ジュ・トゥ・ヴ、ムーンリバー シューベルト：冬の旅より、八代亜紀：舟歌 渡辺真知子：カモメが翔んだ日	40	50	80.0%
5	2月19日	水 MUZA音楽サロン アーティストを知る！ 第2回「コラボレーションの妙味をあじわう」 【出演】プレゼンター：松居直美(ミュウザ川崎シンフォニーホール・アドバイザー) オルガン：青木早希、トークゲスト：マンガンマシッパ(バントマイム) 【曲目】バルトーク(インワール編)：ルーマニア民俗舞曲より ブクステフーデ：プレリューディウム in G 他	31	50	62.0%
一	3月2日	月 MUZA音楽サロン アーティストを知る！ 第3回「“装い”で楽しむコンサート」 【出演】ヴァイオリン：福岡史紘(東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者)、ピアノ：高尾郁江 トークゲスト：有田一成(TAILOR & CUTTERデザイナー) 【曲目】ヘンデル：ヴァイオリンと通奏低音の為のソナタ第4番 ニ長調、HWV371 パガニーニ：カンタービレ サン＝サーンス(イザイ編曲)：ワルツ形式の練習曲による演奏会用カプリースOp.52 No.6 ほか	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止		

●MUZAモーニング&ランチタイムコンサート(市民交流室事業) 4公演、総入場者数 390人

	月 日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	4月23日	火 MUZAモーニングコンサート ～連弾で聴く“春”の名曲たち～ 【出演】瀬尾久仁&加藤真一郎ピアノデュオ 【曲目】ドヴォルザーク：スラブ舞曲集第2集、ドビュッシー：小組曲 ほか	98	100	98.0%
2		火 MUZAランチタイムコンサート ～連弾で聴く“春”の名曲たち～ 【出演】瀬尾久仁&加藤真一郎ピアノデュオ 【曲目】ドヴォルザーク：スラブ舞曲集第2集、ドビュッシー：小組曲 ほか	97	100	97.0%
3	6月19日	水 MUZAモーニングコンサート ～オカリナで奏でる初夏の風～ 【出演】オカリナ：茨木智博、ピアノ：森 悠也 【曲目】武満徹：小さな空、森悠也：箱庭の小鳥 ほか	96	100	96.0%
4		水 MUZAモーニングコンサート ～オカリナで奏でる初夏の風～ 【出演】オカリナ：茨木智博、ピアノ：森 悠也 【曲目】武満徹：小さな空、森悠也：箱庭の小鳥 ほか	99	100	99.0%

●こどもフェスタ春 2019 5事業、総入場者数 1,239人

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	公演名	参加者数	定員	参加者率
1	5月4日	土 音のワークショップ 会場：市民交流室	13	20	65%
2		土 講師：マイケル・スペンサー(エドゥケーター、ファシリテーター) 内容：音楽家マイケル・スペンサー氏による子ども達の音楽づくりワークショップ	10	20	50%
3	5月4日	土 楽器体験	73	90	81%
4		土 会場：研修室1～4、練習室1・2、会議室1～3	39	90	43%
5	5月5日	日 内容：オーケストラの楽器を実際に体験・演奏する企画	69	90	77%
6		日	56	90	62%

7	5月5日	日	オルガン工房 会場:企画展示室 内容:実際にオルガンを弾いたり、音を出すための”風”になったり、楽しくオルガンを体験	140	—	—
8	5月4日	土	工作コーナー 会場:歓喜の広場 内容:紙でのこいのぼり製作、厚紙でのパイプオルガンパイプ製作、缶バッチ製作、色輪っかつなぎ(5/5のみ)	231	—	—
9	5月5日	日		347	—	—

	月 日		公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	定員	入場者率
10	5月4日	土	0歳からのミニコンサート 会場:市民交流室	62	100	62.0%
11				57	100	57.0%
12	5月5日	日	【出演】うた:古瀬ゆうき、ヴァイオリン:松澤つばさ、ピアノ:石塚幸子 【曲目】となりのトトロより「さんぽ」、ディズニー音楽より「ハイホー」、「美女と野獣」ほか	80	100	80.0%
13				62	100	62.0%

●フェスタサマーミュージアKAWASAKI 2019 若手演奏家支援事業2019 ミニコンサート(市民交流室事業) 5公演、総入場者数 349人

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日		公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	7月29日	月	若手演奏家支援事業2019 ミニコンサート「愛と音楽は世界をめぐる」 【出演】渡邊美沙季(ソプラノ)、宮川優子(ソプラノ)、高井玄樹(ピアノ) 【曲目】ロッシーニ:オペラ「結婚手形」から この喜びを聞いてください 中田喜直:ゆく春、中村八大:上を向いてあるこう ほか	61	100	61.0%
2	7月30日	火	若手演奏家支援事業2019 ミニコンサート「マリンバで聴く、スポーツの祭典」 【出演】ダブルシュガー(マリンバ:佐藤大希、佐藤美玖) 【曲目】ハチャトゥリアン:バレエ音楽「ガイース」から 剣の舞 ハチャトゥリアン:「仮面舞踏会」から ワルツ、ラヴェル:ボレロ ほか	83	100	83.0%
3	7月31日	水	若手演奏家支援事業2019 ミニコンサート「木五で木星?どこかで耳にしたクラシック」 【出演】Ensemble Reise(フルート:工藤美幸、オーボエ:山西由莉、クラリネット:渡辺繁弥) ホルン:西本葵、ファゴット:坪谷陸 【曲目】ホルスト(ラモール編曲):組曲「惑星」から木星 ドイツ民謡他(石川亮太編曲):山の音楽家、じゅんばん協奏曲 ほか	74	100	74.0%
4	8月6日	火	若手演奏家支援事業2019 ミニコンサート「トリオダンシュってなんだろう?」 【出演】トリオすずらん(オーボエ:笹平幸那、クラリネット:安藤友香理、ファゴット:南齋侑花) 【曲目】J.S.バッハ:シンフォニア第12番イ長調BWV798 イベール:木管三重奏のための5つの小品から ほか	66	100	66.0%
5	8月7日	水	若手演奏家支援事業2019 ミニコンサート「音の万華鏡〜ちょっと意外なリゲティの世界〜」 【出演】小倉美春(ピアノ) 【曲目】ハイドン:ソナタ二長調Hob.XVI:19 リゲティ:練習曲第2番「開放弦」 ほか	65	100	65.0%

●セミナー&ディスカッション

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日		講座名／講師／場所／内容	参加者数
1	1月28日	火	セミナー&ディスカッション2019 多様性のある社会に向けて〜知的・発達障害編 【会場】企画展示室 【講師】新井靖子(支援組織「わになろう会」理事長、南部充央(日本障害者舞台芸術協働機構代表理事) 鈴木京子(国際障害者交流センタービッグ・アイ副館長) 【内容】第1部「発達障害の特性と、個々の違い〜日常生活から見える特性と支援の提供〜」 第2部「制作から運営までのガイドライン」 「劇場における支援について〜なぜ劇場体験プログラムが生まれたか〜」	30

●わくわくミュージアム

○ジュニア・プロデューサー2019 全11回(内1公演)

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	スケジュール	参加者数
1	4月2日	火 オリエンテーション	12
2	4月14日	日 どんなコンサートにしたい？	12
3	4月28日	日 コンサートを考えよう！	12
4	5月19日	日 コンサートをつくろう！①	12
5	5月26日	日 コンサートをつくろう！②	12
6	6月9日	日 コンサートをつくろう！③	12
7	6月13日	木 出演者との打ち合わせ(企画班のみ)	4
8	6月23日	日 コンサートをつくろう！④	12
9	6月30日	日 コンサート本番前の最終リハーサル	12
10	9月22日	日 スペシャル・ミーティング(反省会)	12

	月 日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	定員	入場率
11	7月1日	月 ジュニア・プロデューサー2019 企画コンサート 「わくわくタイムたまてばこ」 【出演】東京交響楽団のメンバーによる弦楽四重奏 第1ヴァイオリン:廣岡克隆、第2ヴァイオリン:清水泰明、ヴィオラ:長岡晶子、チェロ:川井真由美 【曲目】モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク、米津玄師:パブリカ ほか	110	120	91.7%

○わたしもぼくもオルガニスト(短期) 全3回(内1公演)

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	スケジュール	参加者数	来場者数
1	8月6日	火 グループレッスン	18	—
2	8月7日	水 グループレッスン	18	—
3	8月8日	木 発表会 (会場:市民交流室)	18	30

○わたしもぼくもオルガニスト(長期) 全10回(内1公演)

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	スケジュール	参加者数
1	10月20日	日 初回レッスン	5
2	11月9日	土 個人レッスン	5
3	11月30日	土 個人レッスン	5
4	12月25日	水 個人レッスン	5
5	1月11日	土 個人レッスン	5
6	1月25日	土 個人レッスン	5
7	2月22日	土 個人レッスン	5
8	3月1日	日 個人レッスン	5
9	3月24日	火 合同レッスン	5
10	3月30日	月 発表会(音楽ホール)	5

○夏ラボ2019 総入場者数 1,368人

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	公演名／内容	入場者数
1	7月30日 ～ 8月4日	ミュージアム川崎シンフォニーホール&東芝未来科学館 音と科学の実験室「夏ラボ2019」〔共催〕 会場:企画展示室 ●自分で作る! 骨伝導実験装置 ベートーヴェンスピーカー 内容:骨と耳で聞くことのできるスピーカーを作ってみよう! ●音が見える? Otomi体験 内容:音を目でみえるようにしたら…一体どうなるの?	1,368

○ミュージアム・ワークショップ・インターンシップ事業

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	公演名／内容	参加者数
1	3月8日	日 ミュージアム・ワークショップ・インターンシップ Presents モーツァルト・マチネ第40回関連ワークショップ クラシックっておもしろい!「モーツァルトのてがみ」	新型コロナウイルス 感染症拡大防止の ため中止

○リトルミューザ

【テーマ】「グレの歌」スペシャル・プロジェクト

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	内容	参加者数
1	5月19日	日 説明会	4
2	5月26日	日 プレゼンテーション	3
3	6月9日	日 定期ミーティング(表現方法・スケジュール決定)	3
4	6月22日	土 デザイナー・施工業者との打ち合わせ・オーダー準備	3
5	7月6日	土 定期ミーディング(デザインラフ完成)	4
6	7月20日	土 製作(模型作成、測量)	4
7	8月1日	木 説明文作成	2
8	8月6日	火 製作(データ入力、印刷・切り抜き)	2
9	8月8日	木 製作(貼り付けと切り抜き)	1
10	8月17日	土 定期ミーディング、政策(貼り付けと切り抜き)	4
11	8月21日	水 製作(木材購入・切り抜き)	1
12	9月7日	土 定期ミーティング、ディスプレイ設置	5
13	10月6日	日 コンサート鑑賞、反省会	5

●教職員向けワークショップ 1事業、参加者数 24人

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	ワークショップ名／講師／場所	参加者数
1	8月5日	火 教職員向けワークショップ 講師:マイケル・スペンサー(エドューケーター、ファシリテーター) 通訳:富樫多紀 会場:市民交流室	24

●市民交流室事業 2公演、総入場者数 274人

	月 日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	4月4日	木 ~尊い個性を愛するために~第17回ジェイミーのコンサート ピアニスト小川典子が自閉症児とそご家族に贈る特別なひととき 【共催】 【出演】ピアノ:イリヤ・ラシュコフスキー、ピアノ:小川典子 特別講演:明石洋子(一社)川崎市自閉症協会代表理事 第1部【特別講演】明石洋子(一般社団法人 川崎市自閉症協会代表理事) 第2部【第8回浜松国際ピアノコンクール優勝者を迎えて贈る、ロシアン・プログラム】 ラフマニノフ:6つの小品 作品11より「舟歌」「スケルツォ」「ワルツ」(連弾) スクリャービン:ピアノ・ソナタ第4番(ラシュコフスキー・ソロ)、ストラヴィンスキー:春の祭典(連弾) 主催:ジェイミーのコンサート事務局 共催:(一社)川崎市自閉症協会/ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)	144	150	96.0%
2	6月30日	日 ミューザ川崎レクチャーコンサート 『白いうた 青いうた』の秘密 -その3- 【共催】 【出演】指揮者:秋山和慶、合唱指揮者:辻秀幸、ソプラノ:堀江真知子、 テノール:田中裕太、ピアノ:山田武彦、ヴァイオリン:根来由実お話:新実徳英(作曲家) 【曲目】谷川 雁(作詞)/新実徳英(作曲):「白いうた 青いうた」より 壁きえた、北野みなしご、ぶどうかたばみ 他 「白いうた 青いうた」ヴァイオリン・ソングブックより なぎさのワルツ、燃える赤、落葉の舞 主催:團伊玖磨の音楽・レクチャー&コンサート実行委員会、 共催:ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)	130	140	92.9%

●東響ミニコンサート in MUZA ガレリア 5公演、約1,250人

	月 日	曜日	公演名／主な出演者／主な曲目	入場者数
1	4月25日	木	第73回 陽炎トランペット 【出演】松山萌(東京交響楽団トランペット奏者)、林 浩子(ピアノ) 【曲目】マンシーニ:ムーンリバー／小田和正:言葉にできない／ピアノソナ:リベルタンゴ ほか	約250人
2	5月21日	火	第74回 トロンボーンによる惜春のメロディ 【出演】住川佳祐(東京交響楽団トロンボーン奏者)、下川 望(ピアノ) 【曲目】ヨルゲンセン:ロマンス／松任谷由実:ユーミンメドレー ほか	約250人
3	7月19日	金	第75回 ハープ～虹色のメロディ～ 【出演】景山梨乃(東京交響楽団首席ハープ奏者) 【曲目】ヘンデル:ハープ協奏曲 第1楽章、ドビュッシー:アラバスク 第1番 ほか	約250人
4	9月24日	火	第76回 ヴァイオリン～映画音楽を中心に～ 【出演】ヴァイオリン:河堀あずさ(東京交響楽団ヴァイオリン奏者)、ピアノ:新納芳奈 【曲目】コズマ:枯葉、ヘス:ヴァイオリンと管弦楽のためのファンタジー ほか	約250人
5	12月12日	木	第77回 無双のチェリスト フミツグ！ 【出演】チェロ:伊藤文嗣(東京交響楽団首席チェロ奏者)、ピアノ:森本奈桜子 【曲目】ピアノソ:忘却(Oblivion)、J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 第6番より「プレリュード」 坂本龍一:戦場のメリークリスマス ほか	約250人
一	3月2日	月	第78回 超・トランペッター トモノリ！ 出演者:トランペット:佐藤友紀(東京交響楽団首席トランペット奏者)、ピアノ:城綾乃 【曲目】岡野貞一:おぼろ月夜、アイルランド民謡:春の日の花と輝く、ロドリゴ:恋のアランフェス ほか	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<アウトリーチ事業>

●ミュージザの日2019

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	公演名／主な出演者／主な曲目	参加者数
1	5月19日	日 ミュージザの日2019「あこがれのマエストロになろう！」 弦楽四重奏ミニコンサート&指揮者体験 【出演】西谷亮(指揮指導) 弦楽四重奏(ヴァイオリン:里永莉果子、高橋輝、ヴィオラ:上村由麻、チェロ:為国健太) 【曲目】アイネクライネナハトムジーク第1楽章、ディズニーメドレー、ニューシネマパラダイス、オリーブの首飾り ほか 会場:アゼリア サンライト広場 *指揮者体験コーナー 14:00～15:50	220

●休館中スペシャルコンサート

	月 日	公演名／主な出演者／主な曲目	参加者数
1	5月25日	土 臨海部クルーズ～サンセットクルーズ～ 川崎市観光協会×ミュージザ川崎シンフォニーホール 会場:クルーズ船「フロンティアルーツ」(集合場所:根本造船所) 【出演】ブラック・ボトム・プラス・バンド 【曲目】Sing, Sing, Sing, Down By The Riverside、ワッショイブギ ほか	100
2	5月25日	土 臨海部クルーズ～工場夜景クルーズ～ 川崎市観光協会×ミュージザ川崎シンフォニーホール 会場:クルーズ船「フロンティアルーツ」(集合場所:根本造船所) 【出演】ブラック・ボトム・プラス・バンド 【曲目】Sing, Sing, Sing, Down By The Riverside、ワッショイブギ ほか	100

●ポプリトコンサート 4公演、610人

文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」対象事業

	月 日	曜日	公演名／会場名／主な出演者	入場者数
1	8月6日	火	ポプリトコンサート「夏休みを楽しくすごす会」 【会場】川崎市立中央支援学校 体育館 【出演】パーカッションアンサンブル Tuk-Pak 【曲目】小象の行進／星に願いを／ミッキーマウスマーチ ほか	60
2	9月10日	火	ポプリトコンサート 【会場】川崎市立稲田小学校 体育館 【出演】パーカッションアンサンブル Tuk-Pak 【曲目】小象の行進／星に願いを／ミッキーマウスマーチ ほか	180
3	10月9日	水	ポプリトコンサート 【会場】会場:神奈川県立高津養護学校 体育館 【出演】小川典子(ピアノ) 【曲目】モーツァルト:トルコ行進曲／ショパン:子犬のワルツ／エルガー:威風堂々 ほか	120
4	10月11日	金	ポプリトコンサート 【会場】川崎市立中央支援学校 体育館 【出演】小川典子(ピアノ) 【曲目】モーツァルト:トルコ行進曲／ショパン:子犬のワルツ／エルガー:威風堂々 ほか	250

川崎シンフォニーホール利用状況（平成 31 年度）

① 音楽ホール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	A	0	0	0	30	28	30	30	29	28	25	26	30	256
閉館日数		30	31	30	1	3	0	1	1	3	6	3	1	110
利用日数	B	0	0	0	30	28	30	30	29	28	25	26	18	244
(参考)本番公演数		0	0	0	22	26	16	19	21	15	16	15	2	152
主催・共催		0	0	0	16	22	8	10	9	7	5	6	2	85
東京交響楽団主催		0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	0	5
一般		0	0	0	5	4	7	9	11	7	11	8	0	62
(参考)リハーサル数		0	0	0	26	23	29	25	28	26	19	18	19	213
主催・共催		0	0	0	17	19	17	17	21	12	11	16	16	146
東京交響楽団		0	0	0	8	1	10	6	6	7	4	0	3	45
一般		0	0	0	1	3	2	2	1	7	4	2	0	22
日数利用率	B/A	0%	0%	0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	60%	95%
利用可能区分数(3区分)	C	0	0	0	88	72	89	88	80	78	70	72	82	719
利用区分数(3区分)	D	0	0	0	85	72	78	81	78	78	60	64	36	632
主催・共催		0	0	0	55	60	38	48	46	33	24	43	29	376
東京交響楽団		0	0	0	19	1	23	13	15	20	12	2	7	112
一般		0	0	0	11	11	17	20	17	25	24	19	0	144
区分利用率	D/C	0%	0%	0%	97%	100%	88%	92%	98%	100%	86%	89%	44%	88%

※1日を午前・午後・夜間の3区分に分けて施設を貸出しているため、1日計3区分となる。

② 市民交流室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	29	30	29	30	30	29	29	29	27	27	26	30	345
閉館日数	1	1	1	1	1	1	2	1	4	4	3	1	21
利用日数	29	29	29	30	28	29	29	28	27	25	25	8	316
日数利用率	100%	97%	100%	100%	93%	100%	100%	97%	100%	93%	96%	27%	92%
利用可能区分数(3区分)	87	89	87	90	90	87	86	87	81	81	77	90	1,032
利用区分数(3区分)	77	69	76	80	62	67	77	77	71	53	56	14	779
財団	12	12	12	18	12	2	9	3	2	5	3	0	90
一般	65	57	64	62	50	65	68	74	69	48	53	14	689
区分利用率	89%	78%	87%	89%	69%	77%	90%	89%	88%	65%	73%	16%	75%

③ 練習室（1～3）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	87	90	87	90	90	87	88	87	81	81	78	90	1,036
閉館日数	3	3	3	3	3	3	5	3	12	12	9	3	62
利用日数	83	86	87	89	88	85	86	87	80	80	77	71	999
日数利用率	95%	96%	100%	99%	98%	98%	98%	100%	99%	99%	99%	79%	96%
利用可能区分数(3区分)	261	270	261	270	270	261	257	261	239	242	231	270	3,093
利用区分数(3区分)	203	207	221	208	213	233	237	224	213	198	182	143	2,482
区分利用率	78%	77%	85%	77%	79%	89%	92%	86%	89%	82%	79%	53%	80%

④ 研修室（１～４）・会議室（１～３）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	203	210	202	210	210	203	204	203	189	189	182	210	2,415
閉館日数	7	7	8	7	7	7	13	7	28	28	21	7	147
利用日数	193	206	200	204	182	201	200	203	174	179	175	132	2,249
日数利用率	95%	98%	99%	97%	87%	99%	98%	100%	92%	95%	96%	63%	93%
利用可能区分数(3区分)	609	630	605	630	630	609	604	609	567	567	539	630	7,229
利用区分数(3区分)	464	486	481	489	402	461	479	534	404	401	405	245	5,251
区分利用率	76%	77%	80%	78%	64%	76%	79%	88%	71%	71%	75%	39%	73%

⑤ 企画展示室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館週数	5	4	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	53
利用週数	4	4	4	4	4	3	5	4	3	3	3	3	44
利用率	80%	100%	100%	80%	100%	75%	100%	100%	60%	75%	75%	60%	83%
利用内訳(参考添付)													
財団	4	2	3	3	2	1	4	1	2	1	0	2	25
一般	2	3	2	1	4	3	2	4	2	3	3	2	31

※企画展示室は、原則１週間単位（火～月）

音楽ホール・入場者数（参考）

公 演	入場者数	公演数
主催（フェスタを含む）	65,894 人	71 回
共催（名曲全集を含む）	14,893 人	14 回
貸館	77,570 人	67 回
合計	158,357 人	152 回

※音のワークショップ・音楽工房事業除く

Ⅱ-2 ミューザ川崎シンフォニーホール事業（負担金事業）

ミューザ川崎シンフォニーホールが主催する良質な演奏会を市内北部にて、また、音楽ホール休館中には市内の別会場にて開催することで、更なる「音楽のまち・かわさき」の活性化を図り、音響の優れたシンフォニーホールへの集客につなげるなど、潜在的な聴衆の掘り起こしを行うとともに、ミューザ川崎シンフォニーホールの聴衆の維持を図るため、継続的に事業を実施しました。

1 音楽文化振興事業

ミューザ川崎シンフォニーホール企画コンサート等の開催
クラシック音楽を中心に6公演を開催しました。

(1) 東京交響楽団演奏会

川崎市フランチャイズ・オーケストラである東京交響楽団の演奏による公演を、新百合ヶ丘にある昭和音楽大学テアトロ・ジーリオ・ショウワにて開催しました。

入場者数 1,330 人

(2) フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2019

出張！サマーミューザ@しんゆり（全2回）

ミューザ川崎シンフォニーホールが使用できない期間中、川崎市内各地の会場で開催した「フェスタサマーミューザ」を、お客様からの市内北部での公演を望む声に応じて、出張公演としてテアトロ・ジーリオ・ショウワにて開催しました。

総入場者数 2,161 人

(3) ホールアドバイザー秋山和慶&佐山雅弘企画 オーケストラで楽しむ映画音楽X

ミューザ川崎シンフォニーホールが大規模修繕工事による休館中のため、代替公演として、カルッツかわさきにて開催しました。

入場者数 1,038 人

(4) 名曲全集（2回）【共催】

ミューザ川崎シンフォニーホールが大規模修繕工事による休館中、代替公演として、東京交響楽団との共催事業である「名曲全集」をカルッツかわさきにて開催しました。

総入場者数 2,369 人

負担金事業 公演一覧

6 公演、総入場者数 6,898 人

	月 日	曜日	公演名／会場名／主な出演者／主な曲目	入場者数	総席数	入場者率
1	4月7日	日	ホールアドバイザー秋山和慶&佐山雅弘企画 オーケストラで楽しむ映画音楽Ⅹ 【会場】カルツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター) 【出演】指揮:秋山和慶、ゲスト:服部百音(ヴァイオリン)、清水アキラ(歌)、 山田姉妹(ソプラノデュオ)、ナビゲーター:中井美穂、管弦楽:東京交響楽団 【曲目】ヴァイオリン協奏曲第1番ニ長調、ツィゴイネルワイゼン、刑事ドラマメドレー、真田丸 バック・トゥ・ザ・フューチャー、1960年代楽曲メドレー、マイ・フェア・レディ、シェルブールの雨傘、007 ほか	1,038	1,513	68.6%
2	5月6日	月	東京交響楽団と若き天才ピアニスト・牛田智大の2大名曲 【会場】テアトロ・ジーリオ・ショウワ 【出演】指揮:沼尻竜典、ピアノ:牛田智大 【曲目】チャイコフスキー:『白鳥の湖』より「ナボリの踊り」「スペインの踊り」「ハンガリーの踊り(チャルダッシュ)」 ラマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op. 18、ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 Op.95「新世界より」	1,330	1,367	97.3%
3	5月12日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第146回 【共催】 【会場】カルツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター) 【出演】指揮:飯森範親、バトン:ヴィタリ・コシュマノフ 児童合唱:川崎市立坂戸小学校合唱団(合唱指揮:中島はるみ)、合唱:東響コーラス(合唱指揮:富平恭平) 【曲目】ボロディン:だったん人の娘たちの踊り、だったん人の踊り(オペラ「イーゴリ公」より) ムソルグスキー:はげ山の一夜(オペラ「ソローテンツィの市」1880年版) チャイコフスキー:大序曲「1812年」、カリンニコフ:交響曲 第1番	1,396	1,759	79.4%
4	6月16日	日	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第147回 【共催】 【会場】カルツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター) 【出演】指揮:ユベール・スターン、ピアノ:菊池洋子 【曲目】シューマン:「マンフレッド」序曲、シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 チャイコフスキー:マンフレッド交響曲(原典版)	973	1,759	55.3%
5	8月3日	土	出張サマーミューザ@しんゆり! 東京交響楽団 【会場】テアトロ・ジーリオ・ショウワ 【出演】指揮:秋山和慶(東京交響楽団 桂冠指揮者)、ヴァイオリン:戸田弥生 【曲目】ウェーバー:歌劇「オベロン」序曲、メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調、ブラームス:交響曲 第1番	1,146	1,367	83.8%
6	8月10日	土	出張サマーミューザ@しんゆり! 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 【会場】テアトロ・ジーリオ・ショウワ 【出演】指揮:垣内悠希 ヴァイオリン:成田達輝、ピアノ:菊池洋子、ベートーヴェン:歌劇「フィデリオ」から序曲 【曲目】ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲、ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」	1,015	1,367	74.3%

ミューザ川崎シンフォニーホール
令和元年度 ホールスポンサーA 募金結果報告

1. 募集理由

「音楽のまち・かわさき」の中核施設として、市民に良質な音楽を提供するミューザ川崎シンフォニーホールの運営・事業全般に協賛いただくことにより、文化芸術の創造及び発信、文化芸術活動の支援及び協働、文化芸術施設の管理運営等、川崎市の文化芸術のさらなる振興を図るため。

2. 資金用途

ミューザ川崎シンフォニーホールの運営・事業全般

3. 募集目標額

年 1,000,000 円

4. 募集期間

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

5. 募集名称

賛助会員（ホールスポンサー）A

6. 最終募金金額

年 1,600,000 円	（内訳）個人会員	39 名	1,450,000 円
	法人会員	2 社	150,000 円

ミューザ川崎シンフォニーホール
令和2年度 ホールスポンサーA 募金目論見書

1. 募集理由

「音楽のまち・かわさき」の中核施設として、市民に良質な音楽を提供するミューザ川崎シンフォニーホールの運営・事業全般に協賛いただくことにより、文化芸術の創造及び発信、文化芸術活動の支援及び協働、文化芸術施設の管理運営等、川崎市の文化芸術のさらなる振興を図るため。

2. 資金用途

ミューザ川崎シンフォニーホールの運営・事業全般

3. 募集目標額

年 1,000,000 円

4. 募集期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

5. 募集内容

(1) 名 称：賛助会員（ホールスポンサー）A

(2) 特典：①一定の要件を満たす場合には税制上の優遇を受けることが出来る。

②ホール1階ロビーに銘版にて社名・芳名の掲載

(個人は5万円以上)

③ホール定期刊行物、主催公演プログラム、ホームページにて社名・芳名の掲載

④ホール主催公演チケットの優先購入

(3) 賛助会費：法人会員 一口10万円以上

個人会員 ① 1万円以上

② 5万円以上

(4) 期 間：申込時より1年間

Ⅲ 川崎市アートセンター事業(指定管理者事業)

1 業務の実施状況

平成 29 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの 5 年間、川崎市文化財団、昭和音楽大学グループ（代表者 学校法人東成学園 構成員 株式会社プレルーディオ）及び学校法人神奈川映像学園（日本映画大学）で構成する「川崎市文化財団グループ」として第 3 期指定管理を担い、協働して川崎市アートセンターの事業運営と施設管理運営を行っています。

(1) 舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場）

ア 主催事業 別紙 1—1

平成 24 年 4 月よりアルテリオ小劇場では自ら企画・制作する公演事業を「しんゆりシアター」と名付け、リージョナルシアター（地域劇場）として、創造発信拠点となる劇場を目指しています。「しんゆりシアター」のみならず、幅広いジャンルの舞台芸術の鑑賞機会の提供、ワークショップ・アウトリーチなど令和元年度は、計 12 事業、42 公演を実施しました。

(ア) 川崎・しんゆり芸術祭 2019 参加公演

ゴールデンウィークに新百合ヶ丘地域を中心に開催し、今年度 11 年目を迎えた川崎・しんゆり芸術祭のラインナップとして、3 作品を上演しました。

a 坂本長利 独演劇「土佐源氏」

日 時 平成 31 年 4 月 28 日(日)～29 日(月・祝) 全 2 回

総入場者数 387 名 (97.2%)

料 金 一般 3,500 円、学生 2,500 円

スタッフ 原作：宮本常一『忘れられた日本人』より

演出：坂本長利、照明：吉川貴昌 他

出 演 坂本長利

坂本長利（89 歳）による、上演 1200 回を超えて今なお、進化する圧巻の舞台です。宮本常一著『忘れられた日本人』に収められた『土佐源氏』は著者が昭和 16 年、高知県梶原で出会った盲目の元馬喰（牛馬仲買人）から聞いた話をもとに書かれました。坂本が独演劇として 1967 年に初演、以来ライフワークとして上演を続けています。

大人向きの濃密なひとり芝居は 200 席弱という小劇場空間にマッチしており、劇場の可能性、可変性という点でも有意義な公演となりました。また、川崎・しんゆり芸術祭のラインアップとして音楽の演目が多いなか、本作品

は芸術祭の幅を広げ、芸術祭自体を幅広い舞台芸術ファンに周知させることにつなげました。

b 山の音楽舎「うたのたね～おんがくのはじまり～」

日 時 令和元年5月3日（金・祝）、4日（土・祝）
全3回（一般公演2回、リラックス公演1回）
総入場者数 125名（93.2%）
料 金 親子ペア2,000円、大人2,000円、子ども追加500円
※リラックス公演 親子ペア1,500円
スタッフ 演出：宇佐美陽一、舞台美術：島 次郎、
構成：川中美樹 他
出 演 はらだまほ、原田正俊、川中美樹

世界でも注目を集めるベイベーシアターは、ベイベーが観客であり主役である舞台芸術であり、その力を共に観る大人の観客と分かち合う演目でもあります。

本作品は0～30カ月までのベイベーを対象にした作品です。ベイベーが集中し、ゆったりと楽しむことができるように、一般公演では大人40名、ベイベー20名までの小規模の公演を行いました。通常の舞台上に360度客席が演技エリアを取り囲むテントのような空間をつくりました。また、上演の前後で遊ぶ時間を設けることで空間に十分慣れて観劇ができ、また高揚感や余韻も楽しんでいただきました。

3日午後に行ったリラックス公演は、事前に川崎市北部地域療育センター、川崎市西部療育センターへも働きかけ、障がいのある、配慮の必要なお子さんとその親御さんのための時間としました。

事前にお子さんの状況をお聞きし、障がいを特別視しないスタッフ・出演者で受け入れ態勢を整えました。普段出かけることが少ない親御さんも安堵したようで、楽しんでいただきました。

c 劇団なんじゃもんじゃ「ベッカンコおに」

日 時 令和元年5月6日（月・振休）全1回
入 場 者 130名（86.7%）
料 金 大人2,000円、子ども1,000円
スタッフ 原作：さねとうあきら（「ゆきこんこん物語」より）
脚色：ふじたあさや、潤色：西尾瞬三
演出：劇団なんじゃもんじゃ、音楽：藤原豊
美術衣装：坂本真彩、人形制作：加藤典子
出 演 劇団なんじゃもんじゃ

心優しい鬼と目が見えない村の娘・ゆきの素朴で心にしみいる さねとうあきら氏による創作民話を舞台化。民話という誰もが入りやすい世界を用いて、思いやりの心や人が作る差別など、大人の心にも届く普遍的なテーマを発信する作品です。

客席前方には桟敷席と子ども用ベンチを設置し、子どもたちが臨場感をもって楽しめる空間をつくりました。

終演時には、出演者と人形による見送りによって作品をより身近に感じてもらう時をつくりました。さらに、今回は未就学児も記入できるように、大人用の文書記入式アンケート以外に、鬼の塗り絵を3つ並べ、楽しかった分だけ塗ってもらう（3つ星をつけるイメージ）形式の子ども向けアンケートを用意したことで、子どもなりに感想を伝えてくれました。子ども向けアンケート回収率は65%（大人用は21%）で、75%が3つ星（鬼）、15%は2つ星（鬼）、7%が書き足して4つ星（鬼）に色とりどりに塗り絵をしてくれただけでなく、「おにはほんとうはいいひとだ」「おにがこわい」「おにはにんげんが生み出したものなんだ」などきちんと物語を受け止めてくれたことが分かり、出演者のみなさまにも好評でした。

(4) しんゆり寄席 **別紙1—2**

日 時 令和元年6月22日(土)～令和2年3月21日(土)
計9回 ※3/21は、新型コロナウイルスの関係で中止。
総入場者数 1,172名 (66.8% 2月までの9回)
料 金 一般2,000円、学生1,000円、小学生500円
セット券：2枚3,600円、4枚6,800円
障がい者割引1,500円、年間パスポート15,000円

世話人：初音家左橋、桂米多朗（ともに川崎市在住）を中心に、川崎北部の定例寄席として毎回ゲストを迎え、噺芸の魅力に迫るとともに、地域への定着化を目指しています。

8年目を迎え、月1回の開催が地域住民に浸透しています。今年度より通例の土曜日開催だけでなく、平日開催を2回加え、さまざまなライフスタイルのお客様に対応できるようにしました。実際に平日昼間の開催はシニアの女性客が多く見受けられました。開場5分前入場や同伴者割引などのメリットのある年間パスポートを今年度から販売開始し、19名のお客様にご利用いただきました。平成30年度より小学生料金、障がい者割引を設定、今年度は小学生6名、障がい者割引は25名のご利用がありました。

また、トリの演者のネタ出しやそれに関する豆知識をチラシに記載することで、初めての方でも気軽に足を運べるよう努めています。夏の怪談話、正月の色物など季節感を出すなどの工夫もしています。

当日の運営のサポートについては、アートボランティアが担い、地域全体でサポートする体制も定着しており、終演後の出演者とお客様との交流会は4回実施しました。(3月は中止)

(ウ) しんゆりジャズスクエア 別紙1—2

日 時 令和元年6月21日(金)～令和2年3月20日(金・祝)
計4回 ※3/20は、新型コロナウイルスの関係で中止。
総入場者数 626名(85%、1月までの4回)
料 金 一般2,500円
セット券:2枚4,500円、4枚8,500円
障がい者割引:2,000円、年間パスポート10,000円

仕事帰りに気軽に来られるジャズスクエアは、都内に行かなくても新百合ヶ丘で質の高いジャズに触れられる場として平成24年度から開催し、令和元年度は計5回開催予定のうち、3月は中止となりましたが4回開催しました。

9月開催については例年通り、昭和音楽大学コラボレーション企画ということで音大講師陣による公演を開催しました。

また、地域企業である株式会社エリアブレインの協力により企画や広報活動の充実、技術協力などの充実を図ることができています。

年間パスポート販売数が販売開始の平成30年度は11枚、今年度は28枚と増加しています。平成24年度より継続している本事業は、地域住民に周知されている表れと考えます。なお、昨年度より設定した障がい者割引は、今年度は23名のご利用がありました。

今年度も「しんゆり寄席」だけでなく、「しんゆりジャズスクエア」でも公演当日の運営に地域のアートボランティアに参加してもらいました。

(エ) 親子で楽しむ夏時間 2019

『カラフルパズル』

日 時 令和元年7月28日(日)全2回
総入場者数 181名(58%)
料 金 おとな2,500円、こども(中学生以下)1,000円
おやこペア3,000円
スタッフ 振付:ビルート・バニヴィースト

通訳：喜友名逸美

協力：国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ

出 演 ダンセマ・ダンス・シアター

夏休み期間に国内外を問わずに児童青少年演劇を選定し、家族で楽しめる鑑賞機会を提供したいと平成 29 年より立ち上げた企画です。

今年度は、リトアニアのダンセマ・ダンス・シアターを招聘しました。本作品は、世界で最も有名であり最大の舞台芸術演劇祭であるエジンバラ・フリンジ・フェスティバル（3,000 作品が参加）で 4 つ星を獲得した人気作品です。

通常の舞台上の中心に演技エリアを設け、3 方から囲む客席をつくり、間近で作品を楽しめる空間を作りました。終演後は、子どもたちは演技エリアに入り、一緒に小道具を使って遊ぶ時間を設けました。

推奨年齢 0～3 歳向けの、発達心理学などをベースにこの年代の子どもが興味をもつ色彩、小道具の形、演者の動きを駆使した作品を、多くの子どもたちは集中し楽しんでくれました。

(オ) 夏休みワークショップ・フェスティバル 2019

a 「舞台のうらがわをのぞいてみよう」

日 時 令和元年 8 月 2 日（金）～3 日（土）全 2 日間

対 象 小学 4 年生以上

参 加 者 23 名（最終日発表会は 29 名見学）

（小学 4～6 年生 14 名、中学生 2 名、高校生以上 7 名）

※応募総数：36 通、当選者：24 名（キャンセル：1 名）

（最終日発表会は保護者、関係者など 29 名が見学）

参 加 費 小学生～中学生 1,000 円、高校生以上 2,000 円

スタッフ 小劇場 技術スタッフ 3 名（照明、音響、舞台）

協力：劇団わが町劇団員 2 名

舞台を観るだけではわからない裏側の仕事を知ってもらう ワークショップを初めて開催しました。舞台は出演者だけでなく、多くのスタッフによって支えられていることを実際の劇場で機材を使って体験し、舞台芸術の多角的な理解を深めました。また、劇場を身近に感じる機会ともなりました。

民話「花咲か爺さん」を題材に、必要な音（効果音、音楽）、情景に合わせた照明を考え、アイディアを出し合い、舞台上で演者（劇団わが町劇団員）による朗読を効果的に盛り上げ、作品として発表を行いました。

初めての開催でしたが、技術スタッフ体験ということで、機械に興味のある男の子、表に出ることが苦手な子どもたちなど、舞台に立つ体験ワークショップには来ないタイプの参加者に会うことができ、幅広いニーズがあることを実感しました。

b 「ことばはオモチャ」

日 時	第1回：令和元年8月8日(木)、9日(金) 第2回：令和元年8月10日(土)、11日(日・祝)
対 象	小学生以上
参 加 者	45名(最終日発表会は8/9は30名、8/11は32名) (第1回27名：小学生～中学生23名、高校生以上4名 第2回18名：小学生～中学生16名、高校生以上2名) ※応募総数：52通、当選者：52名(キャンセル：1名) (最終日発表会は保護者、関係者など8/9：30名、8/11：32名が見学)
参 加 費	小学生～中学生1,000円、高校生以上2,000円
スタッフ	講師：ふじたあさや、ピアノ：山田由起子 アシスタント：原田亮、森山蓉子(共に company ma)

平成29年度より開催している「ことばのワークショップ」をさらに発展させ、ことばを読むだけでなく、歌う、体を動かすなど、様々な表現で思いを乗せ、「音の日本語」への理解をさらに深める挑戦をしました。

詩を読むだけでなく、グループでの作品創りのために、シアターゲームなどで参加者の緊張を解き、仲間意識を高めることにも重点を置いたことで、ワークショップへの参加自体が参加者にとって意味のある体験になったと考えます。

川崎市麻生区にゆかりのあるまどみちお氏の詩を題材に、それぞれの詩の世界をグループに分かれて共有し、アイディアを出し合い、二日目の発表会に向けて色々なアプローチで言葉に触れることができました。

このワークショップでは年齢の上限をもうけていないため、6歳から68歳という年齢の違う参加者とコミュニケーションをとることで、相互理解、助けあいなどが生まれ、新たな出会いの場を提供する事ができました。当初各日程20名の募集でしたが、より多くの参加者に体験してもらいたいということで、応募者全員を受け入れ、人数や年齢層に合わせた内容を吟味し開催しました。

(カ) しんゆりシアターミュージカル公演「ミラクル」

日 時 令和元年 10 月 14 日（月・祝）～ 20 日（日）全 8 回

総入場者数 968 名（75%）

料 金 一般 4,000 円、学生 2,500 円

スタッフ 原作：辻仁成（文）・望月通陽（絵）

『ミラクル』（新潮文庫）

脚本：ふじたあさや、演出：河田園子、

音楽：西村勝行 他

出 演 井上一馬、太田有美、鹿志村篤臣、黒沼亮、
関谷あづみ、中野亮輔、福沢良一、藤咲みどり、
水谷圭見、矢鳴優花、山下清美

地元の劇場で質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供するとして、令和元年度はミュージカル「ミラクル」を上演しました。辻仁成の小説『ミラクル』（1993年初版）を 2009 年に昭和音楽大学にて脚本・演出：ふじたあさや、音楽：西村勝行によりミュージカル化した作品を、小劇場空間に合わせて戯曲を書き直し、新曲を加えて、全キャストオーディションでの上演としました。

母親を知らない少年と一人で育てる父親を中心に、「ママってどんなもの？」「どこにいるの？」という少年のママ探しを通して、価値観の違いを受け入れ、他者を思いやる心を育て「大人になるということ」を描きました。

平成 24 年度よりシェイクスピアシリーズ、ミュージカルと上演 を継続してきたことで、「地元の川崎市アートセンターで上質な舞台を観劇できる」という意識が徐々に浸透してきました。少年の成長の物語ということで川崎市教育委員会に後援していただき、麻生区の小中学校へチラシを配布。幅広い年代のお客様に気楽に足を運んでいただくことができました。

また、地域のアートボランティアに公演当日の運営に参加してもらいました。

(キ) 劇団わが町

a しんゆりシアター劇団わが町試演会「芝居をつくろう」

日 時 ワークショップ

平成 31 年 4 月 7 日（日）～5 月 10 日（金）

試演会準備

5 月 11 日（土）、本番 12 日（日）全 1 回

WS 参加者 劇団わが町有志 45 名

試演会入場者 107 名

料 金 無料

スタッフ 演出：ふじたあさや、大谷賢治郎（company ma）

昨年度に引き続き、平成 24 年に生まれた市民劇団・劇団わが町によるワークショップ、試演会を実施しました。出演だけでなく、作品執筆やスタッフワークも劇団員主導で行いました。

参加者をふじた氏、大谷氏演出チームの 2 つのチームに分け、ワークショップをスタートしました。前回の公演「みすゞ凛々」より「みんなちがって、みんないい」をテーマに、次回公演で執筆、作品創りするため、この試演会もつなげる意図で同じテーマに向き合い、イメージの共有ができました。

今回も使用楽曲の選曲、ダンス振付、小道具・衣装の作成なども劇団員主導で行いました。劇団員にとっては演劇全体の流れをより深く学ぶ貴重な機会となりました。

また、試演会を入場無料で行ったことで、アートセンターと劇団わが町を多くの地域の方々に気軽に知っていただく機会となりました。

なお、試演会后、5 月 26 日（日）第 4 回劇団員オーディションを行い、35 名が応募、9 名が新メンバーとして加入しました。

b しんゆりシアター劇団わが町第 9 回公演「題未定」

日 時 令和 2 年 2 月 7 日（金）～9 日（日） 全 5 回

総入場者数 687 名（79.4%）

料 金 一般 2,700 円、学生（小～高学生）1,300 円

スタッフ 作・構成・演出：ふじたあさや、

作：劇団わが町文芸部

音楽：吉岡しげ美・藤原豊、

美術：池田ともゆき、

照明：坂本義美、音響：山北史朗、

演出補：大谷賢治郎 他

出 演 劇団わが町劇団員

昨年度、童謡詩人・金子みすゞの生涯を描いた「みすゞ凛々」で、彼女が作品に込めた「みんなちがって、みんないい」というメッセージをさらに深めるために、劇団員がこのメッセージを題材に短編戯曲を執筆。14 歳から 79 歳の劇団員 18 名によって 17 本集まりました。劇団わが町芸術監督・ふじたあさや氏がエピローグ、プロローグを加筆、1 つの作品として構成、演出しました。

性別、年齢、ハンディキャップなど身の回りにある多様性の問題をそれぞれが採り上げ、戯曲にまとめることで、社会への問題意識が高まるだけでなく、それを劇団員、観客とまで共有することができました。アンケートの「この作品に題名を付けてください」という問いには、多くの

アイディアをいただきました。アンケートの回収率が 30%まで上がったことも観客にメッセージが届いたことの表れと考えます。（前回公演では 26%）

劇団員は出演のみならず、宣伝広報、衣裳、稽古場進行、演出部などのスタッフワークにも担当を決めて参加し、「舞台を創る」ということをより深く、立体的に学ぶことができました。

(ク) 川崎市アートセンター小劇場×映像館コラボレーション企画 vol. 2

「活動弁士 澤登翠の無声映画の宝箱」

日 時 令和 2 年 2 月 15 日（土）14：00 開映

総入場者数 118 名（77%）

料 金 一般 2,700 円、小・中学生 1,500 円、
25 歳以下 2,000 円

アルテリオシネマ会員 2,500 円

出 演 台本・語り：澤登翠、

楽団：カラード・モノトーン・デュオ（作曲・編曲、ギター：
湯浅ジョウイチ、フルート：鈴木真紀子）

川崎市アートセンターは小劇場と映像館を中心とした複合施設です。それぞれに専門スタッフを配するという強みを活かして、劇場と映画館をむすぶ企画を平成 30 年度より立ち上げました。

第 2 弾である今年度は、無声映画と活動弁士にフォーカスしました。映画は生まれた 1895 年当初は音がついておらず、日本でも「活動写真」として、楽士による音楽、弁士による語りをつけることで映画は人気を博しました。現在私たちが観ているトーキー映画以前の映画の姿を知るという企画です。

今回は、世界最初の映画「リュミエールの実写集」、「眠るパリ」（1923 年、フランス）、「子宝騒動」（1935 年、日本）の上映と、澤登翠氏が映画の歴史を紐解きながら解説をするという構成は、初めて無声映画を観る方から映画通まで幅広い観客層に充分に楽しんでもいただくことができました。古くからの文化を次世代につなぐという点でも、地域劇場としてのアートセンターの存在意義につながる企画と考えます。

(ケ) しんゆりアウトリーチ

a 桐光学園 コミュニケーションワークショップ

日 時 平成 31 年 4 月 13 日（土）、20 日（土）、27 日（土）

※各回完結型

参 加 者 桐光学園中学・高校新入生（35 名、35 名、50 名）

スタッフ 講師：原田亮、森山蓉子（共に company ma）

アシスタント：桐光学園演劇部有志数名、

劇団わが町有志（4名、4名、5名）

桐光学園に入学した新入生を対象とした「コミュニケーションワークショップ」を開催しました。コミュニケーションを深める内容に重点を置き、シアターゲームやテーマを決めたグループの意見交換、短いシーンづくりを積み重ね、チームとしてもコミュニケーション、結束力の大切さを学びました。新しい環境に入る新入生たちの緊張を解き、学校生活をスムーズにスタートできる助けとなりました。

b くらすクラス 演劇ワークショップ

～世代を超えた「あそび」でみんなみんな仲良くなれる！～

日 時 平成 31 年 4 月 14 日（日）、20 日（土）、21 日（日）

参加者 6 名（公募）

スタッフ 講師：大谷賢治郎（company ma）

当館の近隣地域である東京都稲城市の一般社団法人いなぎくらすクラスにて、3 周年記念イベントで「演劇の発表会」を行うことを目標に行ったアウトリーチ。6～56 歳の地域住民とともに、演劇を「あそび」として楽しみながら、地域に根差した題材探しから参加者自らが行き、最終日の発表会では小作品を発表しました。

c 桐蔭学園 演劇創造ワークショップ

日 時 令和元年 6 月 1 日（土）

参加者 桐蔭学園演劇部（31 名）

スタッフ 講師：河田園子（演劇企画 JOKO）

桐蔭学園演劇部を対象とした演劇創造ワークショップ。プロが行う「演劇の創り方」とはどういうものなのか、実践的な形で体験してみたいという要望により実現しました。出場予定の夏の演劇大会に向けた作品創りに焦点を当て、実践的な内容を中心にワークショップを行いました。稽古の進め方や作品との向き合い方、具体的なアドバイスなどを受け、充実した時間となりました。

d 合同創造ワークショップ

日 時 令和元年 11 月 2 日（土）、9 日（土）

参加者 川崎市高校演劇連盟加入演劇部（27 名、31 名）

スタッフ 講師：原田亮、森山蓉子（共に company ma）

アシスタント：劇団わが町有志（4 名、5 名）

普段、共に活動している同じ学校の部員以外との新しい出会いの中で、2日間という短い時間ですが「作品を創る」ことにより、それぞれの今後の活動に活かせるような「発見」を目指した企画です。題材として選んだ「夕日の中を走るライオン」(原作:工藤直子/脚色:ふじたあさや)は、歌・ダンス・演技の要素を体験できるミュージカル小作品で、グループに分かれ、2日間で作品創りから発表までを行いました。

初めての学校の垣根を超えたワークショップでしたが、大会、試験日程などの影響があり、多くの学校の参加が実現しませんでした。(洗足学園1名、桐蔭学園1名、他は桐光学園)毎年、春の演劇発表会で当劇場を利用している川崎高校演劇連盟のみなさまとの充実したアウトリーチの開催は、舞台芸術を地域に広めていくという点でも地域劇場として今後も継続すべき活動だと考えます。

(ロ) 川崎・しんゆり芸術祭2019 別紙1-3

川崎・しんゆり芸術祭2019の開催にあたり、事業計画の立案及び実行委員会における調整業務と事務局業務を行いました。

- 期 間 平成31年4月20日(土)～5月12日(日)23日間
- 会 場 新百合ヶ丘駅周辺地域の文化施設、多摩市民館、
宮前市民館
- 主 催 川崎・しんゆり芸術祭2019実行委員会
- 共 催 川崎市、川崎市教育委員会
- 公演数 31演目・40公演
- 来場者総数 約30,000人
- 市民ボランティア延べ従事者数 1,500人

今回で11回目となる「川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)」は、藤原歌劇団によるオペラ公演「蝶々夫人」をはじめ、川崎ゆかりのアーティストや劇団による本格的な公演31演目、40公演が上演されました。川崎市出身の市民文化大使国府弘子さんのプロデュース公演や詩人谷川俊太郎さんの朗読と音楽のコラボ公演、テレビ番組の司会で有名な「立川志の輔独演会」などが人気を集め、会場を大いに沸かせました。また、アートセンターで上演された独演劇「土佐源氏」や、赤ちゃんなどが主役の「うたのたね～音楽のはじまり」も盛況でした。

市民ボランティアが屋外イベントを主体的に企画・運営し、キャラクターショー、音楽、ダンスを披露する「音もde(おんもで)アルテリッカ」も多くの方にご覧いただきました。併せて、「アート市」や今回2回目となる川崎市アートセンター前で実施した食の祭典「フードフェス」の来場者数を含め、総来場者数は約30,000人となりました。

なお、市民ボランティア約 200 人が参加し、各公演の受付・場内案内・駅からの案内等に従事し、期間中の延べ従事者数は 1,500 人になりました。

イ 共催事業・提携事業 別紙 1—4 別紙 3 - 1

地域の劇団や学校等との協力関係を深め、舞台芸術活動の推進を目指して 2 団体、4 業、51 公演を実施しました。

● 共催事業の定義

事業の共同開催者としての位置づけで、アートセンターが主催ほど運営に関わることがなく、主催に準じる立場で行う事業。(文化財団グループが主催で行う事業も共催として扱う)

共催内容:施設使用料の免除、広報、運営協力、他

● 提携事業の定義

アートセンターの主催・共催以外の事業で、関係機関や団体が芸術文化の振興を目的とした事業で、アートセンターでの開催が相応しいと思われる事業。

提携内容:施設使用料の 5 割減免 広報・運営協力、他

(ア) 共催事業

a 2020 川崎市高等学校 春季演劇フェスティバル

※ 新型コロナウイルスの関係で中止。

日 時 令和 2 年 3 月 22 日 (日) ~24 (火)

総入場者数 0 名

関連団体 主催: 川崎市高等学校演劇研究会、
神奈川県高文連演劇専門部、
神奈川県高等学校演劇連盟

共催: 川崎市アートセンター

協力: 川崎市中学校教育研究会演劇部会

毎年 3 月に実施。川崎市高等学校演劇研究会が主催で、新百合ヶ丘地区および川崎市の文化活動の発展に寄与することを活動目的としています。研究会に加盟する演劇部高校に加え、さらに中学校演劇部 1 校(招待公演)が日頃の成果を発表し、より広範囲の連携を深めた企画となっています。

b 第 25 回 KAWASAKI しんゆり映画祭 2019 別紙 3 - 1

当日の運営を担うボランティアの方々への研修や、音響・照明・舞台等の当日運営など、10月27日（日）～11月4日（月・祝）までの開催期間に協働して運営を行ない開催しました。

(イ) 提携事業

a Tigar Teatar(クロアチア)+company ma（日本）共同制作

「ロケットをとめろ！」

日 時 令和元年6月13日（木）～16日（日）

ワークショップ3回、公演7回

総入場者数 ワークショップ:39名、公演:208名

スタッフ 構成:アンニャ・プレティコッサ、
演出:大谷賢治郎 他

出 演 大谷恵理子、原田亮、森山蓉子（以上 company ma）、
ヴィエラ・ヴィドフ、レオ・ヴケリッチ、
リディア・クラリッチ

関連団体 主催: NPO 法人 KAWASAKI アーツ
提携: 川崎市アートセンター
制作: 田事務所、ヴィロヴィティツァ劇場、
ザダー人形劇場
後援: クロアチア共和国文化庁、
ザクラダ・カルチュラ・ノヴァ、
国際交流基金

地元の文化・芸術活動を牽引する NPO 法人 KAWASAKI アーツ との提携事業で、company ma は、新百合ヶ丘を拠点に「無言劇」「身体表現」「こども・青少年」「大人」のための演劇を行うなどの多様性を持つ芸術共同体を目指しています。今年度は、Tigar Teatar（クロアチア）との共同製作でワークショップを開催し、演劇の体験機会を提供しました。

b 劇団青年座研究所本科 45 期実習公演

「ブンナよ、木からおりてこい」

日 時 令和2年2月23日（日）～25日（火）全4回

総入場者数 386名

スタッフ 作: 水上 勉 演出: 黒岩亮 他

出 演 本田清佳、田村なつみ、水島百香、三輪桂古、
外尾風音、岩井風華、鈴木将元、宮城貴嗣、
勝谷涼子、田所咲子、三浦拓真、須賀田敬右、
竹下伶奈、森内美風、

関連団体 主催：劇団青年座研究所、
提携：川崎市アートセンター

c 劇団青年座研究所実習科 44 期卒業公演

「僕の東京日記」

日 時 令和 2 年 2 月 28 日（金）～3 月 1 日（日）全 4 回
総入場者数 479 名
スタッフ 作：永井愛、演出：伊藤大 他
出 演 佐藤瑞樹、梅田詩央、小松由佳、中村 陸、
足名ゆきな、三浦和也、宜野座万鈴、吉村理香子、朝比
奈美月、杉原 夏、仲原靖恒、山本 愛、五味佐和子、
安座間喜博、水下真梨亜、伊藤諒哉、堀江 悟、新島亜
祐弥

関連団体 主催：劇団青年座研究所、
提携：川崎市アートセンター

川崎・しんゆり芸術祭にも参加し、川崎市多摩区に稽古場拠点をもつ
劇団青年座。研究所の実習、卒業公演の会場として協力しました。

d アート講座 別紙 1—4

期 間 令和元年 10 月 5 日（土）～ 令和 2 年 2 月 22 日（土）
実施回数 9 回 午前 10 時～11 時 45 分、他
※第 10 回講座は、新型コロナウイルス関係で次年度へ延期。

会 場 新百合 2 1 ホール

受 講 料 5,000 円

募 集 定 員 150 人

一 般 応 募 総 数 254 人

一 般 受 講 生 246 人

運営ボランティア 79 人

オ ー プ ン 講 座 130 人

延 参 加 者 数 2,150 人

「川崎・しんゆり芸術祭 2020」で公演される予定の演目（オペラ、クラシック、演劇、映画など）に出演する演者、映画監督、演出家、指揮者などを講師として、実演や体験なども交え、舞台芸術づくりの魅力や手法及び地域の文化芸術などが学べる講座を 9 回開催しました。

パラアートの分野において日本の先駆者である絵本作家・造形作家の田島征三さんの講演では、日本でアール・ブリュットという概念が広まる以前の 1980 年代からそれらの作品と出会ってその価値を発信し続けてきた、

長年にわたる実体験をもとに、パラアートとのかかわり方や考え方を学び、今後の課題や可能性について考える機会となりました。

オリンピックイヤーに東京で開催される児童演劇の世界大会芸術監督の下山久さんやイタリアのヴァッレ・ディトリア音楽祭が提携して開催する「ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2019」芸術監督カルメン・サントーロさんなどの講演では、海外と日本の交流から生み出される舞台づくりの現場における創作過程の事例や課題が紹介され、海外共同制作の意義や芸術を通して文化の相互理解を深める海外招聘作品の意味を実感できました。

講座の運営と進行（司会、影アナ、舞台スタッフ、資料作成、受付等）は計 79 名のボランティアが主体となり実施しました。

今年度で 11 回目の事業ですが、昨年度に引き続き大幅に定員を超える応募があったことから、地域住民の講座に対する興味・関心は高いと思われます。特に、新規受講生として 130 名の応募があり、芸術のまちづくりに関心のある新たな層を獲得できました。

また、講座の内容に関して、「自分の関心のなかった芸術分野との新たな出会いが一番の魅力」と受講者から、高い満足度を得た他、芸術と社会をつなぐ人材である芸術祭ボランティアが講座運営を担い、受講者から高い評価を得ていることから、本事業の目的である地域における文化芸術活動を支えるボランティアスタッフの発掘と育成に寄与できたものと考えます。このアート講座を、継続的に行うことは、芸術祭ボランティアが芸術を媒介として、出演者と交流を行うことで、芸術を支える強力な厚みのある人材となることを促し、大学生ボランティアや芸術祭インターンの受け入れ場ともなっています。

アート講座を中心として芸術祭のアートボランティア募集を行い、アートボランティアやその知人などを介して 10 代、20 代の登録者も少しずつ増え、インターンからボランティア登録する人もでてきました。その中で、地元出身で親子 3 代で芸術祭ボランティアに参加する事例もでており、幅広い年代でアートと社会をつなぐ人材が育ってきています。

e オペラ・スクオーラ 別紙 1—4

期 間 令和 2 年 2 月 6 日(木)～ 令和 2 年 3 月 12 日(水)

実施回数 3 回 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

※第 4 回・第 5 回は、新型コロナウイルスの関係で次年度へ延期。

会 場 昭和音楽大学北校舎 5 階 ラ・サーラ・スカラ

受 講 料 3,000 円（全 5 回分）

募集定員 150 名

申込者 130 名、受講者延 294 名、ボランティア延数 19 名

アート講座の第 2 弾として、「オペラ・スクオーラ」を開催。「オペラを知る、好きになる、楽しくなる」をコンセプトに延べ 294 名が受講した。一流講師陣によるお話と実演を交え、作り手、演じ手、支え手のそれぞれの立場の講師の講演に、満足度の高い講座となりました。

(ウ) 貸館 別紙 1—5

市民及び一般の劇団等の利用が延べ 34 団体、稼働日数は 109 日でした。

(エ) 広報・宣伝

- a ホームページ、ツイッターでの定期的な情報発信
- b 各事業についてチラシ・ポスターなどによる広報、報道機関への情報提供
- c メルマガ配信
- d 劇団わが町

劇団員で宣伝広報チームを作成。SNS（ツイッター、インスタグラム、フェイスブック）での情報発信を行なう。また、街頭でのチラシ配布なども公演間近には行なっています。

(2) 映画、映像文化振興事業（アルテリオ映像館）

ア 「アルテリオ・シネマ」映画上映事業

(ア) 映画上映事業 別紙 2—1

ミニシアターの映画館として、世界各地の新作・名画 145 作品を延べ 1,420 回上映し、57,718 人が鑑賞し、年間興行収入は 6,000 万円を超えました。10 月に実施した割引料金の一部値上げ（会員とシニアの料金を 1,000 円から 1,100 円に）もお客様に混乱なく受け入れていただきました。残念ながら新型コロナウイルスの影響で 3 月は観客動員が急落しましたが、所期の目標は達成することができました。

映画興行では、映画館と配給会社が興行収入を折半します。映画館にとって配給会社から信頼と評価を得ることは、上映する作品の質に直結します。その意味で、カンヌ国際映画祭パルムドールとアカデミー賞作品賞を受賞した話題作『パラサイト 半地下の家族』を上映することができたのが大きな成果でした。ただ 7 週の興行のうち、3 週目以降は新型コロナウイルスの影響で客足は遠のきましたが、それでも 3,662 人という年度最高の動員を達成しました。

年間を通した興行の推移は、4月からゴールデンウィークにかけて『ねことじいちゃん』が1,148人、『ふたりの女王 メアリーとエリザベス』が1,279人、『アガサ・クリスティー ねじれた家』が1,725人と多くの観客を集めました。続いて6月には音楽ドキュメンタリー『ビル・エヴァンス タイム・リメンバード』が1,256人、8月は上映時間3時間25分のドキュメンタリー『ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス』が1,580人、続いてレバノン映画『存在のない子供たち』が1,031人を動員しました。例年、客足の落ちる秋には、樹木希林の遺作『命みじかし、恋せよ乙女』が1,249人とヒットを記録しました。1月にはイギリス映画『家族を想うとき』が1,339人、ロシア映画『私のちいさなお葬式』1,014人を記録し、2月15日から前述の『パラサイト 半地下の家族』の上映が始まっています。

こういったヒット作に支えられ、興行的な力の弱い様々な秀作映画を上映することもできます。そしてこのことが熱心な映画ファンの支持につながり、地域に文化芸術が根付いていく一助となるものと考えています。

(イ) 上映支援事業 別紙2—1

原則20名以上の団体に対し、その時期に上映している作品を休映日などを利用して上映する事業で、2団体、2作品、延べ3回上映し、170名が来場し、鑑賞機会の提供やアートセンターの認知度も広がり情報発信につながりました。

(ウ) バリアフリー上映事業 別紙2—2

視覚障がい者（副音声ガイド）や乳児を持つ親に映画を楽しんでもらえるよう、バリアフリー上映を19作品、48回実施しました。

（内訳 副音声ガイド：12作品27回上映、保育付き上映：12作品21回上映）

○ 当館で副音声ガイドを制作した作品は下記5作品です。（※『ねことじいちゃん』は前年度制作のため除く）

『初恋 お父さん、チビがいなくなりました』

『家へ帰ろう』

『田園の守り人たち』

『風をつかまえた少年』

『コンプリシティ 優しい共犯』

制作発注先：NPO法人KAWASAKIアーツ

○ UDC a s t 音声ガイドを利用して上映した作品は下記3作品です。

『長いお別れ』

『人生をしまう時間（とき）』

『この世界の（さらにいくつもの）片隅に』

○ バリアフリー活弁士・檀鼓太郎さんによるライブガイド付き上映作品は
下記3作品です。

『パリ、嘘つきな恋』

『家族を想うとき』

『だれもが愛しいチャンピオン』

(エ) 「放課後シアター」

※ 新型コロナウイルスの関係で中止。

日 時 令和2年3月8日(日)『コンプリシティ 優しい共犯』

内 容 中学、高校生を対象とした映画鑑賞と映画について話をする活動。

今回は監督の近浦啓氏を招へいし、高校生を中心としたトークの開催を予定しました。

(f) 「映画タイムマシン」 ～むかしの子どもに会いに行こう！～

日 時 令和元年8月3日(土)、4日(日)、6日(火)～9日(金)

全6回

料 金 一般：1,200円、学生・シニア・障がい者：1,000円、
高校生以下：800円

映画作品 『淑女と髭』『お嬢さん』『煉瓦女工』

夏休みに子ども向けとして、上映機会が激減している日本映画の過去の名作をフィルムで上映する企画。入場者数は6回の上映で191名でした。

イ 文化創造事業

(ア) ワークショップ事業 別紙2—3

a 2019 夏休みシネマわくわくワークショップ

(a) 映画音楽ワークショップ ～映画に音をつけてみよう！～

日 時 令和元年8月3日(土) 10:00～16:00

講 師 柳下 美恵 (サイレント映画ピアニスト)

対 象 小学4年生～6年生

参加者 9名

参加費 1,000円

小津安二郎監督の『淑女と髭』(サイレント映画)をピアノ演奏つきで鑑賞し、講師の指導のもと、映画音楽づくりを行いました。

(b) 映画弁士ワークショップ ～弁士になってみよう～

日 時 令和元年8月4日(日) 10:00～16:00、
5日(月) 10:00～12:00

講 師 大森くみこ (活動写真弁士)

対 象 小学4年生～6年生

参加者 12名

参加費 1,500円

『淑女と髭』(共にサイレント映画)を弁士と音楽付きで鑑賞し、講師の指導の下、弁士に挑戦しました。

(c) キノーラワークショップ ～昔の映画?キノーラをつくろう!

日 時 令和元年8月21日(水)、22日(木) 10:00～12:30

講 師 大高 那由子 (アニメーター/イラストレーター)

対 象 小学1年生～6年生

参加者 48名

参加費 500円

映画の萌芽であるキノーラは手回しで画の動きを楽しめる、映画、アニメーションの原型を含んだ視覚玩具です。小学1年生から参加可能で、持ち帰って楽しむことができるため、人気を博しています。

b 2020 春休みシネマわくわくワークショップ

(a) アニメーション絵本づくり Vol.2

※54名の応募がありましたが、新型コロナウイルスの関係で中止。

日 時 令和2年3月26日(木)

午 前 (10:30～12:30) / 午後 (13:30～15:30) 2回

講 師 いがきけいこ、りつやりつこ

対 象 小学1年生～6年生

募集人数 40名(午前・午後20名)

参加費 500円

平成30年度に開催し、好評だった、2色のペンを使ってアニメーションの絵本をつくるワークショップ。

(b) むかしのアニメーション体験 Vol.6

※65名の応募がありましたが、新型コロナウイルスの関係で中止。

日 時 令和2年3月27日(金)

① 10:00～12:30 / ② 13:30～16:00

3月31日（火）③10:00～12:30／④13:30～16:00 4回

講 師 坪井健（イラストレーター、アニメーション作家）

対 象 小学1年生～6年生

募集人数 100名（各25名）

参加費 500円

止まっている絵を動かし、映画が動いて見える仕組みがよくわかるゾートロープを作成する人気の講座。

(c) リュミエール映画v o l . 8 + (プラス)

※16名の応募がありましたが、新型コロナウイルスの関係で中止。

日 程 令和2年3月28日（土）、29日（日）9:30～17:00

（上映会は令和2年3月30日（月）10:00～12:30）全3回

講 師 昼間行雄（映像作家・文化学園大学造形学部教授）

対 象 小学3年生～6年生

募集人数 15名

参加費 1,500円

映画歴史の始まりに大きく寄与したリュミエール兄弟。映画の先駆者の映画制作方法を再現するワークショップ。新たな試みとして、1ショットをつないで一本の作品をつくることに挑戦します。

c 「3分間ビデオ制作入門講座」

日 時 令和元年10月26日、11月9日、16日、30日、

12月7日、14日

令和2年1月11日、18日、2月1日14:00～16:30、

2月16日（上映会） 全10回

講 師 土屋トカチ、松原 明

参加者 17名

参加費 一般20,000円／学生18,000円

ビデオ初心者を対象に4ヶ月で3分間の作品を制作するワークショップです。撮影・編集・上映会で発表をするまで、基本的な技術を身につけながら「私の視点」でつくって発信することを目指します。

講師2人にサポートしてもらい、初心者、既修者、独習者とともに初歩から学ぶ映像講座の数は少なく、市外からの参加者も多く、映像制作を通じて、年齢も様々な参加者の交流が図られ、参加者からは大変好評を得ています。

(イ) トーク開催事業 別紙2—4

上映映画に関連し、監督・日本映画大学教員などを招き、トーク・舞台挨拶を合計10回開催しました。

※台風19号と新型コロナウイルスの関係で、各1回、計2回中止。

ウ 共催事業

(ア) シネマ♪サロンコンサート ～あさお芸術のまちコンサート vol.141

※ 新型コロナウイルスの関係で中止。

映画の世界をさらに魅力的なものとするため、映画音楽を題材に開催する無料のコンサートで、今後上映する映画の紹介も行います。麻生芸術のまちコンサート実行委員会、麻生区との共催事業。

～DREAM！～

日 時 令和2年3月7日（土）13時30分開演

座 席 80名 入場無料

出 演 Hopscoootch！（ホップスコッチ）

演 目 「男と女」「虹の彼方に」「星に願いを」「花」他

映画をさらに魅力的なものとするため、映画音楽を題材にした無料のコンサートで、今後上映する映画の紹介も行う。（会場はアートセンター3F コラボレーションスペース）コンサートの最後は、参加者全員で合唱するなど気軽に音楽が楽しめるスタイルで計画しています。

令和2年2月26日付けで公表された「川崎市が開催するイベントの自粛について」を踏まえ中止いたしました。

(イ) 第25回 KAWASAKI しんゆり映画祭 2019 別紙3—1

期 間 令和元年10月27日（日）～11月4日（月・祝）

※10月28日（月）休映

会 場 川崎市アートセンター

主 催 NPO法人KAWASAKI アーツ・映画祭事務局

今年度も会場調整からスタッフが参加し、当日の活動を担うボランティアの方々への研修や上映素材のチェックなどの事前準備作業に加え、映像館では10月30日（火）～11月4日（日）までの開催期間に協働して運営を行ないました。

(ウ) 日本映画大学映画・映像文化コース3年上映企画ワークショップ vol.5

日本映画大学映画・映像コース3年生が受講する上映企画ワークショップの講義の中で、学生が考えた上映企画の中から優秀企画として選ばれた「ラ

「イブやろうぜ！映画祭」を、2月8日(土)、9日(日)、11日(月・祝)の三日間開催し、作品交渉からトークイベントまで学生が主体的に運営しました。また、同じ日程で、3階コラボレーションスペースにて同大学映画・映像文化コース4年生の「卒業論文パネル展示・発表会」を開催しました。

エ 広報・宣伝事業

(7) アルテリオ・シネマ会員事業 別紙 3—2

映画鑑賞サービスの一環として、入場料金や5回鑑賞で招待券1枚進呈のポイントサービス、シネマニュース送付などの特典があるシネマ会員制度を引き続き行っています。

年間入場者数の中で会員の割合は30%前後を維持しており、運営の安定化に寄与しています。

2014年、入場者数62,197人／会員19,525人(31.39%) 会員数2,782人(年度末)
2015年、入場者数58,221人／会員18,613人(31.96%) 会員数2,286人(年度末)
2016年、入場者数63,045人／会員18,826人(29.86%) 会員数2,317人(年度末)
2017年、入場者数61,375人／会員19,151人(31.20%) 会員数2,323人(年度末)
2018年、入場者数59,773人／会員19,159人(32.05%) 会員数2,212人(年度末)
2019年、入場者数57,718人／会員17,510人(30.33%) 会員数2,110人(年度末)

会員数につきましては2015年4月から、新規入会時の特典だった招待券1枚のプレゼントを廃止して以来、減少しています。これは当館で継続的に映画鑑賞する会員とは異なり、たまたま見たい映画があった場合に入会する際に、招待券が付くと会員入場料金1,000円(当時)、入会金500円、年会費1,000円の合計2,500円で2本見ることが可能で、一般料金1,800円で2本見た場合の3,600円よりも1,100円安くなることによって増加した、継続的ではない会員数を減らすためです。なぜ減らそうとしたのかといいますと、まずシネマニュース送付作業の負担増大があり、そして最大の問題は、興行収入を劇場と配給会社が折半する映画興行の基本が崩壊し、1,800円で2本鑑賞であれば、計3,600円の1/2の1,800円が配給会社の取り分となるのに対し、入会時の招待券を使った場合、配給会社の取り分は会員入場料金の1/2である500円にしかないということでした。

現在の会員数の減少が、こちらの企図したものであることは入場者数に占める会員の割合が変わっていないことから証明されていると考えます。そのほかに減少の理由としては、スマートホンの普及などで、ネット環境がより身近になり、特典のひとつである「シネマニュース送付」に頼らなくても、上映情報を入手できるようになったことも指摘できると思います。

とはいえ、令和2年3月末でも2,110人の会員数を維持しています。特にこのうち43%を占める60歳以上の方々には、当館の番組を積極的に支持してい

ただいていると考えます。なぜなら 59 歳以下であれば、入会初年度（年会費 1,000 円のほかに入会金 500 円がかかります）でも 3 本見ればもとがとれますが、60 歳以上ですと入場料金（シニア料金）は同額ですので、年間 10 本見て、招待券を 2 枚得てようやくお得になるからです。60 歳以上の会員が求めているのは、ディスカウントではなく、良質な作品との出会いであり、そのツールとして毎月送られてくるシネマニュース、その結果としてたまるポイント（会員であり続ければポイントは何年でも繰り越せます。5 回鑑賞で 5 ポイントたまると招待券 1 枚進呈）を楽しむために会員でいていただけるものと考えます。こういった会員の皆様のご期待に応えるのは、良質な作品との出会いの場をつくる番組編成であることを肝に銘じて、今後も運営して参ります。

- (イ) 「アルテリオ・シネマニュース」を年 12 回発行。（各回 2～3 万部）
- (ウ) ホームページ、メールマガジンでの発信
- (エ) 企画特集等のチラシ・ポスター、個別企画の情報提供と広報・宣伝を実施しました。

オ 映画・映像制作支援事業 別紙 2—4

休映日に映像館の貸し出しを行い、利用は 6 団体、稼働日は 6 日、上映回数は 11 回でした。他に、3 月に新型コロナウイルスの影響で 1 件のキャンセル(2 日間)が生じています。

カ 映画・映像事業企画・作品選定委員会

アートセンターの運営方針に基づき、映画・映像事業の企画・作品に関する助言を受け、円滑な運営に資するため、委員 5 名「日本映画大学名誉学長、脚本家、映画プロデューサー、都内映画館支配人、一般社団法人コミュニティシネマセンター事務局長（地域の映画環境を豊かにするコミュニティシネマの設立や、その活動の支援などを行う組織）」と、事務局として館長、副館長、映像スタッフが出席し、2 か月に 1 回、計 6 回開催しました。

2 施設等の利用状況

(1) 小劇場及び映像ホール *は内数 () は平成 30 年度

項目	アルテリオ小劇場	アルテリオ映像館
開館日数	360 日 (359 日)	
メンテナンス日数	12 日 (12 日)	
利用可能日数	348 日 (347 日)	
利用日数（稽古日数を含む）	218 日 (235 日)	315 日 (316 日)

日数利用率	62.6% (67.7%)	90.5% (91.1%)
公演・上映等回数	223 回 (211 回)	1,452 回 (1,454 回)
主催事業	42 回 (50 回)	1,411 回 (1,414 回)
共催事業	25 回 (27 回)	30 回 (27 回)
提携/上映支援	14 回 (22 回)	*3 回 (6 回)
貸 館	142 回 (112 回)	11 回 (13 回)
入場者数	21,518 人 (23,311) 人	58,837 人 (61,157) 人

(2) その他の施設 () は平成 30 年度

	楽屋	映像編集室・録音室	工房	研修室
メンテナンス日数	12 日			
利用可能日数	348 日 (347 日)			
利用日数	200 日	132 日	249 日	285 日
日数利用率	57.5%	37.9%	71.6%	81.9%

(3) 小劇場・映像館事業面について

アートセンターは、これまでの主催・共催公演、映画上映事業、川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）、しんゆり映画祭事業、各種ワークショップ事業などを通じて、新百合ヶ丘周辺に限らず、川崎市内外の多くの方に周知が拡大してきたのではないかと考えています。

利用可能日数 348 日のうち、小劇場の利用日数は 218 日、映像館は 315 日でした。

アルテリオ小劇場は、223 回の公演等を行い、入場者数 21,518 人で、前年度より 1,793 人の減でした。

アルテリオ映像館は 1,452 回の上映等を行い、入場者数は 58,837 人で、前年度より 2,320 人の減でした。

※参考として、台風 19 号及び新型コロナウイルス関係で、中止した主催事業等の状況は以下のとおりです。

【小劇場】

	回数	想定入場者数	備 考
主催事業	2	194	しんゆり寄席 91 人、しんゆりジャズスクエア 103 人
共催事業	3	380	2019 川崎市高等学校 春季演劇フェスティバル
貸館	12	1,724	STEPS 6 回、ESP 5 回、生田東高校 1 回
計	17	2,298	

【映像館】

	回数	想定入場者数	備 考
主催事業	14	154 292	台風 19 号：5 作品、5 回 新型コロナ：4 作品、9 回
貸館	2	60	多摩美術大学
計	16	506	

3 各種会議

ア 川崎市アートセンター運営協議会

アートセンターの管理運営に当たり、円滑で効果的な運営と地域との連携を図る意見交換の場として設置しているもので、委員は 10 名（住民組織・地域団体 3 名、文化芸術団体・文化芸術関係者 1 名、文化芸術機関 1 名、学校関係者 2 名、その他の地域関係者 2 名・関係行政機関 1 名）で構成し、その他に事務局としてアートセンター館長・副館長・職員、オブザーバーとして川崎市市民文化局市民文化振興室職員、川崎市文化財団理事長等が出席しました。

会議において、委員から、課題となっている 3 階コラボレーションスペースの雨漏りの改善に関するご意見をいただき、所管局との連絡調整により、令和 2 年度に雨漏り対策のための工事を施工することとなりました。

- ・第 1 回 令和元年 7 月 4 日（木）15 時

議題 (1) 平成 30 年度事業報告

(2) 平成 31 年度事業実施状況報告

- ・第 2 回 令和 2 年 3 月 25 日（水）15 時

議題 (1) 平成 31 年度事業経過報告

(2) 令和 2 年度事業計画・収支予算

イ 川崎市アートセンター運営会議及び川崎市アートセンター連絡調整会議

アートセンターの運営に関する各事業の報告、調整及び課題の検討などを行うため、館長、副館長、小劇場ディレクター、映像館ディレクター、小劇場技術チーフ、庶務スタッフで、第 3 水曜日を除く毎週水曜日を原則として開催しました（36 回開催）。また、毎月第 3 水曜日は、連絡調整会議として、指定管理者である川崎市文化財団グループの各代表者等と川崎市市民文化局市民文化振興室担当課長他とで情報交換等を行いました。（12 回開催）

ウ 映画・映像事業企画・作品選定委員会 ※再掲

アートセンターの運営方針に基づき、映画・映像事業の企画・作品に関する助言を受け、円滑な運営に資するため、委員 5 名「日本映画大学名誉学長、脚本家、映画プロデューサー、都内映画館支配人、一般社団法人コミュニティシネマセンター事務局長（地域の映画環境を豊かにするコミュニティシネマの設立や、その活動の支援などを行う組織）」と、事務局として館長、副館長、映像スタッフが出席し、2 か月に 1 回、計 6 回開催しました。

4 児童生徒・教職員受入れ事業

○ 小学校（生活科見学学習）

- ・学校名 麻生小学校
- ・日 程 令和元年 10 月 3 日（木）9：30～10：00
- ・児童数 第 2 学年 8 名

< 学習のねらい >

- ・生活科の学習において、自分たちの麻生の町にある調べたい場所について素敵などころを見つけるという目的で、商店や公共施設を探検したり、働く方々と交流をしたりする活動を通して、自分の生活が地域の方々や様々な場所と関わっていることに気付く。また、働く方たちの仕事の話を聞いて、地域の方と関わることの楽しさが分かり、親しみをもって地域の人々と接することができるようにする。
- ・川崎市アートセンターの施設概要等について学んでいただきました。後日、8 名の児童から、お礼の手紙をいただき、「こんどは、かぞくで行ってみたい。」などのお礼の手紙をいただきました。

○ 中学校（職業体験）

令和元年度は、次の 3 校を受入れ、施設概要の説明・見学やお客様への対応、公演チラシの発送作業等を体験していただきました。

1 西生田中学校

- ・日 程 令和元年 6 月 10 日（月）9：00～15：00
- ・生徒数 第 2 学年 3 名

< ねらい >

- ・働く人々の仕事に対する姿勢に触れることを通して、働くこととは何かを考えさせる。
- ・体験したことをまとめ、発表することでプレゼンテーション能力を高めさせる。
- ・様々な体験から、人間関係の大切さを理解し、マナーや社会性を身につけさせる。

2 麻生中学校

- ・日 程 令和元年 11 月 26 日（火）9：20～14：30
- ・生徒数 第 2 学年 3 名

< ねらい >

- ・実際の仕事を体験して、望ましい社会性や勤労観、職業観を育成する。
- ・生徒が学ぶことの意義や働くことの意義を理解する。
- ・社会的なルールやマナーを体得する。
- ・地域や事業所に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持つ。

3 白鳥中学校

- ・日 程 令和 2 年 1 月 24 日（金）9：20～16：15
- ・生徒数 第 2 学年 6 名

< ねらい >

- ・実際の職場の体験をすることで、働くことの意義を考え、喜びや厳しさを知り自分の将来についての意識を高める。
- ・体験場所の選択を経験することで、職業への意識を高める。
- ・職場の体験や見学を通じて、社会のルールやマナーを学び、現在の自分の生活を振り返り、今後の学校生活をよりよいものにする。

○ 高等学校（5 年経験者研修 社会体験研修）

神奈川県教育委員会が実施する平成 31 年度 5 年経験者研修（高等学校）実施要綱に基づき、次の 3 校の教員を受け入れ、夏休みワークショップフェスティバルの運営補助として体験していただきました。

< 目的 >

5 年経験者研修は、教諭等としての在職期間が 5 年に達した者に対して、教職経験に応じた本県における研修体系により、学校運営の中核的な存在として学習指導やホームルーム・学年経営に必要な知識や技能を活用・共有し、全校的な視野に立った実践的指導力の向上を図ることを目的とする。

1 神奈川県立高津養護学校

- ・日 程 令和元年 8 月 4 日（日）、5 日（月）、10 日（土）
- ・教諭 1 名

2 神奈川県立菅高等学校

- ・日 程 令和元年 8 月 8 日（木）、9 日（金）
- ・教諭 1 名

3 神奈川県立麻生養護学校

- ・日 程 令和元年 8 月 8 日（木）、9 日（金）、10 日（土）
- ・教諭 1 名

舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場）

1-① 主催事業（しんゆり寄席・しんゆりジャズスクエアは別紙1-2）

（単位 人）

No.	月	日	曜日	公 演 名 等	入 場 者 数		事業数
1	4	28	日	坂本長利 独演劇「土佐源氏」	192	387	1
2		29	月・祝		195		
3	5	3	金・祝	山の音楽舎「うたのたね」	62	125	2
4					5		
5		4	土・祝		58		
6		6	月・休	劇団なんじゃもんじゃ「ベッカンコおに」	130	130	3
7		12	日	劇団わが町試演会ワークショップ	107	107	4
8	7	28	日	海外児童劇「カラフルパズル」	124	181	5
9					57		
10	8	2	金	夏休みワークショップフェスティバル 舞台のうらがわをのぞいてみよう 発表会	23	75	6
11		3	土		52		
12		8	木	夏休みワークショップフェスティバル ①ことばはオモチャ 発表会	27	84	7
13		9	金		57		
14		10	土	②ことばはオモチャ 発表会	18	67	
15		11	日		49		
16	10	14	月・祝	しんゆりシアター ミュージカル公演 「ミラクル」	158	968	8
17		15	火		125		
18		16	水		84		
19		16	水		98		
20		18	金		140		
21		19	土		132		
22		19	土		108		
23		20	日		123		
24	2	7	金	劇団わが町第9回公演 「題未定」	150	687	9
25		8	土		141		
26		8	土		96		
27		9	日		166		
28		9	日		134		
29		15	土	小劇場×映像館 コラボレーション企画 活動弁士 澤登翠の無声映画の宝箱	118	118	10
計					2,929		

舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場）

1-② 主催事業「しんゆり寄席」

（単位 人）

No.	月	日	曜日	公 演 名 等	入場者数
1	6	22	土	第71回しんゆり寄席 桂 米多朗（死神） 初音家 左 橋（茶の湯） 春風亭 昇 市（宮戸川） 春風亭 べん橋（犬の目）	203
2	7	18	木	第72回しんゆり寄席 林 家 たけ平（浜野矩随） 初音家 左 橋（千両みかん） 春風亭 正太郎（そば清） 林 家 木はち（子ほめ）	87
3	8	24	土	第73回しんゆり寄席 神 田 松 鯉（雨夜の裏田圃） 桂 米多朗（皿屋敷） 春風亭 昇 々（浮世床） 三遊亭 金かん（魚根問）	117
4	9	28	土	第74回しんゆり寄席 金原亭 世之介（三方一両損） 初音家 左 橋（臆病源兵衛） 柳 家 緑 君（だくだく） 春風亭 枝 次（浮世根問）	114
5	10	26	土	第75回しんゆり寄席 三遊亭 金 時（御神酒徳利） 初音家 左 橋（しゃみ講釈） 鈴々舎 八ゑ馬（つる八） 三遊亭 ぐんま（権助魚）	112
6	11	23	土・祝	第76回しんゆり寄席 桂 富 丸（老稚園） 桂 米多朗（目黒の秋刀魚） 桂 笹 丸（愜気の独楽） 瀧川 どつと鯉（弥次郎）	201
7	12	21	土	第77回しんゆり寄席 三遊亭 とん馬（稽古屋） 桂 米多朗（尻餅） 山遊亭 くま八（人間動物園） 三遊亭 あんぱん（英会話）	200
8	1	25	土	第78回しんゆり寄席 桂 米多朗（柳田格之進） きょうこ（マジック） 初音家 左 橋（品川心中） 三遊亭 あら馬（雑俳）	79
9	2	20	木	第79回しんゆり寄席 初音家 左 橋（夢金） 隅田川 馬石（王子の狐） 春風亭 一 蔵（短命） 金原亭 乃々香（牛ほめ）	59
10	3	21	土	第80回しんゆり寄席 春風亭 柳好（三井の大黒） 桂 米多朗（ - ） 瀧 川 鯉白（ - ） 三遊亭 馬ん次（ - ）	中 止
計					1,172

1-③ 主催事業「しんゆりジャズスクエア」

（単位 人）

No.	月	日	曜日	公 演 名 等	入場者数
1	6	21	金	しんゆりジャズスクエア vol.39 日本ジャズボーカル賞大賞受賞のキャロル山崎が、最新アルバム 「CAROL」から名曲の数々を唄う。Vo/キャロル山崎 p/安齋 孝秋 b/小澤 基良 g/田辺 充邦 ds/中村 誠	117
2	9	27	金	しんゆりジャズスクエア vol.40 昭和音楽大学ジャズコース講師陣による、秋の夜長のスタンダード特集。 Vo/斉田 佳子 p/守屋 純子 tb/池田 雅明 b/安力川 大樹 ds/小山 太郎	196
3	11	22	金	しんゆりジャズスクエア vol.41 THE GOLDEN AGE OF JAZZ ジャズ黄金期の女性歌手による名唄曲の数々 を坂井レイラ知美が唄う！ Vo/坂井レイラ知美 p/廣瀬 みちる g/田辺 充邦 b/佐瀬 正 ds/吉岡 大輔	137
4	1	24	金	しんゆりジャズスクエア vol.42 魅惑のJazz Chorus 日本を代表するジャズコーラスグループ BREEZE が登場！ テノール/中村マナブ アルト/田村麻由 ソプラノ/小菅けいこ バリトン/磯貝たかあき p/野口 久和 g/田辺 充邦 b/佐瀬 正 ds/吉岡 大輔	176
5	3	20	金・祝	しんゆりジャズスクエア vol.43 エラ・フィッツジェラルド、サラ・ヴォーン、カーメン・マクレエなど の名曲の数々を渡辺明日香が唄う！ Vo/渡辺明日香 g/田辺 充邦 p/井上ゆかり b/佐瀬 正 ds/吉岡 大輔	中 止
計					626

川崎・しんゆり芸術祭2019 各公演状況（プレ公演含む）

演目数	公演日	開演時間	公 演 名	会 場	入場者数	主催者等
1	4/13 土	14:00	プレ若きアーティストたちの饗演 クラシ	ユリホール	275	昭和音大同協会
2	4/14 日	14:00	プレ若きアーティストたちの饗演 ジャズ・ポピュラー	新百合21ホール	228	昭和音大同協会
3	4/20 土	14:00	未来づくりコンサートvol.2	ユリホール	142	実行委員会
4	4/21 日	13:00	プレ若きアーティストたちの饗演 ミュージカルショーケース	スタジオ・リリエ	163	昭和音大同協会
		16:00			137	
5	4/21 日	14:00	J a z z Japonesque 悠久との融合	アト・ジー・オ・ショウワ	861	実行委員会
6	4/27 土	15:30	BBB NAKAMA FES in KAWASAKI	麻生市民館大ホール	786	株式会社アノマリー
7	4/27 土	15:00	ホープニング 公演	アト・ジー・オ・ショウワ	1,025	日本オペラ振興会
	4/28 日	15:00	藤原歌劇団公演「蝶々夫人」		1,049	
8	4/28 日	13:00	坂本長利 独演劇「土佐源氏」	アートセンター小劇場	192	アートセンター
	4/29 祝	13:00			195	
9	4/28 日	14:00	立川志の輔独演会	麻生市民館大ホール	961	実行委員会
10	4/28 日	17:30	国府弘子プロデュース「あなたが愛したスタンダード」	新百合21ホール	369	実行委員会
11	4/29 祝	14:00	フルート・デュオ コンサート	ユリホール	309	実行委員会
12	4/29 祝	16:00	和太鼓梵天 コンサート	麻生市民館大ホール	959	実行委員会
13	4/29 祝	17:30	谷川俊太郎+DiVa「詩と音楽のコンサート」	新百合21ホール	367	実行委員会
14	5/2 休	14:00	宮前落語会 彦いち・白酒・談笑 三人会	宮前市民館大ホール	360	実行委員会
15	5/2 休	18:00	昭和音大アートマネジメントコース企画公演vol.1 音彩	ユリホール	251	昭和音大音楽芸術学科
16	5/3 祝	11:00	山の音楽舎「うたのたね～おんがくのはじまり～」	アートセンター小劇場	62	アートセンター
		14:00	〃 リラックス公演		5	
	5/4 祝	11:00	山の音楽舎「うたのたね～おんがくのはじまり～」		58	
17	5/3 祝	14:00	能と狂言 人間国宝の競演	麻生市民館大ホール	806	川崎市文化財団
18	5/3 祝	13:00	演芸座 近未来名人寄席① ゲスト：三遊亭小遊三	新百合21ホール	397	新百合21ホール
19	5/3 祝	18:00	小森谷巧と仲間たちによる室内楽名曲コンサート	ユリホール	302	実行委員会
20	5/4 祝	14:00	トリオ・リベルタコンサート	麻生市民館大ホール	740	実行委員会
21	5/4 祝	13:00	演芸座 近未来名人寄席② ゲスト：林家木久扇	新百合21ホール	383	新百合21ホール
22	5/4 祝	17:00	Quattro Aria スプリングコンサート2019	ユリホール	311	実行委員会
23	5/5 祝	13:00	演芸座 こども寄席	新百合21ホール	141	新百合21ホール
24	5/5 祝	14:00	大谷康子 初めてのクラシックコンサートvol.2	ユリホール	305	実行委員会
25	5/6 休	10:00	0歳からのコンサート	新百合21ホール	361	実行委員会
		12:10			247	
26	5/6 休	11:00	劇団なんじゃもんじゃ「ベッカンコおに」	アートセンター小劇場	130	アートセンター
27	5/6 休	13:00	劇団民藝「夏・南方のローマンス」	麻生市民館大ホール	509	実行委員会
28	5/6 休	16:00	フィナーレ公演 東京交響楽団	アト・ジー・オ・ショウワ	1,256	ミューザ川崎
29	5/10 金	18:30	第7回 川崎郷土・市民劇 日本民家園ものがたり 生田緑地に心のふるさとが生まれた	多摩市民館大ホール	284	川崎郷土・市民劇上演 実行委員会
	5/11 土	14:00			536	
	5/12 日	14:00			442	
30	5/11 土	14:00	スターダンサーズ・バレエ団 シンデレラ 全2幕	アト・ジー・オ・ショウワ	933	スターダン サーズ・バ レエ団
	5/12 日	14:00			1,054	
31	4/20 ～26 土 金	22(月) 休映	日本映画大学シネマ列伝Vol.6 カンヌ国際映画祭 パルムドール特集	アートセンター映像館	583	アートセンター
合 計					18,474	

舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場）

2 共催・提携事業

（単位 人）

No.	月	日	曜日	公 演 名 等	入 場 者 数	
1	6	13	木	【提携事業】 KAWASAKIアーツ(演劇) Tigar Teatar(クロアチア)+company ma(日本)共同制作「ロケットをとめろ！」 ワークショップ・公演	15	247
2		14	金		40	
3		15	土		60	
4					45	
5		16	日		55	
6					32	
7	2	23	日	【提携事業】 劇団青年座研究所本科45期実習公演 「ブンナよ、木からおりてこい」	125	386
8		24	月		107	
9					90	
10		25	火		64	
11		28	金	【提携事業】 劇団青年座研究所本科44期卒業公演 「僕の東京日記」	113	479
12		29	土		132	
13					91	
14					143	
	3	1	日		計	1,112

●尚、以下の共催事業は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とした。

3	22	日	【共催事業】 2019川崎市高等学校 春季演劇フェスティバル
	23	月	
	24	火	

小劇場貸館

[illegible]

日数	団体数	月	日	曜日	区分	団 体 名 等	分 野	回数	入場者数等	総入場者数
56	17	9	11	水	全日	Eternal Splendor Promotion	ミュージカル/ レビュー	71	仕込み	911
57	12		木	72				仕込み		
58	13		金	73				172		
59	14		土	74				180		
				75				184		
60	15		日	76				179		
				77				196		
61	18		19	木				全日	劇団Brave Hearts	
62		20	金	79	仕込み					
63		21	土	80	151					
				81	93					
64		22	日	82	158					
				83	112					
65		23	月・祝	84	132					
			85	90						
66	19	29	日	全日	菊池バレエ研究所	バレエ	86	190	190	
67	20	11	6	水	全日	メロスダンスオフィス	バレエ	87	仕込み	715
68			7	木				88	仕込み	
69			8	金				89	135	
70			9	土				90	149	
								91	138	
71			10	日				92	153	
								93	140	
72	21	12	火	夜間	空間製作者	ミュージカル	94	仕込み	1004	
73		13	水	全日			95	仕込み		
74		14	木				96	143		
75		15	金				97	152		
76		16	土				98	192		
							99	172		
77		17	日				100	180		
							101	165		
78		22	24				日	全日		ジェイエスエヌ(USボーカル教室)
79	23	29	金	全日	新百合山手保育園	演劇	103	仕込み	150	
80		30	土	午前・午後			104	150		
									小 計	3,772

[illegible]

日数	団体数	月	日	曜日	区分	団 体 名 等	分 野	回数	入場者数等	総入場者数	
107	33	2	12	水	午後	STEPS Musical Company	ミュージカル	139	研修	一	
108	34		15	土	夜間	川崎太鼓仲間 打楽音	音楽	140	仕込み	380	
109			16	日	全日			141	200		
									142		180
									小 計	380	
									合 計	14,078	

●尚、以下の貸館については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(延期)となった。

3	3	火	全日	STEPS Musical Compay	ミュージカル
	4	水			
	5	木			
	6	金			
	7	土			
	8	日			
	11	水	全日	Eternal Splendor Promotion	ミュージカル/ レビュー
	12	木			
	13	金			
	14	土			
	15	日			
	27	金	全日	生田東高校吹奏楽部	音楽

映画・映像文化振興事業（アルテリオ映像館）

[「アルテリオ・シネマ」映画上映事業]

◆ 映画上映事業（*＝共催事業）

	作 品 名	上 映 日	上映回数	配 給 会 社	入場者数
1	あなたはまだ帰ってこない	03/30-04/12	11	株式会社 マジックアワー	241
2	半世界	03/30-04/12	12	株式会社 キノフィルムズ	654
3	ビール・ストリートの恋人たち	03/30-04/12	12	有限会社 ロングライド	304
4	We Margiela マルジェラと私たち	03/30-04/05	6	株式会社 新日本映画社	78
5	誰がための日々	03/30-04/05	5	スノーフレイク	72
6	ねことじいちゃん	4/6-4/19、4/27-5/3	19	株式会社 クロックワークス	1,148
7	ナボリの隣人	04/06-04/19	12	株式会社 ザジフィルムズ	473
8	盆唄	04/13-04/19	6	有限会社 ビターズ・エンド	225
9	セメントの記憶	04/13-04/19	6	株式会社 サニーフィルム	169
10	サッドヒルを掘り返せ	04/13-04/19	5	株式会社 マジックアワー	64
11	シンプル・フェイバー	04/20-05/03	13	株式会社 ポニーキャニオン	467
12	ふたりの女王 メアリーとエリザベス	04/20-05/10	19	有限会社 ビターズ・エンド	1,279
13	山猫 4K修復版	04/27-05/03	7	株式会社 クレストインターナショナル	536
14	ビリディアナ	4/20、4/25	2	株式会社 アイ・ヴィー・シー	101
15	アンダーグラウンド	4/20、4/24	2	コピアボア・フィルム 株式会社	87
16	木靴の樹	4/21、4/25	2	株式会社 ザジフィルムズ	96
17	男と女	4/23、4/24	2	株式会社 ハピネット	125
18	恐怖の報酬	4/23、4/26	2	株式会社 ザジフィルムズ	77
19	橋山節考	04/26	1	東映 株式会社	97
20	アガサ・クリスティー ねじれた家	05/04-05/24	29	株式会社 KADOKAWA	1,725
21	ビリーブ 未来への大逆転	05/04-05/17	12	ギャガ 株式会社	656
22	初恋 お父さん、チビがいなくなりました	05/11-06/07	41	株式会社 クロックワークス	1,268
23	希望の灯り	05/18-05/31	12	株式会社 彩プロ	810
24	マックイーン モードの反逆児	05/25-05/31	6	株式会社 キノフィルムズ	342
25	ある少年の告白	05/25-06/07	11	有限会社 ビターズ・エンド	289
26	魂のゆくえ	05/25-06/07	11	株式会社 トランスフォーマー	354
27	ヒトラーVSピカソ 奪われた名画のゆくえ	06/01-06/14	11	株式会社 クロックワークス	426
28	リアム16歳、はじめての学校	06/08-06/14	6	株式会社 新日本映画社	100
29	ビル・エヴァンス タイム・リメンバード	06/01-06/21	17	株式会社 トリプルアップ	1,256
30	幸福なラザロ	06/08-06/21	12	株式会社 キノフィルムズ	535
31	12か月の未来図	06/08-06/24	13	ニューセレクト 株式会社	682
32	パパは奮闘中！	06/15-06/28	11	有限会社 セテラ・インターナショナル	241
33	マルリナの明日	06/15-06/21	6	株式会社 パンドラ	155
34	岡本太郎の沖縄	06/22-06/28	6	シンプルモンク	200
35	コレット	06/22-07/05	12	株式会社 東北新社	564
36	僕たちは希望という名の列車に乗った	06/22-07/05	12	ニューセレクト 株式会社	835
37	イメージの本	06/22-07/05	11	株式会社 ムサシノ広告社	291
38	パリ、嘘つきな恋	06/29-07/12	12	松竹 株式会社	459
39	誰もががそれを知っている	06/29-07/12	12	有限会社 ロングライド	742
40	クリムト エゴン・シーレとウィーン黄金時代	07/06-07/19	17	株式会社 彩プロ	975
41	嵐電	07/06-07/19	11	株式会社 マジックアワー	276
42	家へ帰ろう	07/13-07/19	6	株式会社 彩プロ	497
43	メモリーズ・オブ・サマー	07/13-07/19	6	コピアボア・フィルム 株式会社	132
44	氷上の王、ジョン・カリー	07/13-07/26	11	有限会社 アップリンク	334
45	巴里祭 4Kデジタル・リマスター版	07/20-07/26	6	有限会社 セテラ・インターナショナル	269
46	リラの門 4Kデジタル・リマスター版	07/27-08/02	6	有限会社 セテラ・インターナショナル	194
47	アマンダと僕	07/20-08/02	11	有限会社 ビターズ・エンド	535
48	旅のおわり 世界のはじまり	07/20-08/02	12	東京テアトル 株式会社	471
49	スノー・ロワイヤル	07/20-08/02	12	株式会社 KADOKAWA	281
50	家族にサルーテ！ イスキア島は大騒動	07/27-08/09	12	ニューセレクト 株式会社	514
51	COLD WAR あの歌、2つの心	08/03-08/16	17	株式会社 キノフィルムズ	712
52	凧待ち	08/03-08/16	12	株式会社 キノフィルムズ	554
53	淑女と髭	08/03、08/04	2	松竹 株式会社	98

小計 548

小計 24,065

	作 品 名	上 映 日	上映回数	配 給 会 社	入場者数
54	お嬢さん	08/06、08/08	2	東宝 株式会社	42
55	煉瓦女工	08/07、08/09	2	松竹 株式会社	51
56	作兵衛さんと日本を掘る	08/10-08/23	12	ポレポレ東中野	419
57	ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス	08/10-08/30	18	有限会社 ムヴィオラ	1,580
58	長いお別れ	08/17-08/30	12	アスミック・エース 株式会社	743
59	さらば愛しきアウトロー	08/17-09/06	17	有限会社 ロングライド	783
60	僕はイエス様が嫌い	08/31-09/06	6	株式会社 博報堂DYミュージック&ピクチャーズ	170
61	アートのお値段	08/24-09/20	23	有限会社 ユーロスペース	433
62	家へ帰ろう	08/26	2	株式会社 彩プロ	140
63	存在のない子供たち	08/31-09/13	12	株式会社 キノフィルムズ	1,031
64	工作 黒金星（ブラック・ウィーナス）と呼ばれた男	08/31-09/13	11	株式会社 ツイン	551
65	北の果ての小さな村で	09/07-09/20	12	株式会社 ザジフィルムズ	647
66	よこがお	09/07-09/20	12	株式会社 KADOKAWA	427
67	あなたの名前を呼べたなら	09/14-10/04	17	ニューセレクト 株式会社	856
68	命みじかし、恋せよ乙女	09/14-09/27	12	ギャガ 株式会社	1,249
69	ピータールー マンチェスターの悲劇	09/21-10/04	12	ギャガ 株式会社	393
70	Girl / ガール	09/21-10/04	11	株式会社 クロックワークス	313
71	ディリリとパリの時間旅行	09/21-10/04	12	株式会社 チャイルド・フィルム	733
72	ドッグマン	09/28-10/11	11	株式会社 キノフィルムズ	228
73	田園の守り人たち	10/05-10/18	11	ニューセレクト 株式会社	452
74	カーマイン・ストリート・ギター	10/05-10/18	10	有限会社 ビターズ・エンド	164
75	五億円のじんせい	10/13-10/18	5	コピアボア・フィルム 株式会社	66
76	風をつかまえた少年	10/05-10/25	12	有限会社 ロングライド	476
77	ブルーノート・レコード ジャズを超えて	10/05-10/25	16	スターキャット・ケーブルネットワーク 株式会社	602
78	帰れない二人	10/13-10/25	11	有限会社 ビターズ・エンド	509
79	カーライル ニューヨークが恋したホテル	10/19-11/08	11	株式会社 アンブラグド	245
80	おしえて！ドクター・ルース	10/19-11/08	11	有限会社 ロングライド	249
81	命みじかし、恋せよ乙女（アンコール上映）	10/26-11/08	5	ギャガ 株式会社	214
82	プライベート・ウォー	10/26-11/15	10	株式会社 ボニーキャニオン	266
83	フリーソロ	10/26-11/22	15	ニューセレクト 株式会社	361
84	聖なる泉の少女	11/09-11/15	6	有限会社 アップリンク	180
85	パリに見出されたピアニスト	11/09-11/22	12	東京テアトル 株式会社	724
86	アポロ11 完全版	11/09-11/29	11	株式会社 東北新社	238
87	レディ・マエストロ	11/16-11/22	6	ニューセレクト 株式会社	229
88	人生をしまう時間	11/16-11/29	12	合同会社 東風	471
89	今さら言えない小さな秘密	11/16-11/22	6	有限会社 セテラ・インターナショナル	230
90	アルツハイマーと僕 グレン・キャンベル 音楽の奇跡	11/23-12/06	12	株式会社 エレファントハウス	295
91	レッキング・クルー 伝説のミュージシャンたち	11/23-12/06	11	株式会社 エレファントハウス	130
92	“樹木希林”を生きる	11/23-12/13	18	日活 株式会社	543
93	英雄は嘘がお好き	11/30-12/13	11	松竹 株式会社	127
94	第三夫人と髪飾り	11/30-12/13	12	株式会社 クレストインターナショナル	595
95	ゴッホとヘレーネの森 クレラー=ミュラー美術館の至宝	12/07-12/20	12	ニューセレクト 株式会社	603
96	トスカーナの幸せレシピ	12/07-12/20	11	株式会社 ハーク	364
97	風をつかまえた少年（アンコール上映）	12/14-12/20	6	有限会社 ロングライド	204
98	人生、ただいま修行中	12/14-12/20	6	有限会社 ロングライド	181
99	エイズ・グレード 世界でいちばんクールな私へ	12/14-12/20	6	株式会社 トランスフォーマー	157
100	アンドレア・ボチェッリ 奇跡のテノール	12/21-12/27	6	株式会社 プレシディオ	444
101	去年マリエンバートで 4Kデジタル・リマスター版	12/21-12/27	6	有限会社 セテラ・インターナショナル	357
102	象は静かに座っている	12/21-12/27	6	有限会社 ビターズ・エンド	248
103	細い目	12/21-12/27	6	有限会社 ムヴィオラ	160
104	タレントタイム	12/28	1	有限会社 ムヴィオラ	67
105	サタンタンゴ	12/28	1	有限会社 ビターズ・エンド	111
106	スペインは呼んでいる	01/04-01/10	6	株式会社 ハーク	340
107	エセルとアーネスト ふたりの物語	01/04-01/10	6	株式会社 チャイルド・フィルム	259
108	ドルフィン・マン ジャック・マイヨール、蒼く深い海へ	01/04-01/10	6	有限会社 アップリンク	171
109	ブルーアワーにぶっ飛ばす	01/04-01/10	6	有限会社 ビターズ・エンド	98
110	少女は夜明けに夢をみる	01/04-01/17	12	ノンデライコ	295
111	幸福路のチー	01/11-01/17	6	株式会社 クレストインターナショナル	265
112	読まれなかった小説	01/11-01/24	12	有限会社 ビターズ・エンド	439
113	家族を想うとき	01/11-01/31	18	有限会社 ロングライド	1,339
114	NO SMOKING	01/18-01/31	12	日活 株式会社	287
115	エッシャー 視覚の魔術師	01/25-01/31	6	有限会社 アップリンク	189
116	私のちいさなお葬式	01/18-02/07	18	株式会社 新日本映画社	1,014

小計

625

小計

25,747

	作 品 名	上 映 日	上映回数	配 給 会 社	入場者数
117	パリの恋人たち	01/25-02/07	11	株式会社 ギグリーボックス	234
118	冬時間のパリ	02/01-02/14	9	株式会社 トランスフォーマー	286
119	この世界の（さらにいくつもの）片隅に	02/01-02/14	15	東京テアトル 株式会社	529
120	つつんで、ひらいて	02/01-02/14	9	株式会社 マジックアワー	315
*121	映画「けいおん！」	02/08	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	14
*122	リンダ リンダ リンダ	02/08	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	26
*123	味園ユニバース	02/08	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	42
*124	スウィングガールズ	02/09	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	25
*125	うた魂♪	02/09	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	10
*126	独立少年合唱団	02/09	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	49
*127	NANA	02/11	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	26
*128	さよならくちびる	02/11	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	30
*129	志乃ちゃんは自分の名前が言えない	02/11	1	日本映画大学映画・映像文化コース3年 上映企画ワークショップVol.5	33
130	だれもが愛しいチャンピオン	02/15-02/28	12	株式会社 シンカ	289
131	私の知らないわたしの素顔	02/15-02/28	11	株式会社 クレストインターナショナル	164
132	ある女優の不在	02/22-03/06	11	株式会社 キノフィルムズ	143
133	盗まれたカラヴァッジョ	02/29-03/06	6	株式会社 ギグリーボックス	116
134	エクストリーム・ジョブ	02/29-03/13	12	株式会社 クロックワークス	350
135	コンプリシティ 優しい共犯	03/07-03/13	6	株式会社 クロックワークス	172
136	9人の翻訳家 囚われたベストセラー	03/07-03/20	12	ギャガ 株式会社	355
137	オルジャスの白い馬	03/14-03/20	6	エイベックス・ピクチャーズ 株式会社	96
138	ロング・ウェイ・ノース 地球のてっぺん<吹替版>	03/14-03/20	6	太秦 株式会社	99
139	男と女 人生最良の日々	03/14-03/20	6	株式会社 ツイン	287
140	映画 ひつじのショーン UF0フィーバー！	03/21-03/27	6	株式会社 東北新社	60
141	リンドグレン	03/21-03/27	6	株式会社 ミモザフィルムズ	212
142	彼らは生きていた	03/31-04/03	4	株式会社 アンブラッド	116
143	いただきます ここは、発酵の楽園	03/31-04/03	4	有限責任事業組合 いでは堂	61
144	テリー・ギリアムのドン・キホーテ	03/21/04/03	9	株式会社 博報堂DYミュージック&ピクチャーズ	105
145	パラサイト 半地下の家族	02/15-04/03	77	有限会社 ビターズ・エンド	3,662
小 計			247	小 計	7,906
合 計			1,420		57,718
共催事業 *121～*129			9		255
主催事業 計			1,411		57,463

※台風19号接近の為、以下の作品が10/12(土)の上映を中止し、上映回数が当初の計画から変更

	作 品 名	上映回数変更 当初→実績	1 回平均入場者数 (人)
73	田園の守り人たち	12回 → 11回	41
78	帰れない二人	12回 → 11回	46
77	ブルーノート・レコード	17回 → 16回	38
75	五億円のじんせい	6回 → 5回	13
74	カーマイン・ストリート・ギター	11回 → 10回	16
総数 58回 → 53回			5 回 154人

※新型コロナウイルス感染症の影響で、以下の作品が3/28(土), 29(日)の上映を中止し上映回数が当初の計画から変更

	作 品 名	上映回数変更 当初→実績	1 回平均入場者数×回数 (人)
142	彼らは生きていた	6回 → 4回	29人×2回= 58
143	いただきます ここは、発酵の楽園	6回 → 4回	15人×2回= 30
144	テリー・ギリアムのドン・キホーテ	10回 → 9回	12人×1回= 12
145	パラサイト 半地下の家族	81回 → 77回	48人×4回=192
総数 103回 → 94回			9回 292人

◆ 上映支援事業 (※上映回数及び入場者数は、◆映画上映事業の内数)

	上 映 作 品	上 映 日	上映回数	内 容	入場者数
1	12か月の未来図	06/24	1	麻生中学PTA団体鑑賞	30
2	家へ帰ろう	08/26	2	平和を語る麻生の会	140
合 計			3		170

[「アルテリオ・シネマ」映画上映事業]

◆ バリアフリー上映事業（※入場者数は、◆映画上映事業の内数）

	企 画 名	上 映 日	種 別	利用者数
1	ねことじいちゃん	04/13	副音声ガイド	9
2	ねことじいちゃん	04/14	副音声ガイド	16
3	ねことじいちゃん	04/17	副音声ガイド	15
4	シンプル・フェイバー	04/20	保育	1
5	シンプル・フェイバー	04/23	保育	3
6	初恋 お父さん、チビがいなくなりました	05/11	保育	3
7	初恋 お父さん、チビがいなくなりました	05/18	副音声ガイド	12
8	初恋 お父さん、チビがいなくなりました	05/19	副音声ガイド	4
9	初恋 お父さん、チビがいなくなりました	05/22	副音声ガイド	9
10	12か月の未来図	06/16	保育	3
11	12か月の未来図	06/19	保育	3
12	パリ、嘘つきな恋	06/29	副音声ガイド	15
13	パリ、嘘つきな恋	07/06	保育	4
14	家へ帰ろう	07/13	副音声ガイド	21
15	家へ帰ろう	07/14	副音声ガイド	9
16	家へ帰ろう	07/17	副音声ガイド	6
17	さらば愛しのアウトロー	08/24	保育	1
18	長いお別れ	08/25	副音声ガイド	13
19	さらば愛しのアウトロー	08/27	保育	1
20	長いお別れ	08/28	副音声ガイド	16
21	北の果ての小さな村で	09/14	保育	3
22	北の果ての小さな村で	09/18	保育	2
23	田園の守り人たち	10/05	副音声ガイド	4
24	田園の守り人たち	10/06	副音声ガイド	3
25	田園の守り人たち	10/09	副音声ガイド	4
26	風をつかまえた少年	10/20	保育	2
27	風をつかまえた少年	10/23	保育	1
28	人生をしまう時間	11/16	副音声ガイド	0
29	人生をしまう時間	11/20	副音声ガイド	3
30	人生をしまう時間	11/23	保育	1
31	人生をしまう時間	11/27	保育	1
32	風をつかまえた少年（アンコール上映）	12/14	副音声ガイド	5
33	風をつかまえた少年（アンコール上映）	12/15	副音声ガイド	4
34	風をつかまえた少年（アンコール上映）	12/18	副音声ガイド	0
35	細い目	12/21	保育	1
36	細い目	12/24	保育	1
37	幸福路のチー	01/11	保育	1
38	幸福路のチー	01/15	保育	2
39	家族を想うとき	01/26	副音声ガイド	9
40	この世界の（さらにいくつもの）片隅に	02/01	副音声ガイド	2
41	この世界の（さらにいくつもの）片隅に	02/05	副音声ガイド	1
42	だれもが愛しいチャンピオン	02/16	保育	2
43	だれもが愛しいチャンピオン	02/22	副音声ガイド	7
44	コンプリシティ 優し共犯	03/07	副音声ガイド	4
45	コンプリシティ 優し共犯	03/08	副音声ガイド	6
46	コンプリシティ 優し共犯	03/11	副音声ガイド	2
47	ロング・ウェイ・ノース 地球のてっぺん	3/14	保育	1
48	ロング・ウェイ・ノース 地球のてっぺん	3/18	保育	1
計				237

[文化創造事業]

◆ワークショップ事業

No.	事業名	開催日	回数	参加者数	備考
1	映画音楽ワークショップ	8/3(土)	1	9	
2	映画弁士ワークショップ(1日目)	8/4(日)	1	12	
3	映画弁士ワークショップ(2日目)	8/5(月)	1	12	
4	キノーラワークショップ	8/21(水)	1	24	
5	キノーラワークショップ	8/22(木)	1	24	
6	3分間ビデオ制作入門講座 全10回	10/26(土)	1	17	イントロダクション
7		11/9(土)	1	17	映画の構造を知ろう
8		11/16(土)	1	17	撮影実習ー1
9		11/30(土)	1	17	撮影実習ー2
10		12/7(土)	1	17	編集基礎ー1
11		12/14(土)	1	17	編集基礎ー2
12		1/11(土)	1	17	編集基礎ー3
13		1/18(土)	1	17	編集作業ー1
14		2/1(土)	1	17	編集作業ー2
15		2/16(日)	1	60	上映会
計		15	294		

※新型コロナウイルス関係で中止したワークショップ

No.	事業名	開催日	回数	定員	対象
16	春休み シネマわくわくワークショップ アニメーション絵本づくりvol.2	3/26(木)	2	20	小学1年生～6年生
				20	小学1年生～6年生
17	春休み シネマわくわくワークショップ むかしのアニメーション体験vol.6	3/27(金)	2	25	小学1年生～6年生
		3/31(火)	2	25	小学1年生～6年生
18	春休み シネマわくわくワークショップ 映画のはじまりに挑戦！	3/28(土)	1	15	小学3年生～6年生
	リュミエール映画vol.8+	3/29(日)	1	15	小学3年生～6年生
		3/30(月)	1	15	小学3年生～6年生

〔文化創造事業〕

◆トーク開催事業（※入場者数は、◆映画上映事業の内数）

	企 画 名	上 映 日	種 別	内 容	入場者数
1	男と女	04/24	トーク	関川夏央さん（日本映画大学特任教授）	66
2	檜山節考	04/26	トーク	天願大介さん（日本映画大学学長）	97
3	淑女と髭	08/03	伴奏付	柳下美恵さん	38
4	淑女と髭	08/04	弁士付	大森くみこさん	60
5	作兵衛さんと日本を掘る	08/10	トーク	熊谷博子さん（監督）	50
6	風待ち	08/12	トーク	白石和彌さん（監督）	88
7	長いお別れ	08/29	トーク	佐藤忠男さん、中野量太さん（監督）	80
8	味園ユニバース	02/08	トーク	山下敦弘さん（監督）	42
9	独立少年合唱団	02/09	トーク	緒方明さん（監督）	49
10	志乃ちゃんは自分の名前が言えない	02/11	トーク	足立紳さん（脚本家）	33
計					603

※中止したトーク開催事業

	企 画 名	上 映 日	種 別	内 容	備 考
1	五億円のじんせい	10/12	トーク	文 晟豪さん（監督）	台風19号
2	コンプリシティ 優しい共犯	03/08	トーク	近浦啓さん（監督）	新型コロナ

〔貸 館 事 業〕

	利 用 団 体	利 用 日	上映回数	内 容	入場者数
1	映像グループ ローポジション	07/08	1	『アリ地獄天国』制作関係者試写	13
2	川崎市人権・男女共同参画室	08/19	5	『めぐみちゃんと家族のメッセージ』上映	41
3	U's SKY PICTURES	09/02	2	『58℃』完成披露上映会	96
4	Beyond the waves新百合ヶ丘自主上映会	12/02	1	映画「Beyond the Waves」上映会	60
5	Ride Pictures	02/25	2	映画「眉村ちあきのすべて（仮）」先行試写会	31
6	広島淳	03/02		自主制作の写真撮影	2
合 計			11		243

※新型コロナウイルス関係で中止した貸館事業

	利 用 団 体	利 用 日	上映回数	内 容	入場予定者数
1	多摩美術大学	03/15, 16	各1	学生作品	60

第25回KAWASAKI しんゆり映画祭2019

売上枚数

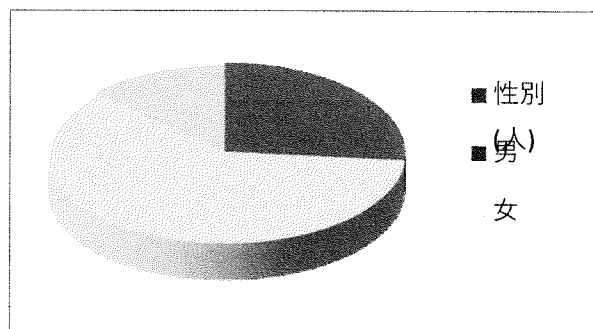
会 場	No.	上映日	開始時間	作 品 名	小 計	会場合計	日 計
小劇場	1	10.27【日】	10:00	若おかみは小学生！	62	288	288
	2		13:40	ジュニア映画制作ワークショップ2019発表会	110		
	3		16:00	記者たち～衝撃と畏怖の真実～	74		
	4		19:00	よあけの焚き火	42		
映像館	5	10.29【火】	12:00	ブンミおじさんの森	27	88	240
	6		15:00	バイス	31		
	7			ジュニア映画制作ワークショップ20周年セレクション	30		
小劇場	8		13:00	おクジラさま ふたつの正義の物語	27	152	
	9		15:30	サッドヒルを振り返せ	12		
	10		19:00	ワンダフルライフ	113		
映像館	11	10.30【水】	10:30	沈没家族 劇場版	35	85	228
	12		14:00	天然☆生活	23		
	13		19:00	赤い雪 Red Snow	27		
小劇場	14		11:00	洗骨	65	143	
	15		13:50	ある精肉店のはなし	55		
	16		16:30	若おかみは小学生！	23		
映像館	17	10.31【木】	13:00	ゲット・アウト	26	71	213
	18		15:40	ヘレディタリー／継承	45		
	19		18:40	11.25自決の日 三島由紀夫と若者たち			
小劇場	20		12:00	バジュランギおじさんと、小さな迷子	62	142	
	21		15:30	記者たち～衝撃と畏怖の真実～	51		
	22		19:00	華氏119	29		
映像館	23	11.1【金】	13:10	パッドマン 5億人の女性を救った男	36	82	162
	24		16:20	冬冬の夏休み デジタル・リマスターバージョン	28		
	25		19:00	あいが、そいで、こい	18		
小劇場	26		10:00	バジュランギおじさんと、小さな迷子	41	80	
	27		13:50	よあけの焚き火	39		
	28		16:00	止められるか、俺たちを			
映像館	29	11.2【土】	10:00	ブンミおじさんの森	38	98	305
	30		13:30	沈没家族 劇場版	60		
	31		17:00	11.25自決の日 三島由紀夫と若者たち			
小劇場	32		10:30	サッドヒルを振り返せ	20	207	
	33		14:00	赤い雪 Red Snow	105		
	34		17:30	洗骨	82		
映像館	35	11.3【日】	10:00	ゲット・アウト	33	172	429
	36		12:30	ヘレディタリー／継承	61		
	37		15:30	あいが、そいで、こい	39		
小劇場	38		19:00	バイス	39	257	
	39		10:10	おクジラさま ふたつの正義の物語	33		
	40		12:40	ある精肉店のはなし	71		
	41		16:50	柳下美恵のピアノ/deシネマinしんゆり 掟によって	52		
	42		19:10	ワンダフルライフ	101		
映像館	43	11.4 【月・祝】	10:30	冬冬の夏休み デジタル・リマスターバージョン	52	280	612
	44		13:40	パッドマン 5億人の女性を救った男	75		
	45		17:10	天然☆生活	65		
小劇場	46		19:55	主戦場	88	332	
	47		10:00	華氏119	62		
	48		13:30	バジュランギおじさんと、小さな迷子	109		
	49		17:00	止められるか、俺たちを	161		
					2,477	2,477	

会場ごとの集計表

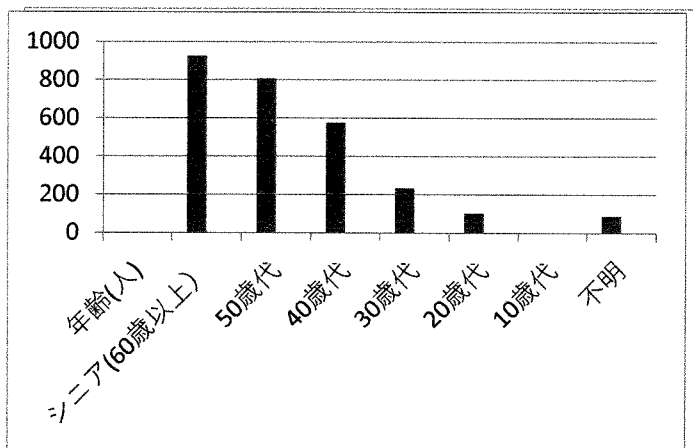
	回数	売上枚数
小劇場	25	1,601
映像館	21	876
計	46	2,477

会員数(人)	2,110
--------	-------

性別(人)		
男	558	26%
女	1,274	60%
未記入	278	13%
2,110		



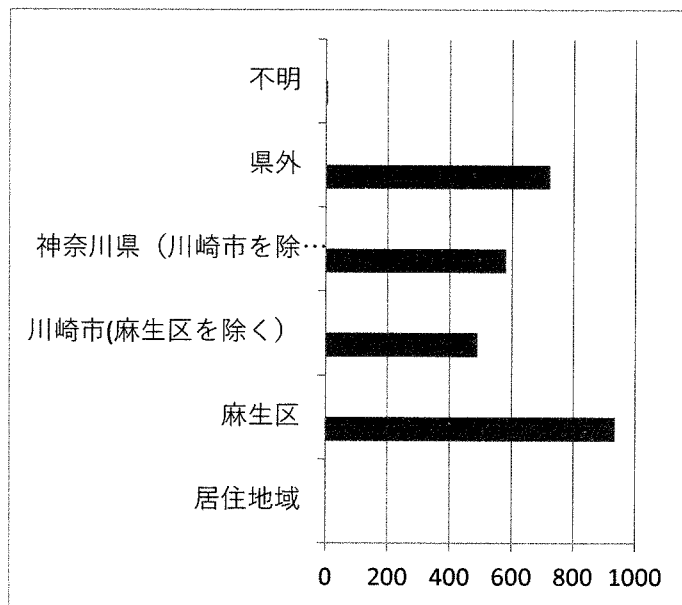
年齢(人)		
シニア(60歳以上)	912	43%
50歳代	672	32%
40歳代	302	14%
30歳代	139	7%
20歳代	40	2%
10歳代	2	0%
未記入	43	2%
2,110		



居住地		
麻生区	732	35%
川崎市(麻生区を除く)	341	16%
神奈川県(川崎市を除く)	440	21%
県外	590	28%
不明	7	0%
2,110		

*県外内訳

東京都	578	98%
千葉県	4	1%
埼玉県	0	0%
栃木県	1	0%
佐賀県	1	0%
山梨県	2	0%
兵庫県	1	0%
長野県	1	0%
静岡県	2	0%
590		



◆会員制度

入会金500円 年会費1,000円 1年更新制

- ①会員割引…鑑賞料金が1作品1,800円のところ1,100円になります(※特別興行などは除く)
- ②ポイント…チケット購入時にポイント1つ、ポイント5つでご招待券1枚進呈
- ③同伴者割引…1名様まで、一般料金が1,800円～1,400円の作品は一律1,300円に割引
- ④サービス…シネマニュース発送サービス、イベントや特別試写会などのご案内等

川崎市アートセンター 各施設の利用状況(令和元年度)

① 日数別利用状況

	基 本				各 施 設 の 利 用 状 況					
	基準日数 (休館日 を除く)	メン テナ ンス 日数	利用可 能日数		小劇場	楽屋	映像ホー ル	映像編集・録音室	工房	研修室
4月	30	1	29		19	19	26	5	21	23
5月	31	1	30		16	14	27	7	26	25
6月	30	1	29		16	15	27	10	27	26
7月	31	1	30		9	10	27	10	15	26
8月	31	1	30		22	14	29	16	19	19
9月	30	1	29		24	20	27	13	23	26
10月	31	1	30		28	27	27	15	28	27
11月	30	1	29		22	20	26	16	22	28
12月	28	1	27		19	18	25	11	21	23
1月	28	1	27		19	19	24	9	19	24
2月	29	1	28		23	22	25	10	24	26
3月	31	1	30		1	2	25	10	4	12
合計	360	12	348		218	200	315	132	249	285
利 用 率 %					62.6%	57.5%	90.5%	37.9%	71.6%	81.9%

② 3区分別(午前・午後・夜間)利用状況 ただし、公演は1～2回、映像ホールは3回～5回上映

	基 本				各 施 設 の 利 用 状 況					
	基準日数 (休館日 を除く)	メン テナ ンス 日数	利用可 能日数	利用3 区分総 数	小劇場	楽屋	映像ホー ル	映像編集・録音室	工房	研修室
4月	30	1	29	87	58	57	78	16	55	42
5月	31	1	30	90	45	41	78	9	54	47
6月	30	1	29	87	46	44	76	18	62	51
7月	31	1	30	90	27	26	79	19	30	42
8月	31	1	30	90	62	42	86	35	51	36
9月	30	1	29	87	72	63	76	23	62	49
10月	31	1	30	90	82	79	81	30	80	50
11月	30	1	29	87	59	55	78	32	54	52
12月	28	1	27	81	51	46	73	17	37	42
1月	28	1	27	81	53	54	72	17	60	37
2月	29	1	28	84	66	64	76	17	64	45
3月	31	1	30	90	3	6	76	23	9	18
合計	360	12	348	1,044	624	577	929	256	618	511
利 用 率 %					59.8%	55.3%	89.0%	24.5%	59.2%	48.9%

Ⅳ 東海道かわさき宿交流館事業(指定管理者事業)

川崎市文化財団は、川崎市が設置した東海道かわさき宿交流館の指定管理者である「川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ」により東海道かわさき宿交流館（以下、「当館」という。）の管理運営事業、及び当館における市民文化の振興事業等を実施し、市民等の文化振興と文化芸術活動を活かしたまちづくりの推進を図りました。

開館 平成 25 年 10 月 1 日

指定管理期間 第一期 平成 25 年 9 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日（4 年 7 か月）

第二期 平成 30 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（5 年間）

利用時間及び休館日

種別	利用時間	休館日
4 階集会室・談話室	午前 9 時～ 午後 9 時	12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで
1 階休憩スペース 2 階・3 階展示室	午前 9 時～ 午後 5 時	・月曜日（祝祭日に当たるときは、直後の 祝祭日でない日） ・12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

1 来館利用の促進

当館は、来館者が快適で充実した時間を過ごし、満足度を高めてお帰りいただけるよう、良好な施設環境の維持・改善と、ホスピタリティをもった案内・接遇に努めております。

常設展示や企画展示の見学を楽しみながら、気軽な立ち寄りの場として活用いただくとともに、江戸文化を伝える芸能公演、街道文化を紹介する講演会等の集客イベント、集会室を活用した交流機会の提供などによって、来館利用の促進を図りました。

しかしながら、令和元年度の利用者数については、台風等による大雨や、新型コロナウイルス発生に伴う自粛により減少いたしました。6 年 6 か月となる令和 2 年 3 月末までの来館者数は、累計 で 322,014 名となりました。

来館者数

		平成 25 年度下半期	33,289 名
平成 26 年度上半期	24,052 名	平成 26 年度下半期	25,208 名
平成 27 年度上半期	21,651 名	平成 27 年度下半期	29,206 名
平成 28 年度上半期	23,954 名	平成 28 年度下半期	23,166 名

平成 29 年度上半期	24, 549 名	平成 29 年度下半期	25, 498 名
平成 30 年度上半期	23, 814 名	平成 30 年度下半期	25, 910 名
令和元年度上半期	20, 951 名	令和元年度下半期	20, 766 名

2 常設展示事業

当館は、江戸時代の東海道川崎宿の様子やこれとつながる川崎の地域資源を学べる映像・グラフィックを活用した展示等を中心とする、楽しみながら地域の歴史・文化を体験できる施設です。

そのため、NPO法人かわさき歴史ガイド協会と連携して、地域をよく知る市民ボランティアガイドが、展示の趣旨・見どころや地域情報等を来館者に案内しました。

3 企画展示事業

3 階企画展示コーナーを活用し、地域の文化団体や文化活動グループ等と連携しながら、地域の歴史・文化を中心とした多様な文化を発信する企画展示を開催し、市民等の文化振興と地域交流を図りました。

川崎出身で数々のヒット曲を作詞した佐藤惣之助の功績を紹介した企画展、品川から小田原の各宿場をとりあげた関東・東海道宿場の企画展など、年 6 回開催しました。(別紙 1 参照)

4 文化イベント事業

(1) 「江戸時代の粋に遊ぶ」

「江戸時代の粋に遊ぶ」シリーズの公演は、江戸情緒を感じさせる古くから伝わる芸能を中心に、日頃、鑑賞機会の乏しい芸能に触れ、演者による解説やナビゲーターの山縣基与志と演者との対談により芸の神髄を知り、さらに体験コーナーにおいて芸のさわりの実演や、質疑応答コーナーにおいて演者と観客が交流できることを特徴としています。今様や水芸など、年 6 回開催しました。(別紙 1 参照)

(2) 街道シリーズ講演会

街道や宿場に関する歴史や文化について、歴史研究家や大学教授などを招き、多様な観点から学ぶ機会となる講演会を開催しました。(別紙 1 参照)

(3) 前座・二つ目激励「お昼の落語」

地域の方に笑いの集いと場を提供し、出演する前座・二つ目の落語家にとっては観客の反応を得て芸を磨く場として開催しています。新型コロナウイルス感染症の影響で年 3 回公演になりましたが、地域の方々に大人気の催しです。(別紙 2 参照)

(4) 「講談 de 交流」

平成 29 年度から、前座・二つ目の落語家に加え、若手講談師の育成の場として市民に楽しんでいただけるように「講談 de 交流」を始めました。近年の講談ブームもあり、「お昼の落語」同様、大人気の催しで、年間で 4 回公演しました。(別紙 2 参照)

(5) その他イベント

ア 講演会「佐藤惣之助と沖縄」

佐藤惣之助展関連企画として沖縄との関係を中心に、生い立ちから多彩な交流関係まで、展示会だけでは知ることのできない惣之助の姿を紹介しました。

開 催 日 令和元年 5 月 13 日 (金)

講 師 佐藤美子 (川崎市市民ミュージアム学芸員)

参 加 者 30 名

※書籍『佐藤惣之助』作成し、5 月 29 日から 500 円で販売しました。

イ 東京大衆歌謡楽団公演

「佐藤惣之助展」の関連企画として、幅広い人気をもつ「東京大衆歌謡楽団」に惣之助の代表作や昭和初期の流行歌を生演奏での公演会を開催しました。

参加者の方々も手拍子に合わせ、一緒に歌って楽しんでいただけました。

開 催 日 令和元年 6 月 6 日 (木)

参 加 者 115 名

参 加 費 3,000 円

ウ 佐藤惣之助ゆかりの地をめぐる市内ガイドツアー

「佐藤惣之助展」の関連企画として惣之助生誕地、稲毛神社、コロムビア資料館などをたどるガイドツアーを NPO 法人かわさき歴史ガイド協会の協力で開催しました。

開 催 日 令和元年 6 月 25 日 (火)

参 加 者 12 名

参 加 費 500 円

エ ガイドと歩く川崎宿の名所めぐり

「関東・東海道宿場展」の関連企画として、稲毛神社、六郷の渡し、田中本陣跡、佐藤本陣跡など、川崎宿めぐりを実施しました。

開 催 日 令和元年 10 月 10 日 (木)

参 加 者 16 名
参 加 費 500 円

5 共催・協力事業

(1) 酔花忌俳句大会（共催事業）

開 催 日 令和元年 5 月 18 日（土）
主 催 川崎区文化協会、川崎今昔会
内 容 酔花忌俳句大会は、川崎宿本陣の末裔である詩人・佐藤惣之助の命日 5 月 15 日を記念し、川崎今昔会、川崎区文化協会の主催により開催。今回で 25 回を迎えた伝統ある句会です。平成 26 年から当館において開催され、平成 27 年から当館は共催者として広報等に協力しています。

(2) 市民アカデミー「日本の災害史」（協力事業）

開 催 日 令和元年 5 月～7 月（全 6 回講座）
主 催 市民アカデミー
内 容 「歴史に学ぶ 災害への備え 防災の知恵」のテーマで大学教授などの講演会を 6 回にわたり開催。会場設営や広報へ協力しました。
参 加 者 40 名

(3) 市民アカデミー「歴史から読み解く万葉集の謎」（協力事業）

開 催 日 令和元年 10 月（全 6 回講座）
主 催 市民アカデミー
内 容 万葉集の歌を通して万葉人の歴史認識や社会背景を解析する講演会を 6 回にわたり開催。会場設営や広報へ協力しました。
参 加 者 40 名

6 その他事業

(1) 書籍『佐藤惣之助』刊行

刊 行 日 令和元年 5 月 29 日（水）
内 容 企画展「川崎が生んだ詩人 佐藤惣之助展」と「惣之助トーク会」にあわせ、佐藤惣之助研究家でもある佐藤美子氏の執筆で交流館オリジナルの書籍を発行しました。

(2) 市民演芸会の開催

開 催 日 令和元年 7 月 14 日（日）

内 容 地域市民の文化・演芸活動の場として交流館の利用促進を図り、市民落語会「笑吉・安芸 二人会」（川崎区役所・高齢障害課 依田耕一さん主催）に協力し、地域のお年寄りを中心に約 100 名の方が、落語を楽しみました。

(3) 交流館の左右の壁に看板を設置

実 施 日 令和 2 年 3 月 23 日（月）

内 容 利用者が来館の際、わかりやすいよう、多摩川側と市役所通り側の壁に看板を設置しました。

(4) 江戸時代風の町駕籠を制作・展示

展示開始日 令和 2 年 3 月 27 日（金）

内 容 イベントでの使用にも耐えられる、町駕籠を作成し、2 階展示室にて展示しました。

7 まち歩き・にぎわいづくり等の事業

(1) 「東海道川崎宿 2023 まつり」

開 催 日 平成 31 年 4 月 7 日（日）

内 容 「東海道川崎宿 2023 まつり実行委員会」の主催する地域イベント（会場：稲毛公園）で体験コーナーにて独楽や輪投げ遊びやスタンプラリーに協力するとともに、「三角おむすびコンテスト」については賞品を提供しました。

(2) アジアンフェスタ

開 催 日 平成 31 年 4 月 14 日（土）、15 日（日）

内 容 かわさきアジアンフェスタ会場をまわってスタンプを集める「スタンプラリー」の商品として、東海道かわさき宿交流館『図録 東海道五十三次』（10 名分）を協賛しました。

(3) かわさき発見！スタンプラリー（協力事業）

期 間 令和元年 7 月 20 日（土）～9 月 1 日（日）

主 催 川崎市役所総務企画課

内 容 川崎市スポット（交流館、東芝未来館、市民ミュージアム、大山街道ふるさと館など 14 か所にデジタルスタンプを設置し、

スタンプ数に応じて賞品が貰えるもので、市内観光の促進に協力しました。

(4) 東海道川崎宿スタンプラリー2019

開催日 令和元年 11 月 23 日（土・祝日）

内容 1 階エントランスでは、「御紋おむすび」大会優勝レシピのおむすび販売コーナーを設置。4 階で実施した体験チャレンジコーナーでは浮世絵刷り体験や輪投げ、けん玉などの昔遊び、そしてかわさき歴史ガイド協会の協力で川崎の史跡などの画像を上映、113 名のスタンプ通過者がいました。なお当日は、朝から冷たい雨と強い風という悪天候のため、1 階のスタンプポイント通過者は、163 名と昨年度の約 5 分の 1 程度となりました。

(5) 東海道浮世絵スタンプラリー （交流館特別協力事業）

期間 令和元年 12 月 10 日（火）～令和 2 月 2 日（木）

内容 大田区、品川区主催で川崎宿から品川宿間の 5 か所にスタンプを配置、重ね押しで浮世絵「広重・品川宿」の浮世絵が完成するものです。1 月 26 日（日）には、「お楽しみウォーク」として東海道かわさき宿交流館をスタートし、品川交流館まで 7 か所でイベントを楽しみながら歩き、記念品をプレゼントする企画に協力しました。

8 地域・学校との連携事業

(1) 東海道かわさき宿交流館運営委員会

地域住民や関係機関等を構成員とし当館が事務局となる「東海道かわさき宿交流館運営委員会」において、地域住民との意見交換、交流館運営への参画、地域の活性化に向けた連携・協働等を協議しました。

平成 31 年度運営委員会 令和元年 11 月 26 日開催
（平成 30 年度決算報告・令和 2 年度運営計画 他）

(2) 市立小学校との連携

当館を校外学習活動の場として活用していただくため、当館の見学及び川崎宿の歴史を説明しました。

案内・説明は、かわさき歴史ガイド協会会員の協力をえて実施しました。

令和元年 9 月 27 日（金） 川崎市立旭小学校 86 名

令和元年 10 月 3 日（木）	川崎市立向小学校	77 名
令和元年 10 月 30 日（水）	川崎市立宮前小学校	141 名

(3) 中学生の「職場体験学習・総合学習」

市内中学より職場体験学習や総合学習として当館を訪れ、業務体験や当館職員との意見交換などを行いました。

令和元年 8 月 30 日（金）	川崎市立稲田中学校	4 名
令和元年 9 月 18 日（水）	川崎市立富士見中学校	12 名
令和元年 10 月 30 日（水）	川崎市立稲田中学校	6 名
令和 2 年 1 月 17 日（金）	川崎市富士見中学校	3 名

9 その他

(1) 休憩室展示コーナー

一般市民の「川崎名所・切り絵」、東海道五十三次をテーマにした「木彫り浮世絵」の展示や、3 階企画展示の「東海道宿場展」に連動させ、風人社（出版社）の協力もえて日本橋から箱根までのマップを展示しました。また、「昭和の川崎」写真展示と大型ディスプレイに「昭和 37 年ニュース映像」などを映し、来館者の方に楽しんでいただける休憩室コーナーとしました。

(2) テレビ・新聞等による広報

テレビ、ラジオ、新聞等による取材に協力し、番組や記事で紹介されました。

ア 大阪毎日放送 MBS「ちちんぷいぷい」放送

放送：平成 31 年 4 月 11 日（月）

内容：同番組内の東海道五十三次を順番に紹介するコーナーがあり、交流館にてその収録が行われました。

イ 新聞取材

(ア) 発行日：令和元年 12 月 29 日（日）

内容：「川崎のスケッチ」

～池澤寛 水彩画展～東京新聞

(イ) 発行日：令和 2 年 1 月 1 日（水）

内容：「川崎のスケッチ」

～池澤寛 水彩画展～神奈川新聞

(ウ) 発行日：令和 2 年 1 月 27 日（月）

内容：「川崎のスケッチ」

～池澤寛 水彩画展～毎日新聞

ウ ホームページリニューアル

実施日：平成 31 年 4 月 25 日（木）

内 容：見やすいホームページにリニューアルしました。

10 集会室等の利用事業

当館は、4 階集会室・談話室を地域活動や市民交流等の多様な用途に、有料で貸出しています。利用者は、川崎市公共施設利用予約システム「ふれあいネット」を使って利用予約します。

（平成 30 年度利用料収入 2,338,600 円）

（令和元年度利用料収入 2,694,565 円）

令和元年度 集会室等の利用状況

	集会室 1 (48 m ²)	集会室 2 (69 m ²)	談話室 (15 m ²)	全室利用	合計
利用可能回数	1,061	1,061	1,062		3,184
利用実数（件）	643	519	314		1,476
利用率（％）	60.6	48.9	29.6		46.4
利用人数（人）	3,953	3,024	38	9,653	16,668

※集会室 1 と 2 を分割するパーテーションを除去し、舞台（5.8m×2.5m）とともに利用可能

11 物販事業

当館 1 階にショップコーナーを設け、来館の土産品等を販売しています。取扱商品は、六さんトートバックなどのオリジナル商品や広重・東海道五十三次図録、東海道や川崎宿に関する書籍、街道歩きのご案内本、絵葉書、及び「かわさき名産品」などです。

（平成 30 年度物販売上 1,986,326 円）

（令和元年度物販売上 1,561,651 円）

3 企画展示事業

別紙1

No.	展示名	開催日時	内容	入場料
1	川崎が生んだ詩人 佐藤惣之助展 ※協力:川崎市民ミュージアム	平成31年4月9日(火)～ 令和1年6月30日(日)	詩人、俳人、作詞家、随筆家として知られる佐藤惣之助について、惣之助が つないだ沖縄と川崎の親交などを中心に紹介しました。	無料
2	資料パネルで見る 気ままな川崎区・散策ポイント	令和元年7月23日(火)～ 8月25日(日)	川崎区の「宝物シートパネル」から、かわさきの散策ポイントを展示し同区内に ある見どころを紹介しました。	無料
3	関東・東海道宿場展 ～品川から小田原までの九宿 場集合!～	令和元年9月3日(火)～ 10月20日(日)	品川宿、川崎宿、神奈川宿、保土ヶ谷宿、戸塚宿、藤沢宿、平塚宿、大磯 宿、小田原宿の秋に増える街歩きの方々に役に立つ情報やPRを目的に展 示しました。	無料
4	川崎市観光写真コンクール入 賞作品展 ～かわさき・街を撮る～	令和元年10月29日(火) ～11月30日(土)	川崎市主催の「第62回川崎市写真コンクール」にて最優秀賞、優秀賞、奨励 賞などを受賞した、川崎の魅力が伝わる作品を展示しました。	無料
5	川崎のスケッチ ～池澤寛 水彩画展～	令和元年 12月10日(火) ～ 令和2年1月31日(金)	都市デザイナー池澤寛氏の視点から見た、川崎のスケッチ画を展示しまし た。	無料
6	かわさきミニガイド パネル展	令和2年2月10日(火)～ 3月31日(日)	かわさき歴史ガイド協会と連携しながら、「こんな所、こんな話」をテーマに、 川崎区域を中心とした観光名所等について紹介したパネル展を企画・開催し ました。	無料

4-(1) 江戸時代の粋に遊ぶ

NO	公演名	開催日時	出演者	内容	入場者	入場料
1	その37 今様	平成31年4月13日(土) 14時～	日本今様謡舞舞会 二代目家元 石原さつき	歌を詠み競う「今様合」と、 それぞれの歌に合わせた即興舞 体験:「今様」の作成披露	34名	1,500円
2	その38 大道芸	令和元年6月15日(土) 14時～	大道芸研究会会長 麻布十兵衛	曲芸、口上芸 体験:コマ回しや皿回し体験	48名	1,500円
3	その39 女流義太夫	令和元年8月24日(土) 14時～	浄瑠璃 竹本越若、三味線 鶴澤賀寿	『一ノ谷雙葉軍記』から「宝 引きの段」 体験:義太夫節体験	42名	1,500円
4	その40 和妻・水芸 ～よみがえる松旭斎天勝の水 芸～	令和元年10月19日(土) 14時～	日本奇術協会	水芸 体験:なし	70名	1,500円
5	その41 浪曲 ～赤穂義士伝～	令和元年12月14日(土) 14時～	浪曲師 玉川奈々福、曲師 沢村豊子	『赤穂義士路々伝』より「赤 垣源蔵 徳利の別れ」 体験:ひと節「唸る」体験	69名	1,500円
6	その42 歌舞伎附け打ち	令和2年2月15日(土) 14時～	山崎徹	附け打ち 体験:附け打ち体験	31名	1,500円

4-(2) 街道シリーズ 街道歩きをもっと楽しむために

NO	講演会名	開催日時	講師	内容	参加者	入場料
1	徳川家康の大御所政治	令和元年5月25日(土) 14時～	本多 隆成 (静岡大学名誉教授)	家康は息子秀忠に將軍職を 譲った後、「大御所」とし て実権を握り続けました。 その家康の「大御所政治」 について講演。	95名	無料
2	川崎・中原街道の歴史	令和元年7月20日(土) 14時～	望月 一樹 (神奈川県立歴史博物館 学芸 員)	「川崎・中原街道の歴史」 をテーマに、時代順に中原 街道の果たした役割や意味 について解説。	110名	無料
3	～高麗人大移動のロマンの 道～ 高麗若光ラインの謎	令和元年11月16日(土) 14時～	宮田 太郎 (歴史古街道研究家)	『日本書紀』にも登場する 渡来人・高麗若光に関する 場所、伝承と街道とのわか わりを、現地の写真を用い ながら講演。	80名	無料
4	東海道B級グルメ旅	令和2年3月21日(土) 14時～	講師:山本光正 (歴史研究家・ 元国立歴史民俗博物館 教授)	新型コロナウイルス感染症 の影響により延期	-	無料

4-(3)前座・二ツ目激励 お昼の落語

別紙2

NO	公演名	開催日時	出演者	内容	入場者	入場料
1	第13回目	令和元年5月8日(水) 14時～	前座 桃月庵 ひしもち 二ツ目 春風亭 正太郎	「牛ほめ」 「そば清」 「抜け雀」	82名	無料
2	第14回目	令和元年9月18日(水) 14時～	前座 林や 彦星 真打 初音屋 左橋	「つる」 「目黒の秋刀魚」 「子は鯉」	95名	無料
3	第15回目	令和元年12月18日(水) 14時～	前座 柳亭 市朗 二ツ目 三遊亭 めぐろ	「手紙無筆」 「名古屋弁金明竹」 「たいこ腹」	80名	無料
4	第16回目	令和2年3月18日(水) 14時～	前座 春風亭 枝次 二ツ目 春風亭 一蔵	新型コロナウイルス感染症 の影響により延期	-	無料

4-(4) 講談de交流

NO	公演名	開催日時	出演者	内容	入場者	入場料
1	第7回目	平成31年4月28日(日) 14時～	前座 一龍齋 貞奈 二ツ目 神田 すず	「海賊退治」 「お歌合わせ」 「験の母」	105名	無料
2	第8回目	令和元年7月17日(水) 14時～	前座 神田 伊織 二ツ目 一龍齋 貞鏡	「海賊退治」 「名月若松城」 「宗悦殺し」	118名	無料
3	第9回目	令和元年11月20日(水) 14時～	前座 一龍齋 貞奈 真打 一龍齋 春水	「お竹如来」 「苦心の管絃」 「吉野落ち」「静の舞」	90名	無料
4	第10回目	令和2年2月19日(水) 14時～	前座 田辺 凌天 真打 宝井 琴鶴	「道場の賭け試合」 「山内一豊」 「蓮沼門三伝」「中山安兵衛道場破り」	90名	無料

4-(5) その他のイベント

NO	イベント名	開催日時	講師・出演者	内容	入場者	入場料
1	佐藤惣之助関連企画講演会 「佐藤惣之助と沖繩」	令和元年5月18日(土)	佐藤美子 (川崎市市民ミュージアム学芸員)	「佐藤惣之助展」に関連した講演会。惣之助と沖繩との関係を中心に、展覧会だけでは知ることのできない惣之助の姿を紹介いただきました。	30名	無料
2	佐藤惣之助関連企画公演 東京大衆歌謡楽団 コンサート	令和元年6月6日(木)	東京大衆歌謡楽団	東京大衆歌謡楽団を招き、川崎が生んだ詩人・作詞家、佐藤惣之助の名曲をはじめとする、昭和初期にヒットした名曲の数々を披露いただきました。	115名	3,000円
3	佐藤惣之助関連企画 NPOかわさき歴史ガイド協会 佐藤惣之助ゆかりの地をめぐるガイドツアー	令和元年6月25日(火)	NPO法人かわさき歴史ガイド協会	かわさき歴史ガイド協会の協力の元、市内に残る佐藤惣之助ゆかりの地をめぐるガイドツアーを開催しました。	12名	500円
4	宿場展関連企画 NPOかわさき歴史ガイド協会 ガイドと歩く川崎宿の名所めぐり	令和元年10月10日(木)	NPO法人かわさき歴史ガイド協会	稲毛神社、六郷の渡し、田中本陣跡、佐藤本陣跡など、「関東・東海道宿場展」の関連企画として、ガイドと歩く川崎宿めぐりを実施しました。	16名	500円
5	川崎宿伝統工芸ワークショップ 麦わら細工を作ろう	令和2年3月25日(水)	麦人の会	新型コロナウイルス感染症の影響により延期	-	300円